
2009年度
学生生活実態調査
報告書

2010年3月
神奈川大学

まえがき

2000年度の開始以来、本学では6回目となった学生生活実態調査の実施結果をここに報告致します。

学生生活実態調査は、当初学生部が取り扱っていましたが、2002年度に自己点検・評価全学委員会が発足したことにより、2003年度調査から自己点検・評価全学委員会が全体の責務を負い、学生部（2004年度以降は学生生活支援部）の協力を得て実際の調査を実施して参りました。

2008年4月に、大学設置基準が一部改正され、FDが義務化されたことを受けて、同年10月にはFD全学委員会が発足しました。学生の生活実態を正確に把握することはFDの観点からも重要な課題であり、2009年度調査からは、FD全学委員会に業務移管され、これまでと同様に学生生活支援部の協力を得て実施することになりました。

2009年度の学生生活実態調査では、その目的を「総合的な学生生活の実態及び意識調査を通じて、大学への満足度（希望や不満）を分析・把握し、FDの観点を考慮した本学の学生サービスの改善に資すること」とし、その対象を、これまでの学部学生に、大学院生を新たに加えることにしました。また、質問項目は、前回（2007年度）調査との継続性を考慮しつつ、項目内容の精査を行いました。

本報告書の調査結果によると、継続的な質問項目における顕著な経年変化は、あまりみられなかったものの、自由記述の回答には、本学の長所や短所を表す学生の率直な意見が記されています。これら学生の意見から各組織における課題を探り、すぐに対応出来ることは早急に改善し、大学全体に関わる大きな課題については、学長に提言し、将来構想策定に反映されることが望まれます。

最後に、今回の調査にあたって、アンケートに協力いただいた学生諸君をはじめ、FD全学委員会委員ならびにご関係の方々のご協力とご尽力に感謝します。また、各組織においては、学生のより良い学生生活・学修環境の整備のために本報告書を積極的に活用されることを切望致します。

2010年3月31日

FD全学委員会

委員長 内藤 周 式

目次

調査概要	・ ・ ・ ・ ・	1
回答者属性	・ ・ ・ ・ ・	2
.生活全般について	・ ・ ・ ・ ・	5
.心と体の健康について	・ ・ ・ ・ ・	25
.図書館の利用について	・ ・ ・ ・ ・	33
.学生支援体制について	・ ・ ・ ・ ・	37
.神奈川大学についての満足度	・ ・ ・ ・ ・	45
付)自由記述の回答データ	・ ・ ・ ・ ・	47
付)回答用紙サンプル		

調査概要

1. 調査目的

神奈川大学学生の実生活実態の全体傾向を明らかにし、修学面、進路支援面などの今後の施策を考えるための基礎資料とする。

2. 調査対象者

学部生 : 学部単位、学年単位で無作為抽出
大学院生 : 全学生を対象

3. 調査方法

対象者に配布後、自記式にて記入。記入後、郵送にて回収。

4. 調査実施時期

平成21年12月15日(火) ~ 平成22年1月30日(土)

5. 調査対象者数

配布票数	回収票数	回収率	有効票数
7,000	976	13.9%	976

6. 主要調査項目

調査項目の体系については、従来の学生生活実態調査との継続性を考慮する。
また、アンケート回収率を維持するために、他のアンケートと重複する質問項目を精査し、質問数を58項目から31項目に減じて実施した。

.生活全般について

生活費収入・支出 / 大学納付金 / 定職・アルバイト / 住居形態 / 通学手段・時間 / 高校教育への補習学習希望 / 入学前課題 / 就職への不安

.心と体の健康について

相談相手 / 相談施設 / 施設へ相談時の感想 / 相談窓口の設置希望 / 喫煙について

.図書館の利用について

利用頻度 / 利用目的

.学生支援体制について

学生生活に関する満足度 / 身につけたいこと

.神奈川大学についての満足度

回答者属性

Q1.所属

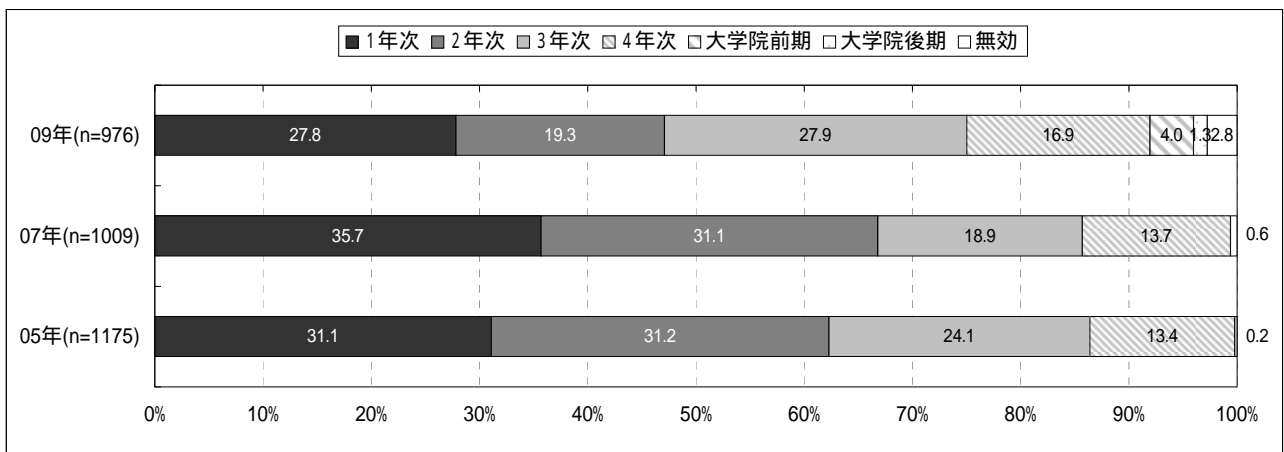
学部 / 学科 / 専攻 / 課程		学部生 合計	回収数			
学部			学部生 合計	879		
	法学部	法律学科		117		
		自治行政学科		57		
		合計		174		
	経済学部	経済学科		155		
		現代ビジネス学科 / 貿易学科		68		
		合計		223		
	経営学部	国際経営学科		66		
	外国語学部	英語英文学科		42		
		スペイン語学科		30		
		中国語学科		13		
		国際文化交流学科		28		
	合計		113			
	人間科学部	人間科学科		76		
	理学部	情報科学科		25		
		化学科		21		
		生物科学科		24		
		総合理学プログラム		3		
	合計		73			
工学部	機械工学科		39			
	電子情報フロンティア学科		45			
	物質生命化学科		19			
	情報システム創成学科		24			
	建築学科		27			
合計		154				
			課程別内訳			
大学院生 合計			78	38	12	
大学院	法学研究科	法律学専攻	5	2	2	
	経済学研究科	経済学専攻	5	4	1	
	経営学研究科	国際経営専攻	6	1	1	
	外国語学研究科	英語英文学専攻	1			
		中国言語文化専攻	1			
		合計	2	0	1	
	人間科学研究科	人間科学専攻	6	1	1	
	理学研究科	情報科学専攻	2			
		化学専攻	3			
		生物科学専攻	3			
		合計	8	6	0	
	工学研究科	機械工学専攻	8			
		電気電子情報工学専攻	7			
応用化学専攻		9				
経営工学専攻		3				
建築学専攻		3				
合計	30	22	2			
歴史民俗資料学研究科	歴史民俗資料学専攻	9	2	4		
法務研究科	法務専攻	7				
学部生+大学院生 合計			957			
無回答・無効回答 合計			19			

学部・学科(全学 / 学年 / 性別)

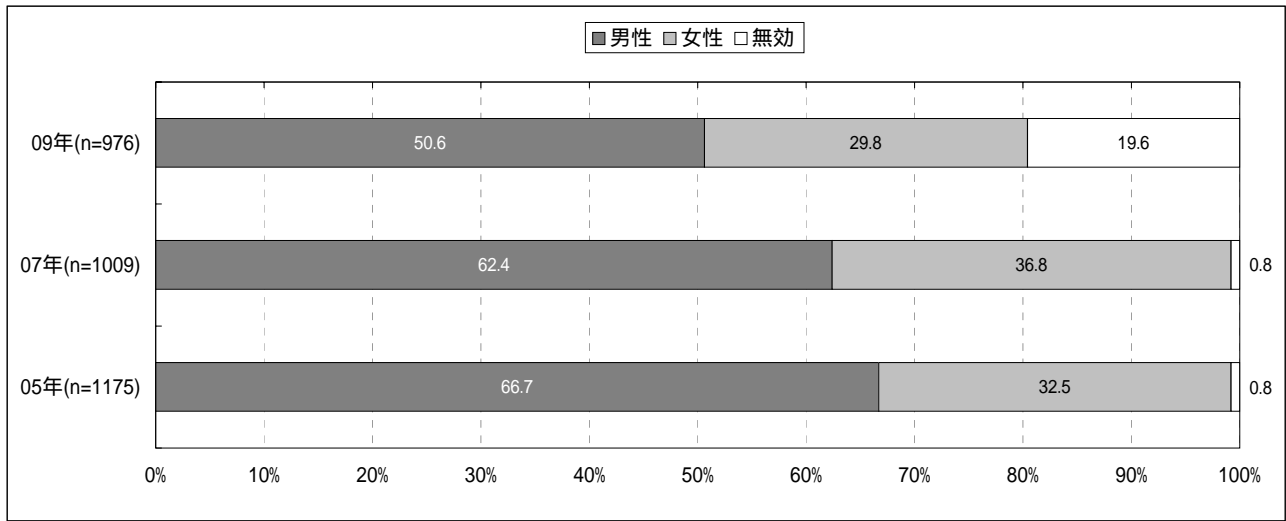
	09年 (n=976)	全学		学年別					性別		
		人数	%	1年次	2年次	3年次	4年次	無効	男性	女性	無効
				%	%	%	%	%	%	%	%
法学部	法律学科	117	12.0	30.8	23.1	25.6	20.5	0.0	52.1	34.2	13.7
	自治行政学科	57	5.8	26.3	22.8	26.3	22.8	1.8	59.6	15.8	24.6
	合計	174	17.8								
経済学部	経済学科	155	15.9	29.7	24.5	29.7	15.5	0.6	55.5	19.4	25.2
	現代ビジネス学科 / 貿易学科	68	7.0	33.8	17.6	23.5	23.5	1.5	52.9	26.5	20.6
	合計	223	22.8								
経営学部	国際経営学科	66	6.8	21.2	19.7	27.3	27.3	4.5	39.4	31.8	28.8
	合計	66	6.8								
外国語学部	英語英文学科	42	4.3	21.4	19.0	35.7	23.8	0.0	26.2	66.7	7.1
	スペイン語学科	30	3.1	33.3	30.0	26.7	10.0	0.0	13.3	66.7	20.0
	中国語学科	13	1.3	15.4	30.8	30.8	23.1	0.0	38.5	46.2	15.4
	国際文化交流学科	28	2.9	35.7	25.0	17.9	21.4	0.0	25.0	60.7	14.3
	合計	113	11.6								
人間科学部	人間科学科	76	7.8	34.2	14.5	31.6	17.1	2.6	32.9	40.8	26.3
	合計	76	7.8								
理学部	情報科学科	25	2.6	36.0	16.0	36.0	8.0	4.0	64.0	20.0	16.0
	化学科	21	2.2	14.3	19.0	47.6	19.0	0.0	61.9	23.8	14.3
	生物科学科	24	2.5	41.7	8.3	41.7	8.3	0.0	45.8	37.5	16.7
	総合理学プログラム	3	0.3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3
	合計	73	7.5								
工学部	機械工学科	39	4.0	23.1	28.2	35.9	12.8	0.0	71.8	2.6	25.6
	電子情報フロンティア学科	45	4.6	33.3	15.6	37.8	11.1	2.2	77.8	2.2	20.0
	物質生命化学科	19	1.9	36.8	5.3	42.1	15.8	0.0	63.2	21.1	15.8
	情報システム創成学科	24	2.5	37.5	16.7	33.3	12.5	0.0	70.8	4.2	25.0
	建築学科	27	2.8	29.6	25.9	22.2	22.2	0.0	59.3	29.6	11.1
	合計	154	15.8								
大学院	前期課程	38	3.9	57.9	39.5			2.6	71.1	18.4	10.5
	後期課程	12	1.2	33.3	8.3	58.3		0.0	33.3	66.7	0.0
	課程マーク無回答・無効回答	21	2.2								
	法務研究科	7	0.7	28.6	14.3	57.1		0.0	14.3	85.7	0.0
	合計	78	8.0								
無回答・無効回答	19	1.9	78.9	47.4	42.1	26.3	15.8	94.7	78.9	36.8	
合計	976	100.0									

「全学」の%は合計に対する割合。「学年別」、「性別」の%は各学部・学科内での割合。

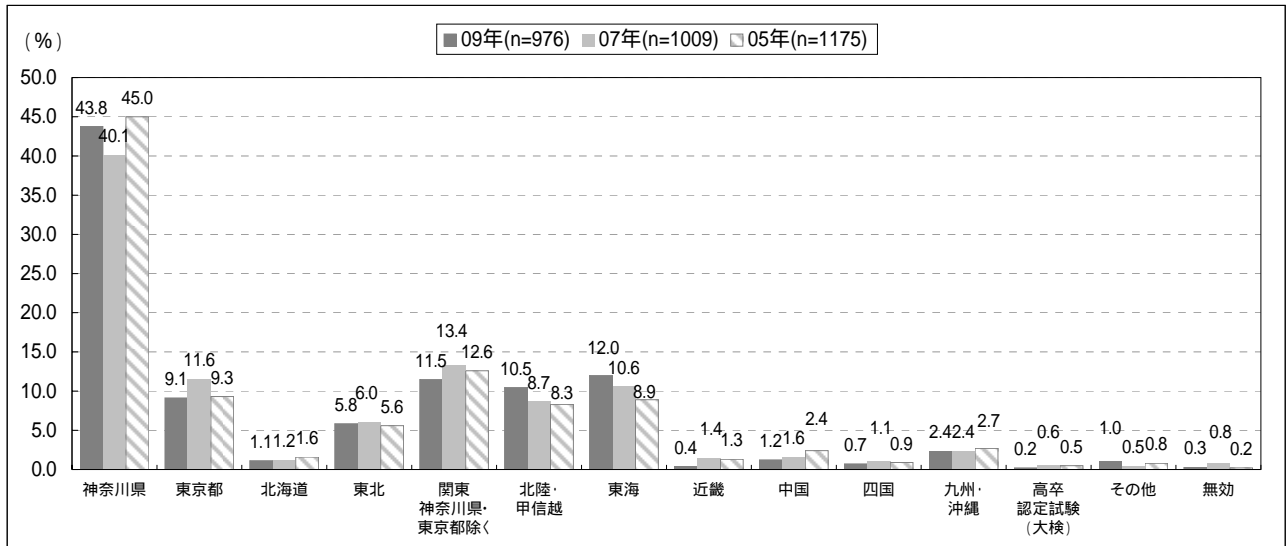
Q2.学年



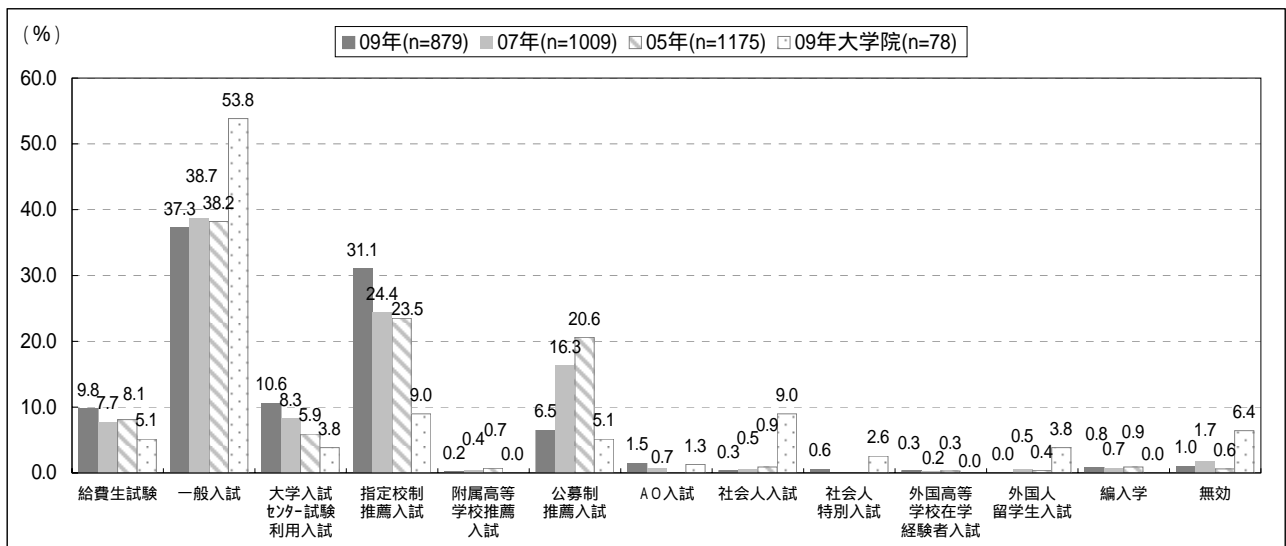
Q3.性別



Q4.出身高校所在地



Q5.入試形態 (大学院生は、大学院入学試験種別を選択)



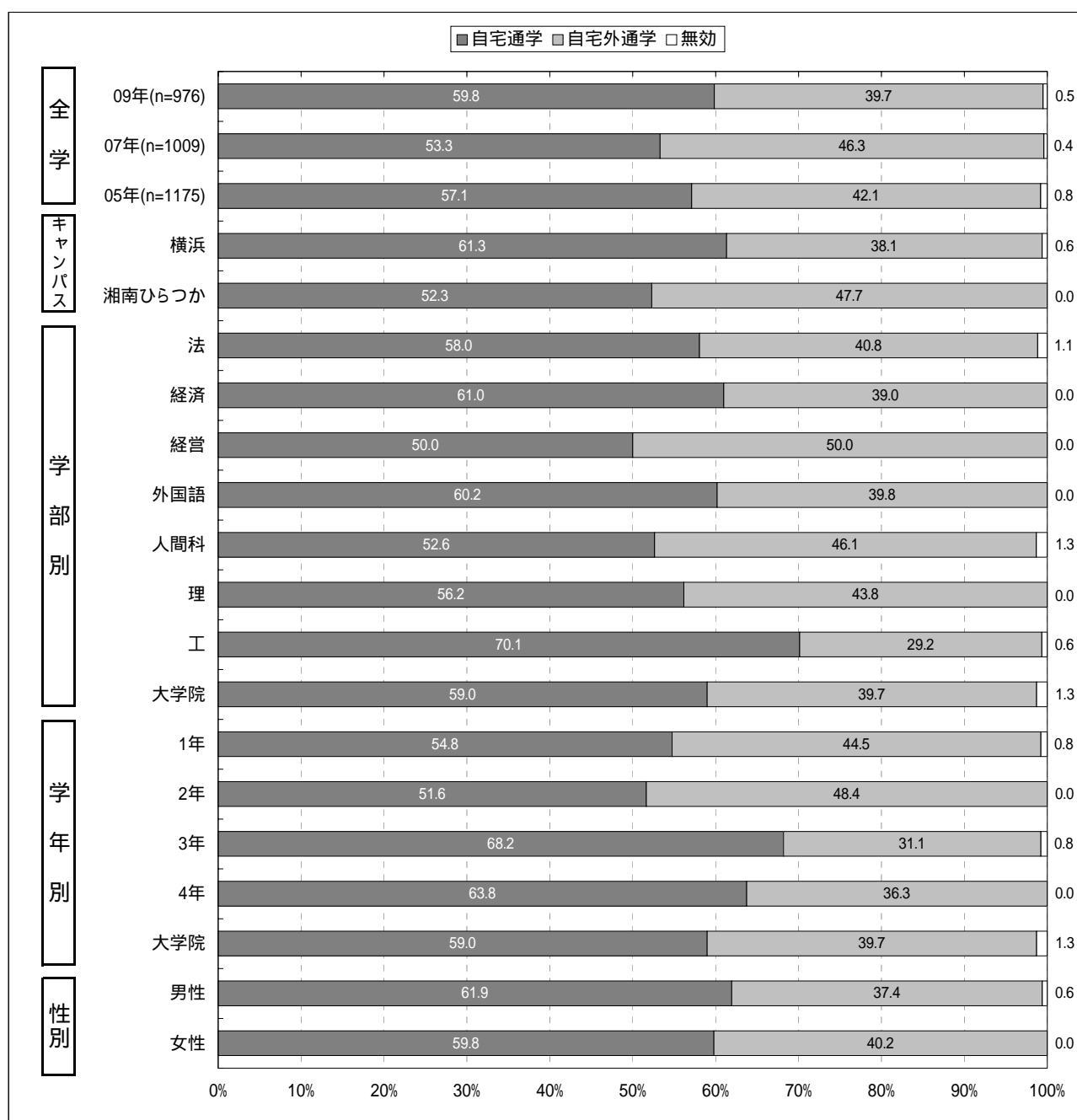
生活全般について

1. 住居形態

Q10.あなたの現在の住居形態はどれにあたりますか。該当する番号1つにマークしてください。

- ・ 全学で見ると、現在の住居形態は「自宅通学」が59.8%と、ほぼ6割の学生が自宅から通学している。過去2回の調査より自宅通学の割合が増えている。
- ・ キャンパス別にみると、湘南ひらつかキャンパスは「自宅通学」が52.3%となっており、「自宅通学」と「自宅外通学」の割合がほぼ同じという結果になった。
- ・ 学部別にみると、経営学部が「自宅通学」が50.0%と他の学部と比べて、最も低い。逆に、工学部の「自宅通学」が70.1%と他の学部と比べて最も高い結果になった。
- ・ 学年別にみると、2年生の「自宅通学」が51.6%と最も低く、逆に、3年生の「自宅通学」が68.2%と最も高い結果になった。
- ・ 性別にみると、大きな差はみられなかった。

住居形態(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)



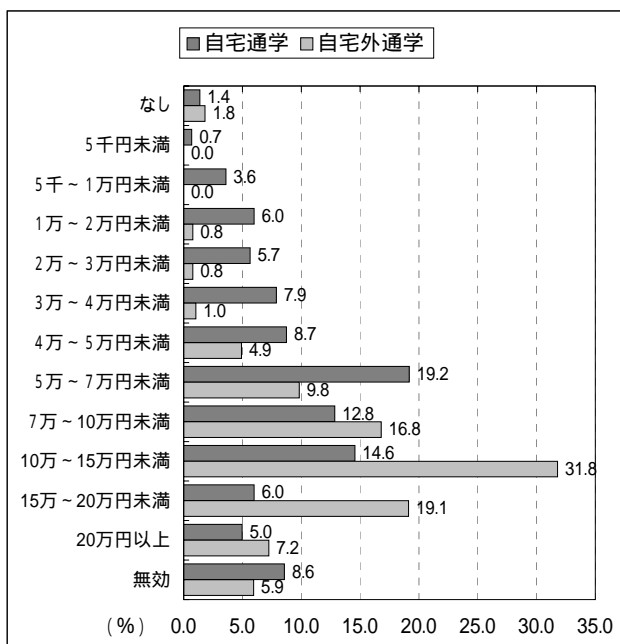
2. 生活費収入・支出

Q6.ひと月平均の生活費収入額について（最近1年間を基準にお考えください。）

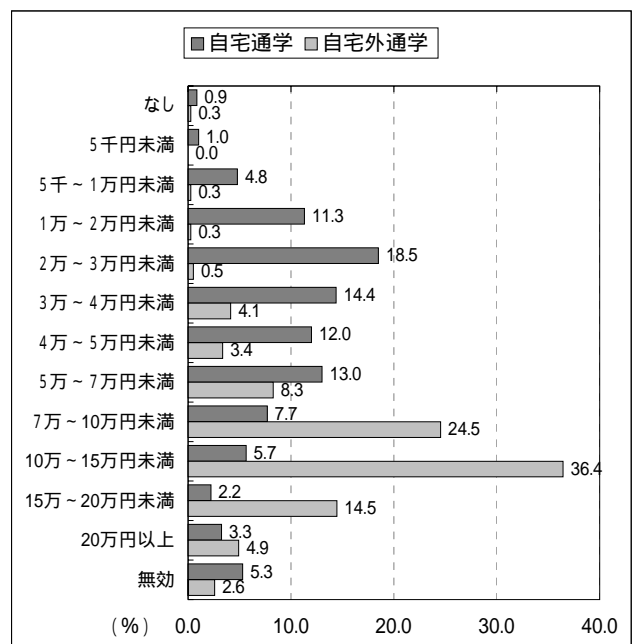
Q7.ひと月平均の生活費支出額について（大学給付金を除きます。最近1年間を基準にお考えください。）

- ひと月の生活費収入額については、「家庭からの仕送り・小遣い」「定職・アルバイトの収入」「奨学金収入」「その他の収入」の4項目について、調査した。
- ひと月の生活費支出額については、「住居費」「食費」「図書・新聞・文具・教材費」「通信費」「その他雑費」の5項目について、回答をいただいた。
- 月平均収入合計は、自宅通学生と自宅外通学生を分けて集計したところ、自宅通学生の収入合計で最も回答が多かったのは、「5万～7万円未満」で19.2%であった。自宅外通学生の回答では、「10万～15万円未満」が最も多く、31.8%であった。
- 月平均支出合計は、自宅通学生と自宅外通学生を分けて集計したところ、自宅通学生の支出合計で最も回答が多かったのは、「2万～3万円未満」で18.5%であった。自宅外通学生の回答では、「10万～15万円未満」が最も多く、36.4%であった。
- 月平均収入を項目別に、過去2回の結果と比べてみると、「仕送り・小遣い」は、年々減っていることがわかる。05年に比べると1万円以上減っている。逆に、「定職・アルバイト」「奨学金」については、過去2回の結果に比べて増えている。親からの援助が減ってきている。
- 月平均収入の内訳を自宅通学生と自宅外通学生で集計をしたところ、自宅通学生も自宅外通学生もそれぞれ、3割程度が「奨学金」となっている。
自宅通学生では、「定職・アルバイト」が50.9%と最も多い。自宅通学生の収入平均額が78,263円であるので、平均4万円程度を得ている。
自宅外通学生では、「仕送り・小遣い」が40.4%と最も多い。自宅外通学生の収入平均額が119,629円であるので、5万円程度は親に頼っていることになる。
- 月平均支出を項目別に、過去2回の結果と比べてみると、「住居費」が過去2回の結果に比べて増えている。その反面、「図書・新聞・文具・教材費」は徐々にだが、過去に比べて減ってきている。学生の本分を考えると寂しい結果である。今回の調査では、「その他雑費」が急激に増えているので、何か回答にあてはまらない項目が出来ていることも考えられる。
- 月平均支出の内訳を自宅通学生と自宅外通学生で集計をしたところ、自宅通学生では、「食費」が30.2%と最も多い。自宅通学生の支出平均額が52,559円であるので、平均16,000円程度がかかっている。
自宅外通学生では、「住居費」が49.0%と最も多い。自宅外通学生の支出平均額が113,826円であるので、6万円弱が家賃の平均相場になっている。「食費」については、22.6%であるが、金額にしてみると25,000円程度がかかっている。

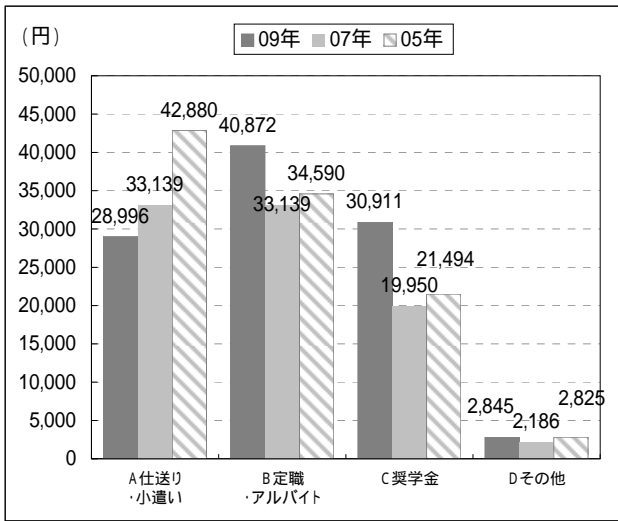
月平均収入合計



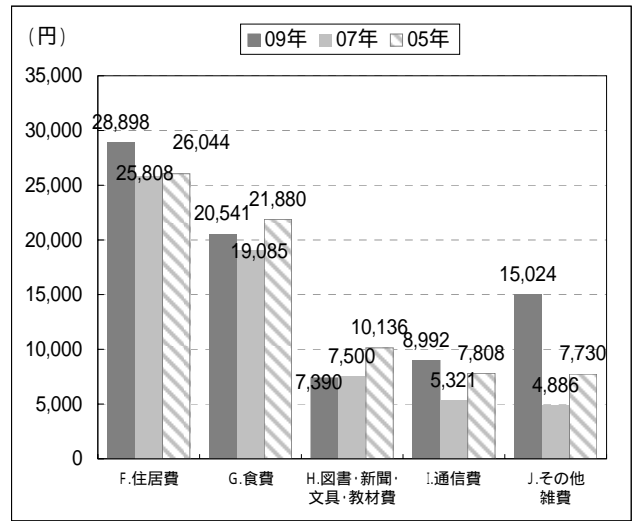
月平均支出合計



月平均収入合計

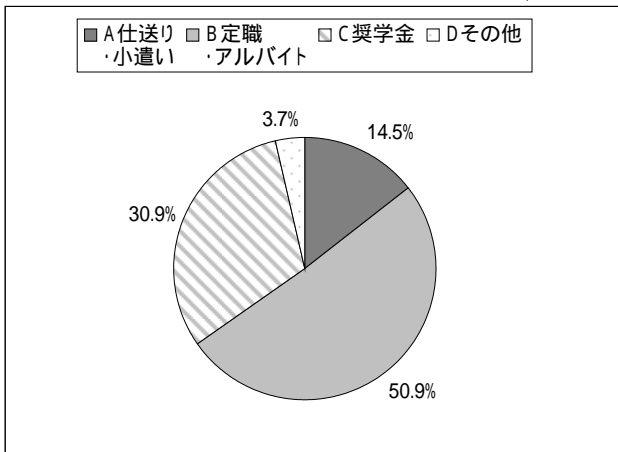


月平均支出合計



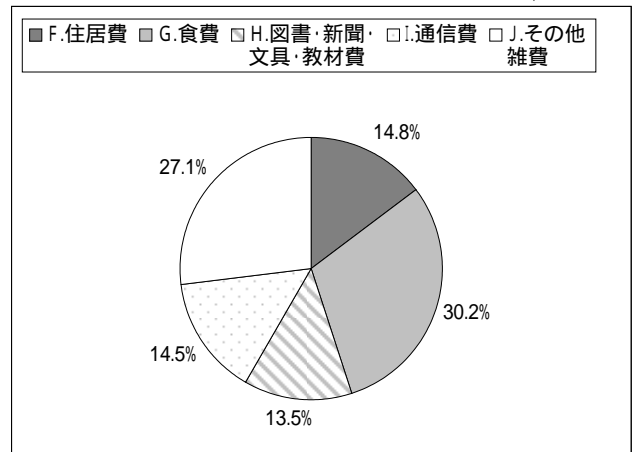
月平均収入の内訳【自宅通学】

09年月平均額 78,263円



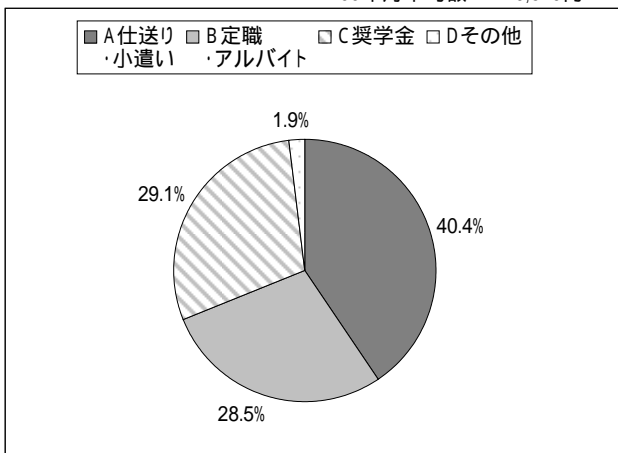
月平均支出の内訳【自宅通学】

09年月平均額 52,559円



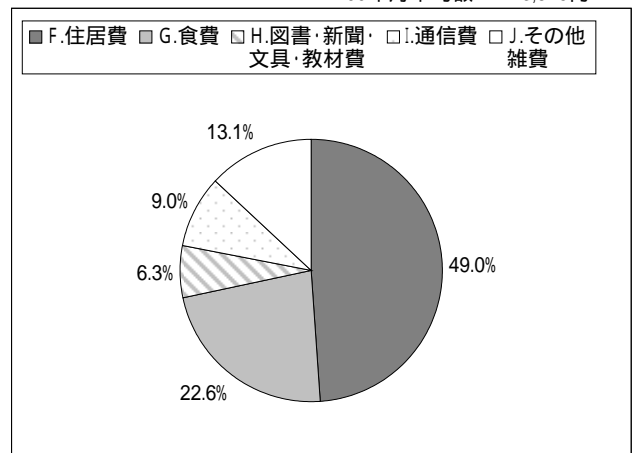
月平均収入の内訳【自宅外通学】

09年月平均額 119,629円



月平均支出の内訳【自宅外通学】

09年月平均額 113,826円



月平均収入合計と月平均支出合計は、「なし」を0円、「5千円未満」を2,500円、「5千円～1万円未満」を7,500円、「1万円～2万円未満」を15,000円、「2万円～3万円未満」を25,000円、「3万円～4万円未満」を35,000円、「4万円～5万円未満」を45,000円、「5万円～7万円未満」を60,000円、「7万円～10万円未満」を85,000円、「10万円～15万円未満」を125,000円、「15万円～20万円未満」を175,000円、「20万円以上」を225,000として計算。

3. 大学納付金について

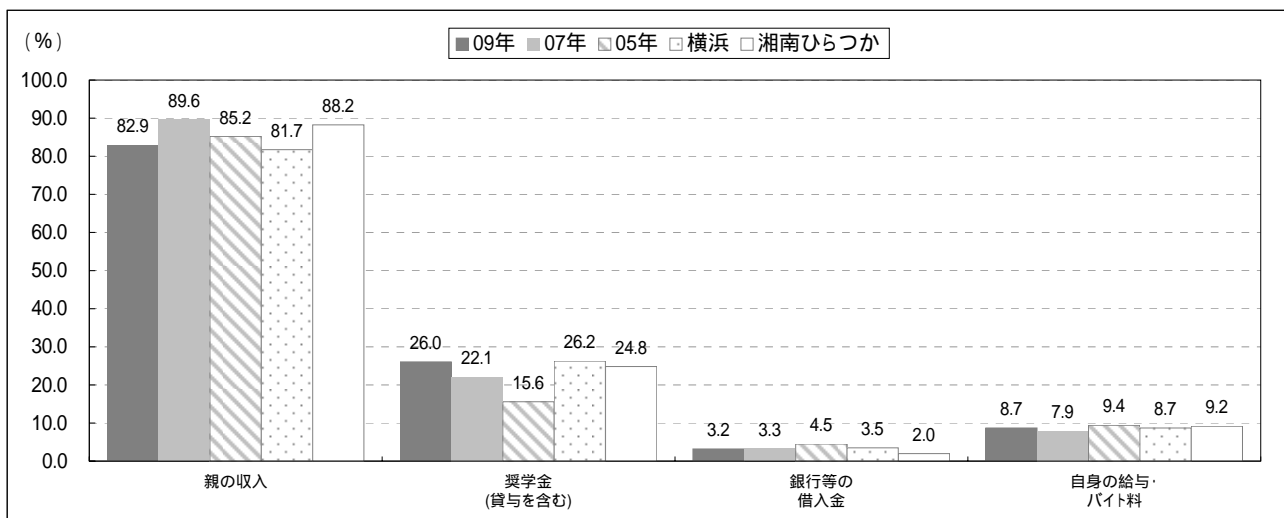
Q8.大学納付金について、該当する番号すべてにマークしてください。

- ・ 過去2回と比較してみると、全ての調査で8割以上の学生は、「親の収入」で納付していることがわかる。また、「奨学金」は、05年で、15.6%だったのに対して、今回は26.0%と10ポイント以上増えている。
- ・ 大学院については、今回から調査対象になっているが、学部生に比べると「親の収入」は、48.7%と最も低い。逆に、「奨学金」や「自身の給与・バイト」で納付している割合の合計が66.7%と多い。

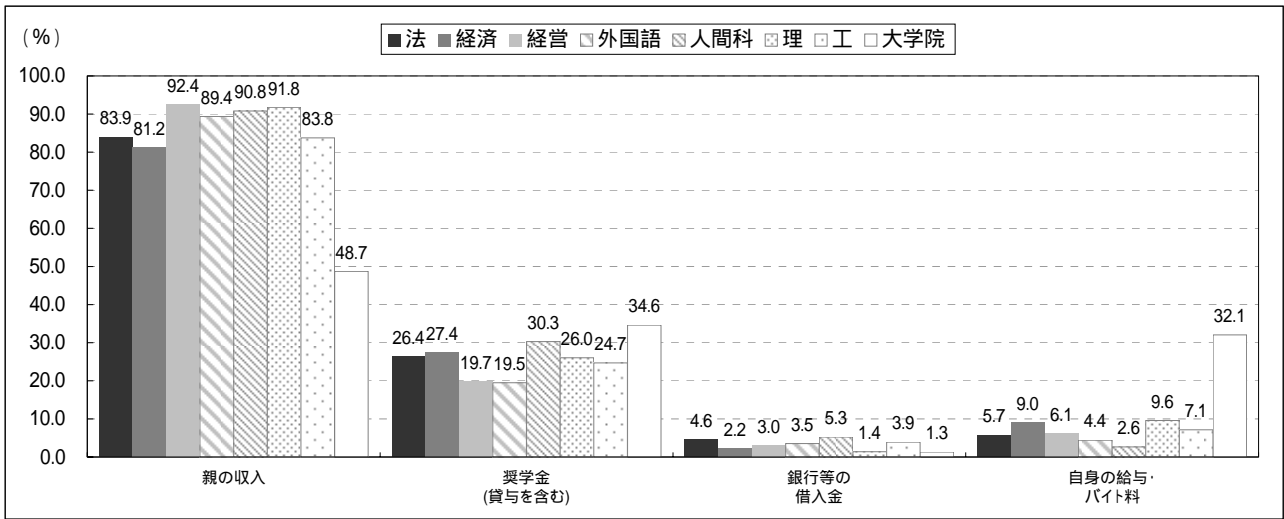
大学納付金の納付方法(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)

		サンプル数	親の収入	奨学金 (貸与を含む)	銀行等の 借入金	自身の給与・ バイト料	無効
			%	%	%	%	%
全学	09年	976	82.9	26.0	3.2	8.7	3.1
	07年	1,009	89.6	22.1	3.3	7.9	0.9
	05年	1,175	85.2	15.6	4.5	9.4	1.9
キャンパス	横浜	804	81.7	26.2	3.5	8.7	3.5
	湘南ひらつか	153	88.2	24.8	2.0	9.2	0.7
学部別	法	174	83.9	26.4	4.6	5.7	4.0
	経済	223	81.2	27.4	2.2	9.0	3.1
	経営	66	92.4	19.7	3.0	6.1	1.5
	外国語	113	89.4	19.5	3.5	4.4	3.5
	人間科	76	90.8	30.3	5.3	2.6	2.6
	理	73	91.8	26.0	1.4	9.6	0.0
	工	154	83.8	24.7	3.9	7.1	2.6
	大学院	78	48.7	34.6	1.3	32.1	5.1
学年別	1年	263	85.2	31.9	4.9	6.5	4.6
	2年	182	86.3	20.9	4.4	5.5	2.2
	3年	264	87.9	23.1	1.5	6.1	3.0
	4年	160	82.5	23.8	3.1	10.0	0.6
	大学院	78	48.7	34.6	1.3	32.1	5.1
性別	男性	494	83.8	26.7	3.2	7.7	2.6
	女性	291	82.1	27.8	4.5	11.7	2.1

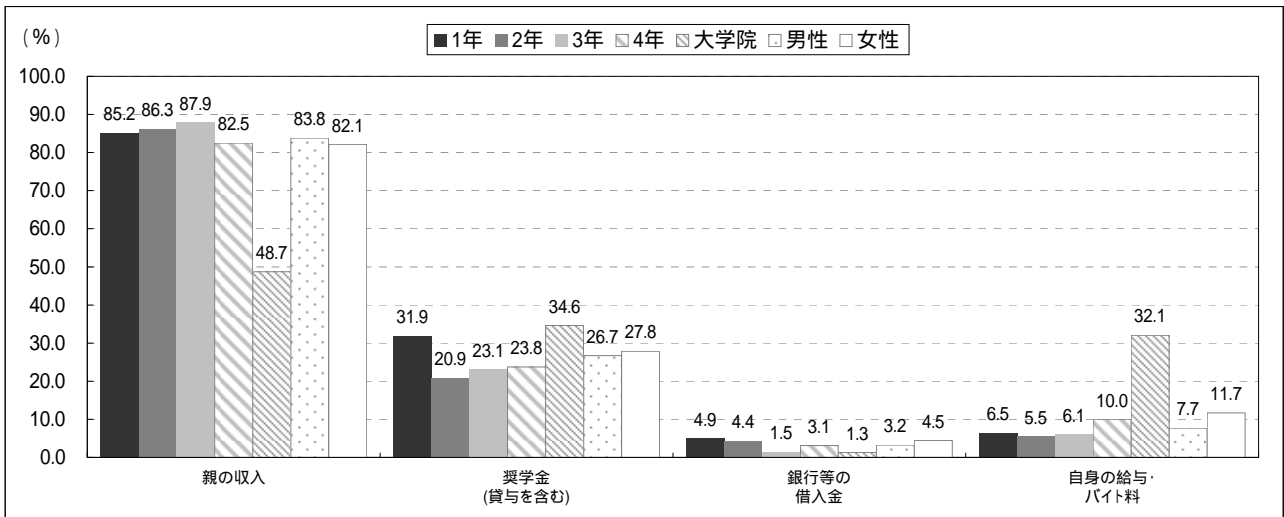
大学納付金の納付方法(全学/キャンパス)



大学納付金の納付方法(学部別)



大学納付金の納付方法(学年別/性別)

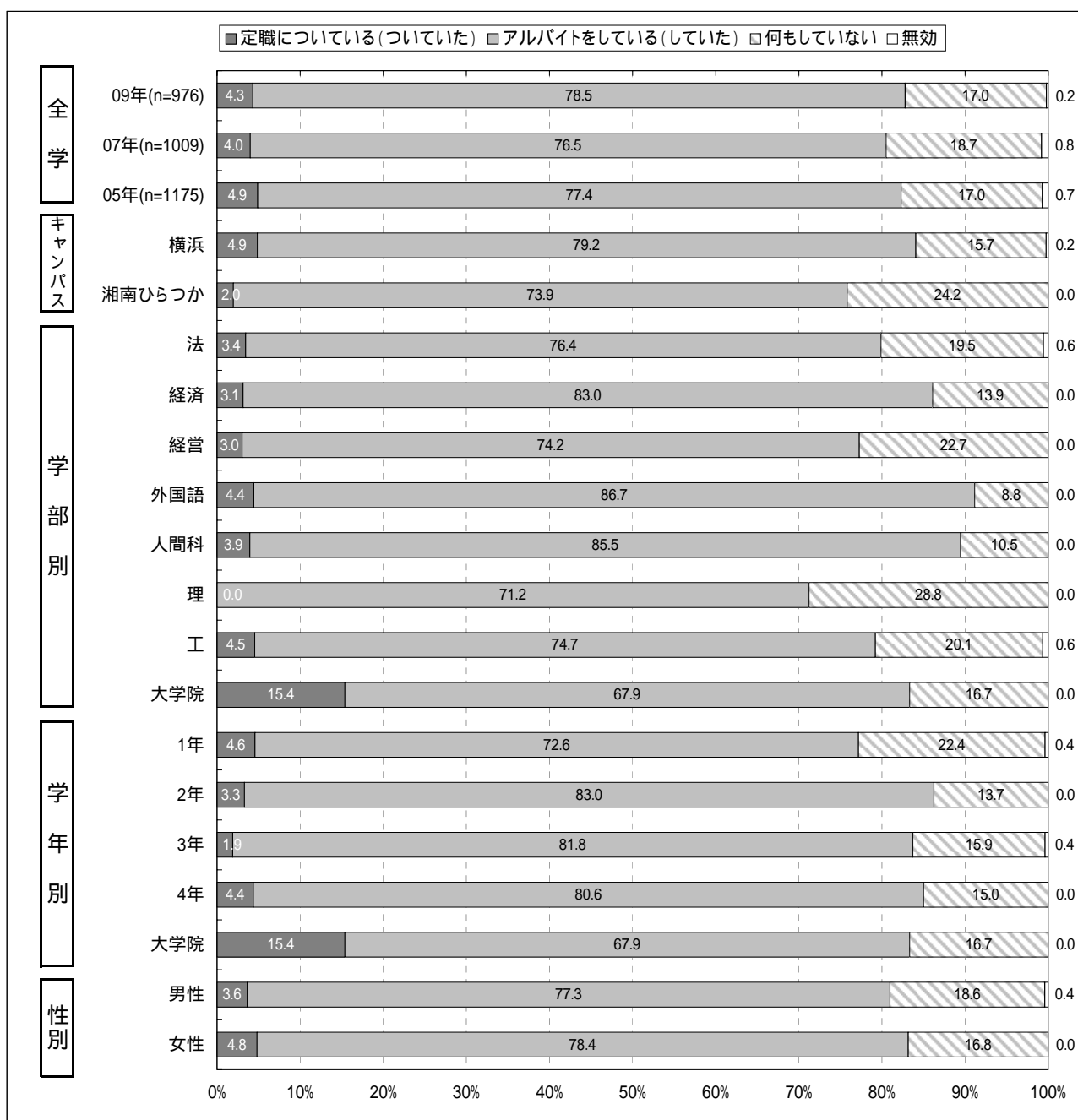


4. 定職・アルバイトについて

Q9.あなたは過去1年間に定職またはアルバイトにつきましたか。該当する番号1つにマークしてください。

- ・ 全学で見ると、過去1年間に定職またはアルバイトについていた割合が、82.8%である。
- ・ 学部別にみると、定職またはアルバイトについていた割合が最も多いのは外国語学部で91.1%である。逆に割合が最も少ないのは理学部で71.2%となっている。
- ・ 学年別にみると、2年生が一番多く86.3%で、1年生が一番少なく77.2%であった。
- ・ 性別にみると、あまり大きな差がみられなかった。

過去1年間の定職・アルバイト経験(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)



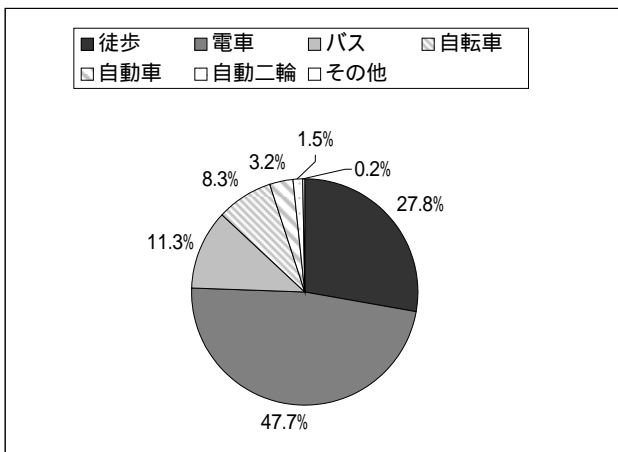
5. 通学手段と所要時間について

Q11.あなたが通学に利用している交通機関で移動時間の長いものを2つまで選び、該当する番号にマークしてください。

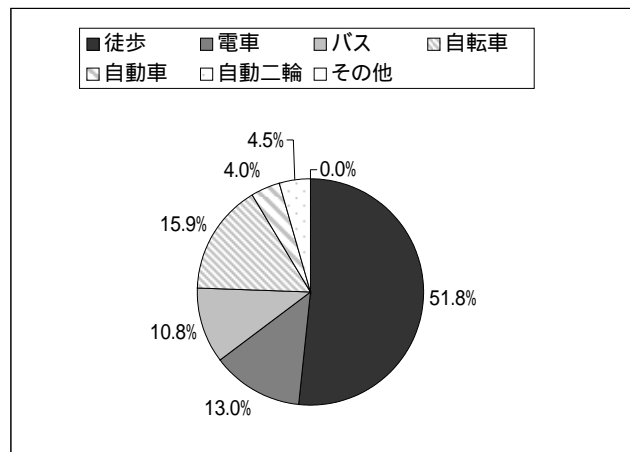
Q12.通学にかかる片道の所要時間について、該当する番号1つにマークしてください。

- ・通学に利用している交通機関、通学にかかる片道の所要時間については、自宅通学と自宅外通学で分けて集計を行った。
- ・自宅通学生が通学に利用している交通機関で移動時間が長いものは、「電車」で47.7%、「徒歩」が27.8%であった。この2つを足すと75.5%の学生が利用していることがわかった。片道の所要時間で一番回答が多かったのは、「60～90分未満」で38.0%であったが、「30～60分未満」「90～120分未満」についても回答がばらばらついているので、ほぼ全ての学生が、30分～120分程度の片道の所要時間になっている。
- ・自宅外通学生が通学に利用している交通機関で移動時間が長いものは、「徒歩」で51.8%であった。片道の所要時間で一番回答が多かったのは、「30分未満」で76.7%と多くの学生が、キャンパスの近くから通っていることがわかる。「電車」と「バス」の回答合計も23.8%あるが、横浜キャンパスであれば最寄駅から数駅程度、湘南ひらつかキャンパスであれば、スクールバスが発着する駅近くに住んでいることがうかがえる。

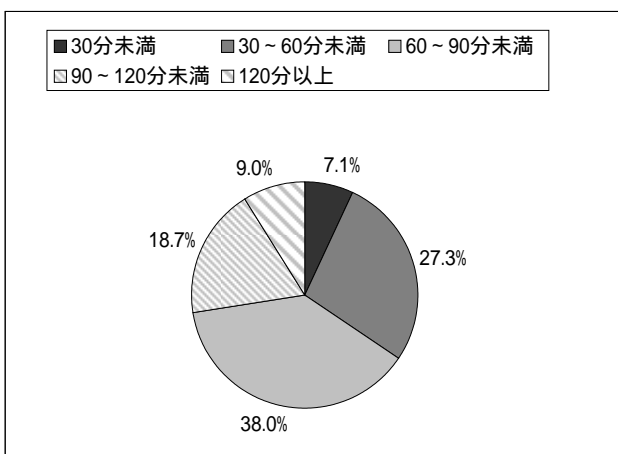
通学に利用している交通機関【自宅通学】



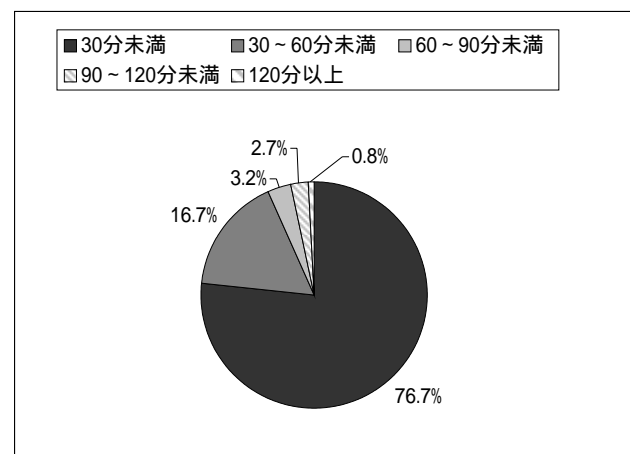
通学に利用している交通機関【自宅外通学】



片道の所要時間【自宅通学】



片道の所要時間【自宅外通学】

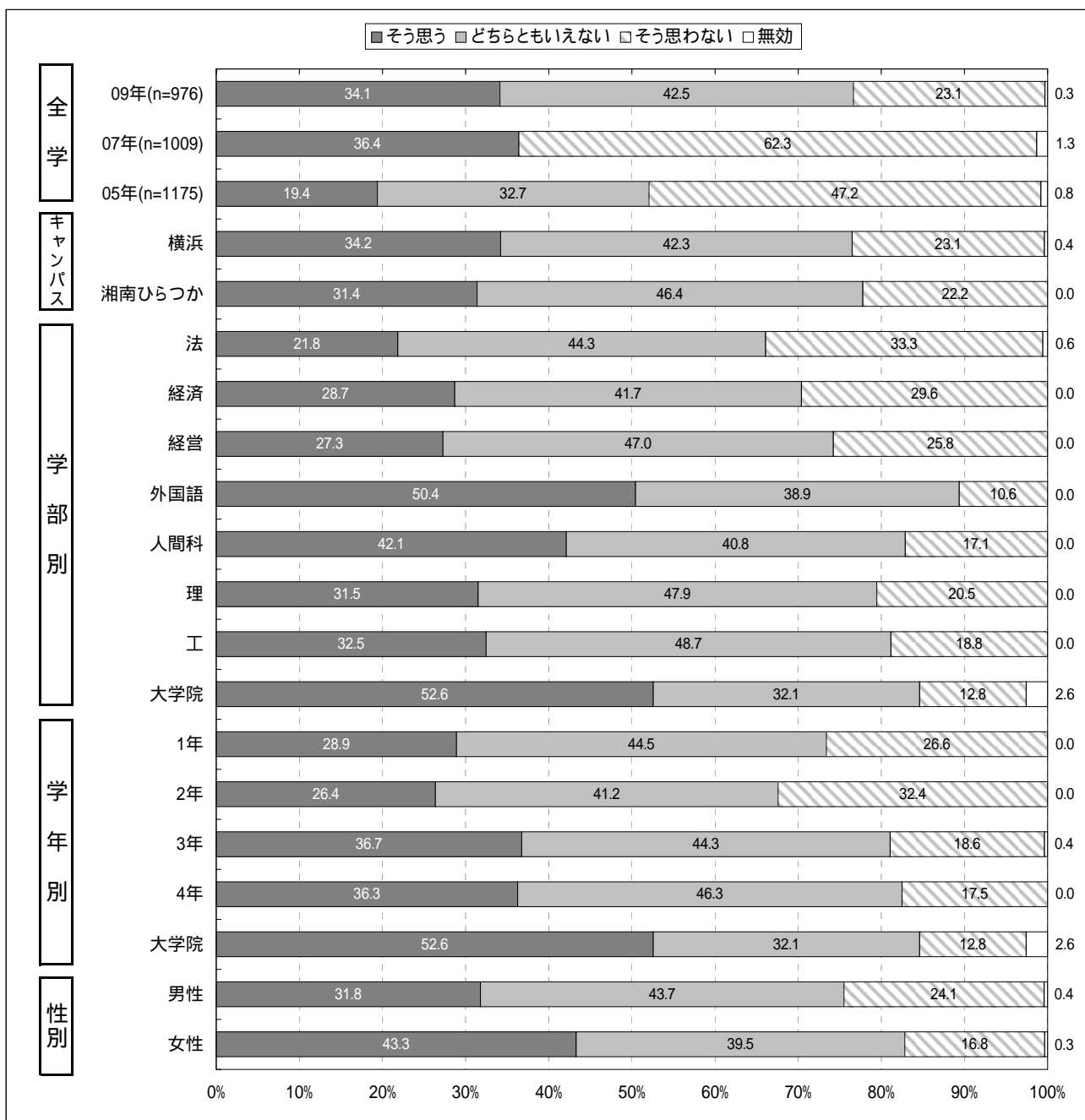


6. 教員や学生指導について

Q13.あなたは授業以外での本学教員との接触の機会や学生指導についてどのように思われますか。
それぞれの項目について該当する番号「1」つにマークしてください。

- ・キャンパス別にみると、「そう思う」「そう思わない」それぞれ大きな差がみられなかった。
- ・学部別にみると、「そう思う」と回答した割合が多いのは、外国語学部で50.4%であった。逆に割合が少なかったのは法学部で21.8%であった。2つの学部を比べると、28.6%もの差があった。また、大学院については、「そう思う」と回答があったのは、52.6%と半数以上は肯定的な意見であった。大学院については、更に次ページに研究科別にグラフ化している。
- ・学年別にみると、「そう思う」と回答している割合が、1・2年生よりも3・4年生の方が割合が多くなっている。特に2年生は、「そう思わない」という回答が32.4%と多くなっている。

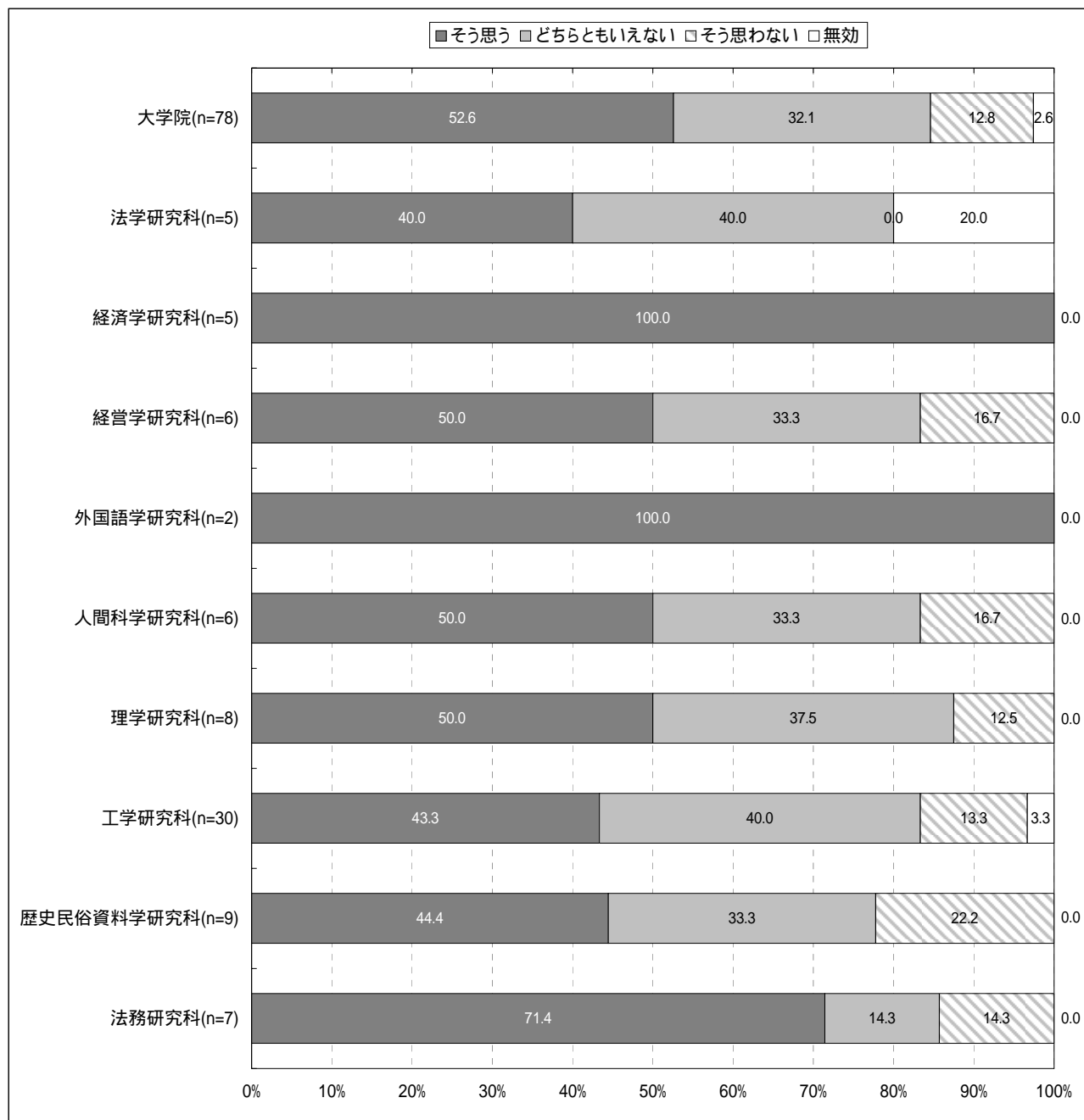
A. 授業が終わった後に気軽に質問ができる(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)



07年調査は、選択肢から「どちらともいえない」を割愛しているため、09年との比較は参考値となります。

Q13.あなたは授業以外での本学教員との接触の機会や学生指導についてどのように思われますか。
それぞれの項目について該当する番号1つにマークしてください。

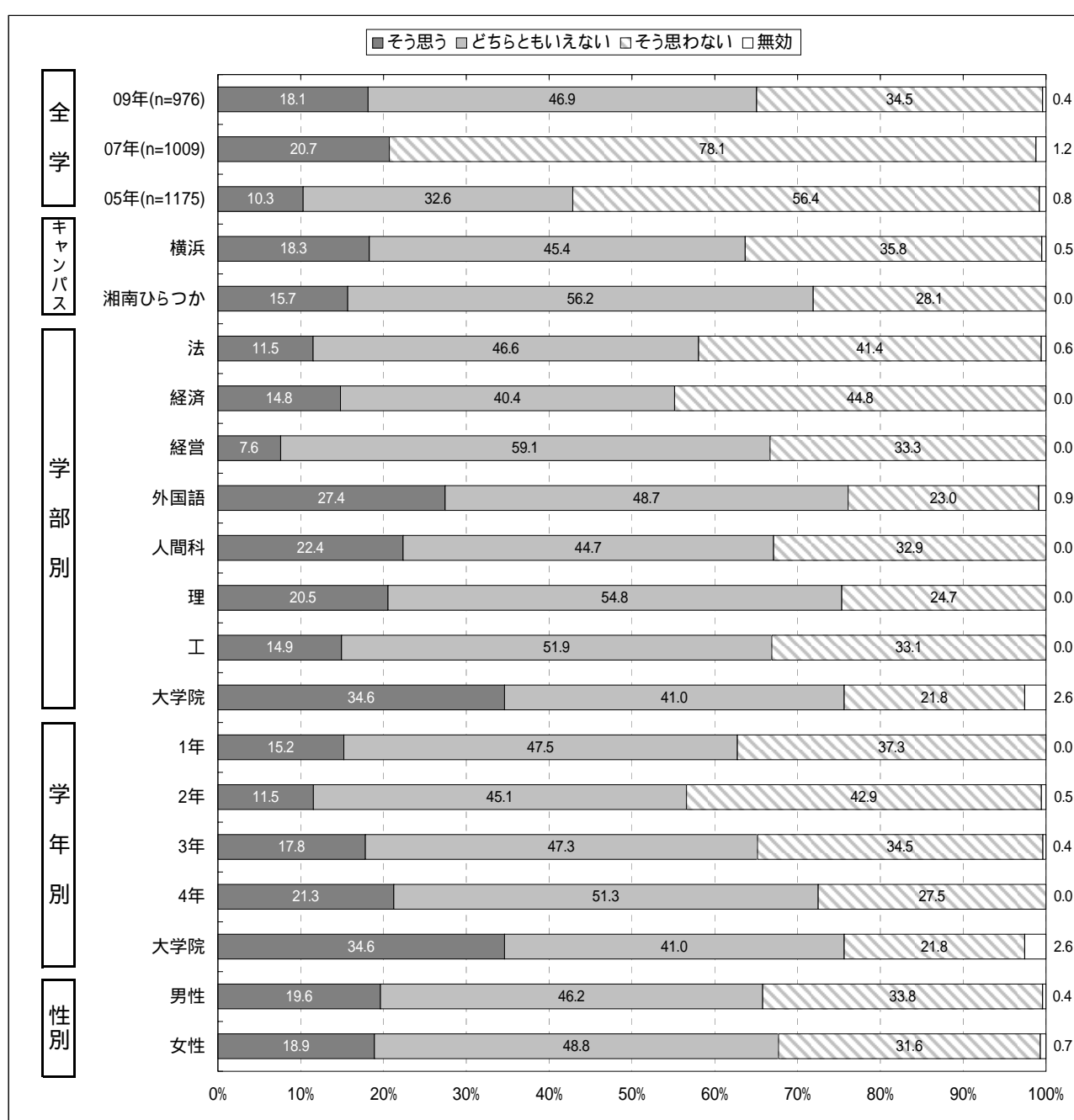
A.授業が終わった後に気軽に質問ができる(大学院)



Q13.あなたは授業以外での本学教員との接触の機会や学生指導についてどのように思われますか。
それぞれの項目について該当する番号1つにマークしてください。

- ・全学で見ると「そう思う」と回答した割合より、「そう思わない」と回答した割合の方が多いため、否定的な回答の方が多かった。
キャンパス別、学部別、学年別、性別のほぼ全ての項目において、否定的な回答の方が多かった。大学院については肯定の回答が多い。大学院の研究科別は次ページにグラフ化している。
- ・学部別にみると、外国学部だけが、若干肯定回答の方が多くなった。逆に否定回答が多くなったのが経済学部で44.8%と約半数の回答があった。

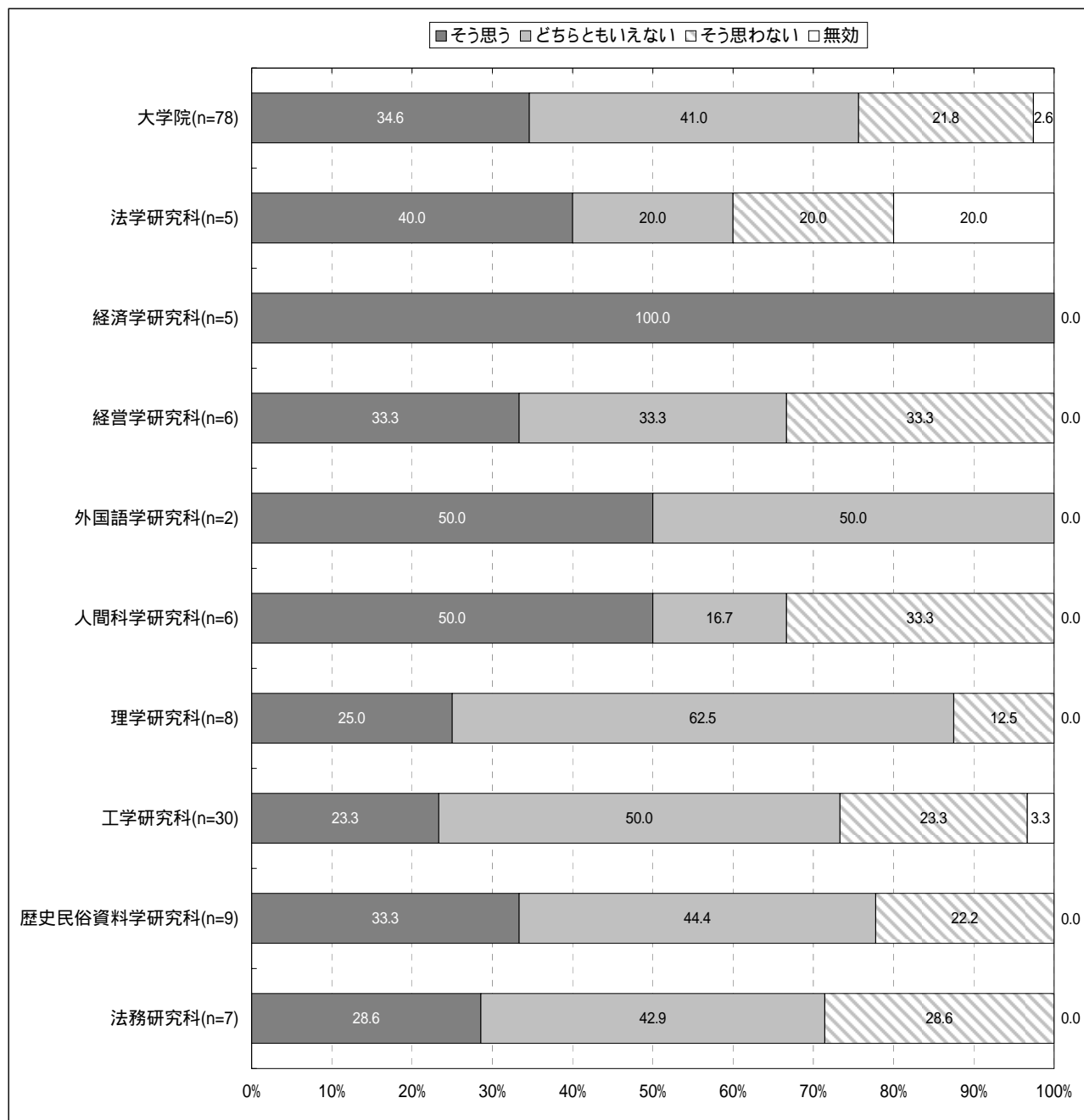
B.学業や勉強法についての相談がしやすい(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)



07年調査は、選択肢から「どちらともいえない」を割愛しているため、09年との比較は参考値となります。

Q13.あなたは授業以外での本学教員との接触の機会や学生指導についてどのように思われますか。
それぞれの項目について該当する番号1つにマークしてください。

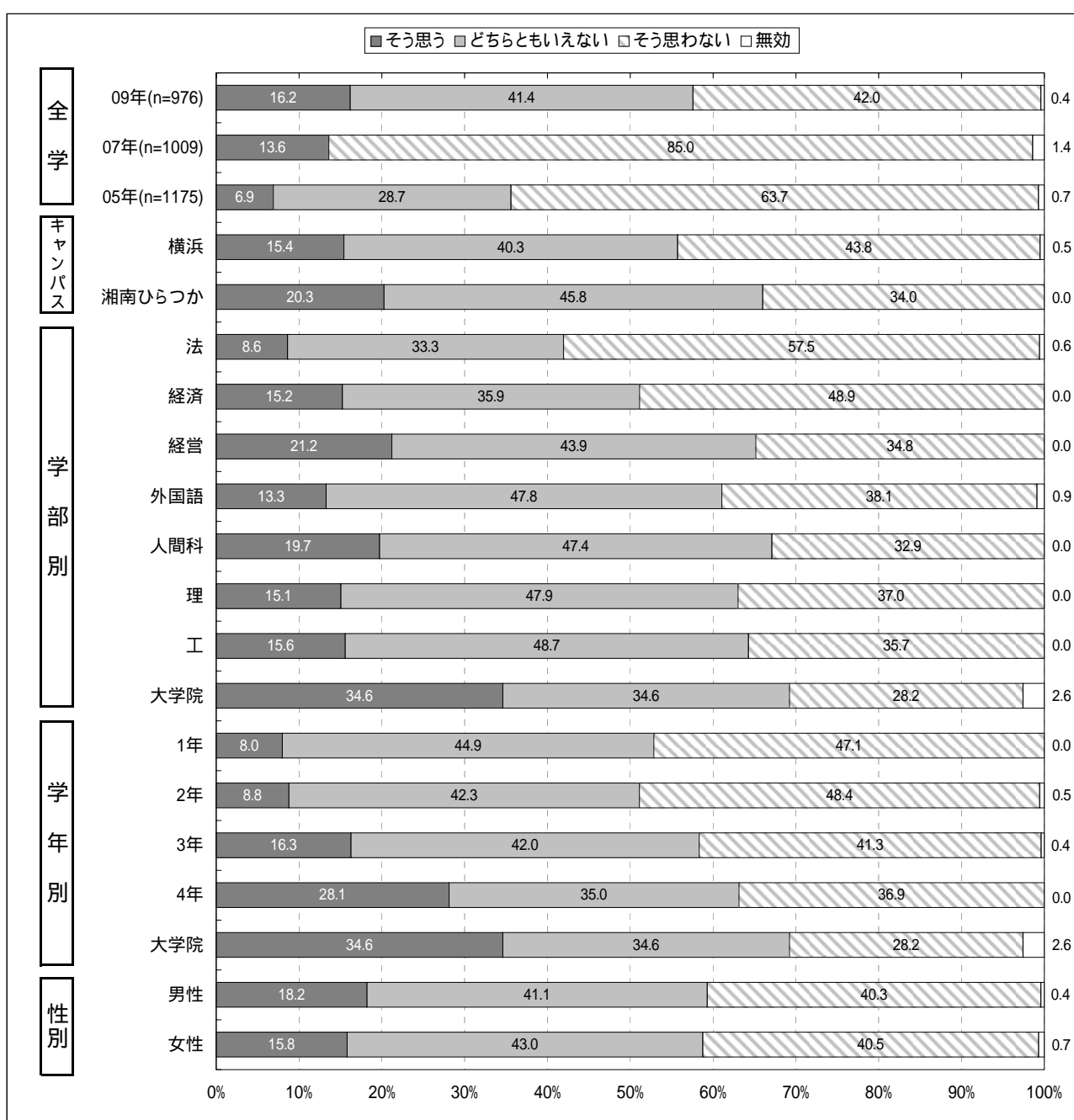
B.学業や勉強法についての相談がしやすい(大学院)



Q13.あなたは授業以外での本学教員との接触の機会や学生指導についてどのように思われますか。
それぞれの項目について該当する番号1つにマークしてください。

- ・ 全学で見ると「そう思う」と回答した割合より、「そう思わない」と回答した割合の方が多いため、否定的な回答の方が多かった。
キャンパス別、学部別、学年別、性別のほぼ全ての項目において、否定的な回答の方が多かった。大学院については肯定の回答が若干多い。大学院の研究科別は次ページにグラフ化している。
- ・ 学部別にみると、法学部は否定回答が多く57.5%と半数以上になっている。
- ・ 学年別にみると、学年が上がっていくにつれて、肯定回答が増える傾向になった。
- ・ 性別にみると、大きな差はみられなかった。

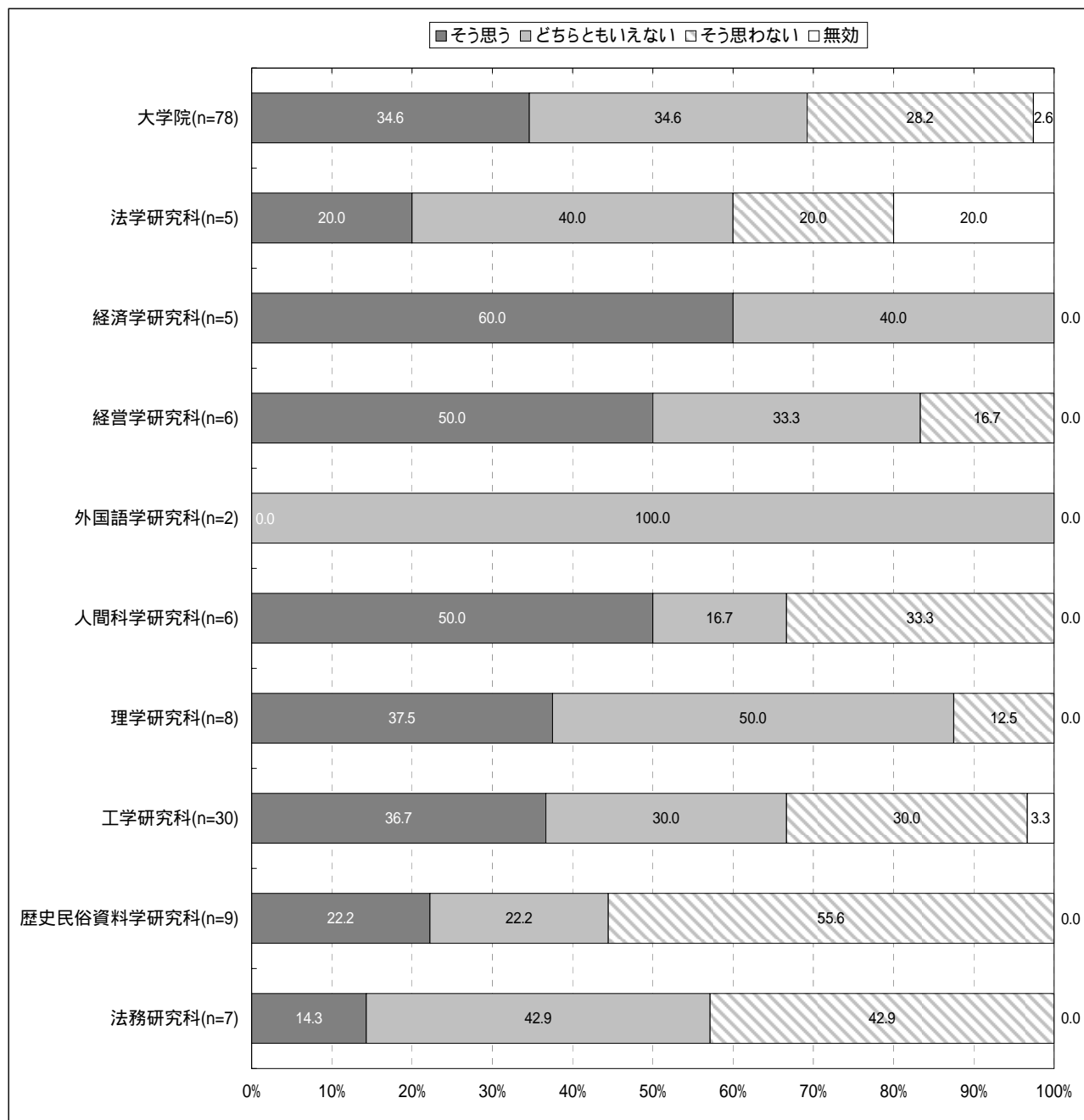
C.進路や就職についての相談がしやすい(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)



07年調査は、選択肢から「どちらともいえない」を割愛しているため、09年との比較は参考値となります。

Q13.あなたは授業以外での本学教員との接触の機会や学生指導についてどのように思われますか。
それぞれの項目について該当する番号1つにマークしてください。

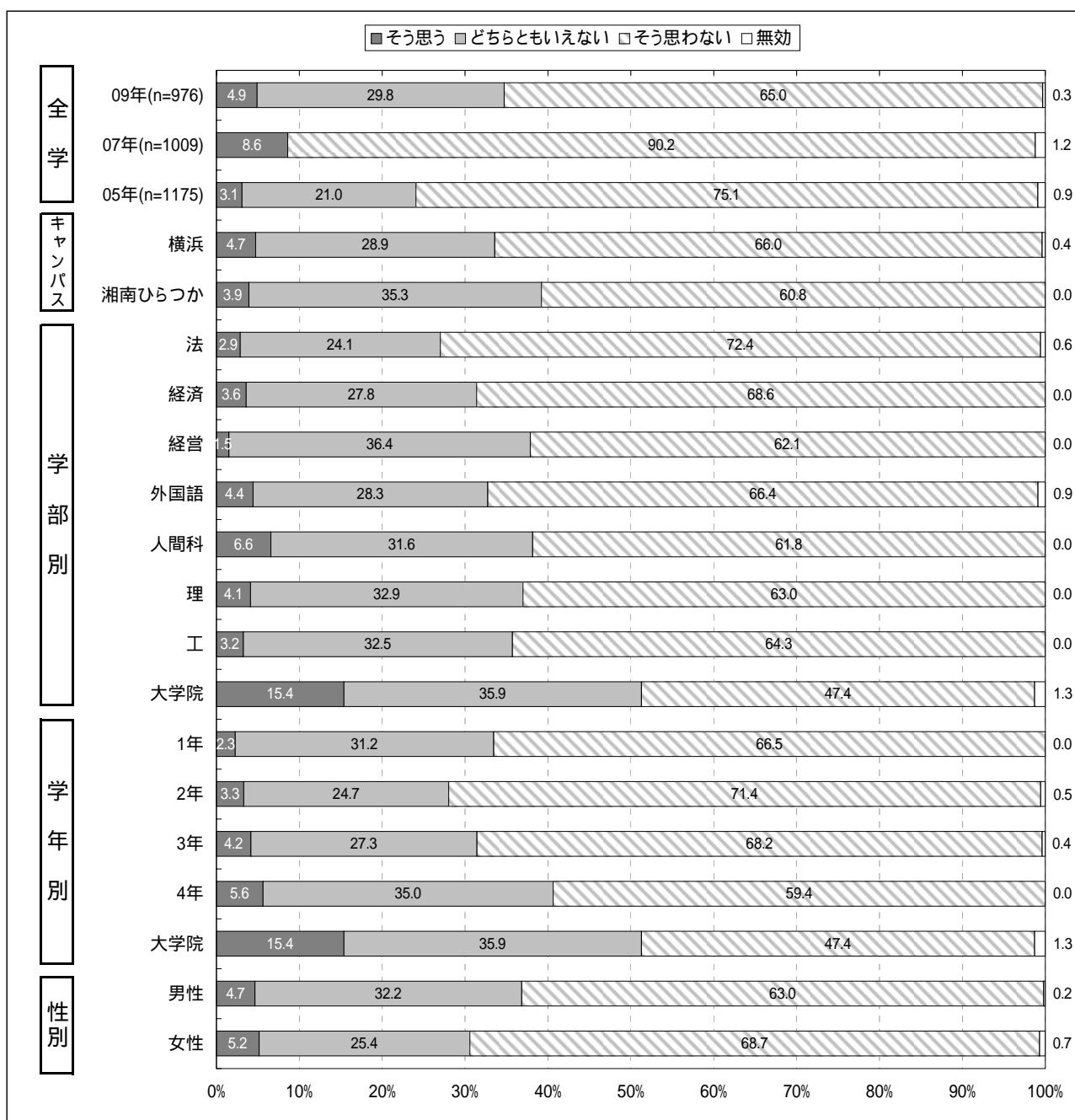
C.進路や就職についての相談がしやすい(大学院)



Q13.あなたは授業以外での本学教員との接触の機会や学生指導についてどのように思われますか。
それぞれの項目について該当する番号1つにマークしてください。

- ・ 全学で見ると「そう思う」と回答した割合が4.9%、「そう思わない」と回答した割合が65.0%と、圧倒的に否定的な回答の方が多かった。
キャンパス別、学部別、学年別、性別では、大学院の回答を除き、「そう思う」の回答が10%未満である。
- ・ 学部別にみると、法学部では72.4%の学生が「そう思わない」と否定的な回答をしている。
- ・ 学年別にみると、あまり大きな差がないが、学年があがるにつれて肯定的な回答が多くなる。
- ・ 性別にみると、あまり大きな差がないが、女性の方が若干否定的な回答が多い。

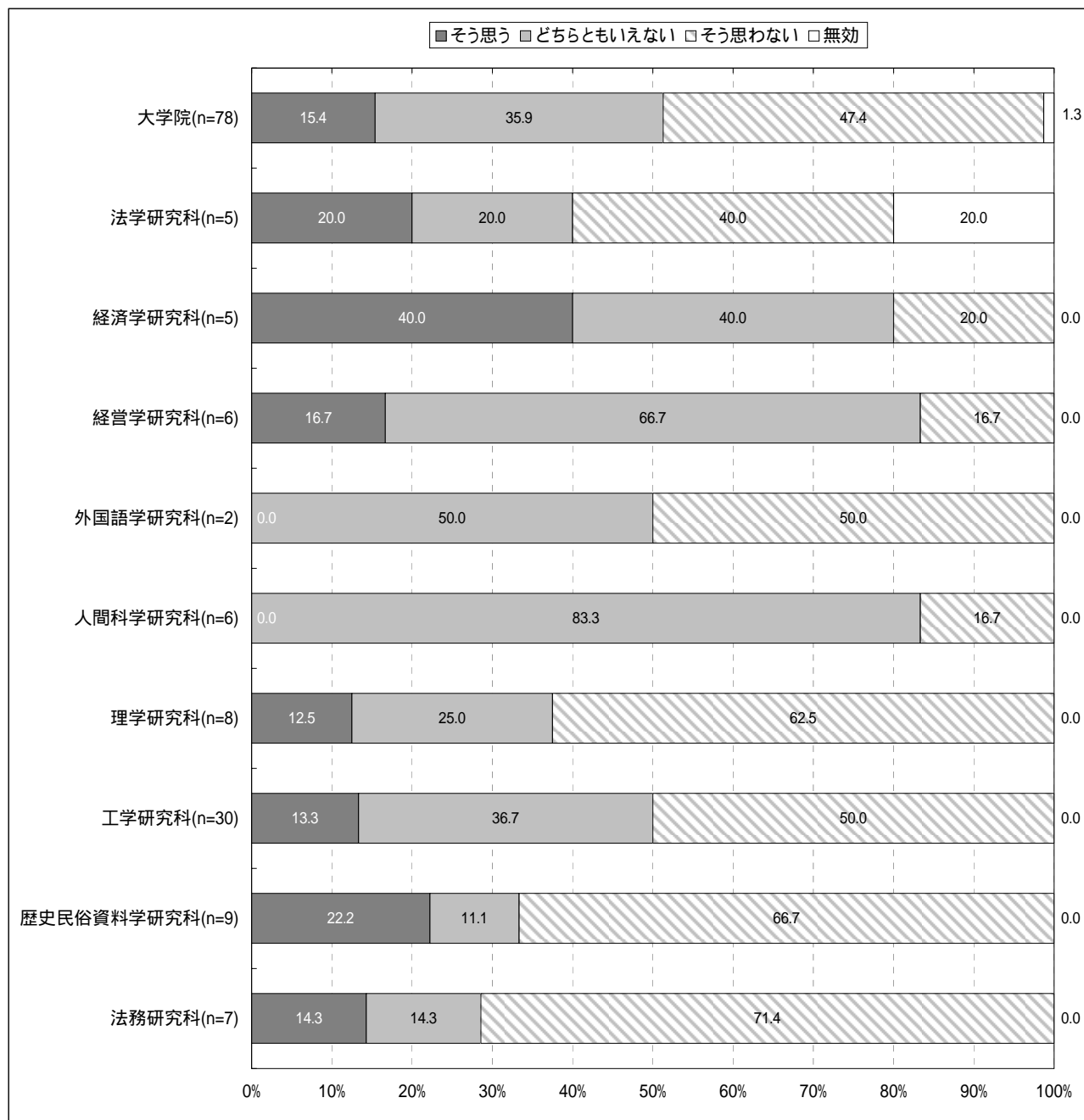
D.個人的な悩み事等についての相談ができる(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)



07年調査は、選択肢から「どちらともいえない」を割愛しているため、09年との比較は参考値となります。

Q13.あなたは授業以外での本学教員との接触の機会や学生指導についてどのように思われますか。
それぞれの項目について該当する番号1つにマークしてください。

D.個人的な悩み事等についての相談ができる(大学院)



7. 高校教育の補習授業について

Q14. 大学で学ぶために高校教育の補習授業を受けるとしたら、どの教科を受講しますか。
 【学部生のみ】該当する番号すべてにマークしてください。

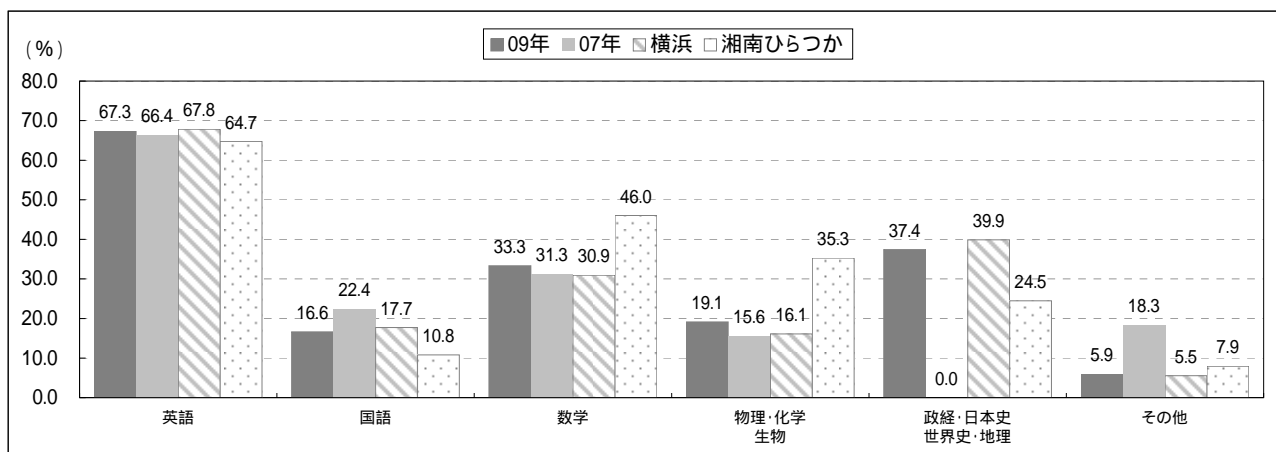
- ・全体で見ると、07年と比較して大きく回答率が変わっていると見受けられる教科はなかった。また、キャンパス別では、学部構成がキャンパスによって違うことがわかる。
- ・学部別にみると、全学部共通して「英語」は5割以上の高い回答率になった。また、理学部及び工学部では、「数学」「理科」の理系教科が共に高い回答率になった。外国語学部では「社会」を補習したい学生が5割以上あるということで、外国語を学び外国の文化を知ること、世界の歴史、日本の歴史、世界の地理、日本の地理などに改めて興味が生まれた結果かと考えられる。
- ・学年別にみると、あまり大きな差が見られなかった。
- ・性別にみると、「社会」について女性が男性より多くの受講希望があることがわかる。

高校教育の補習授業(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)

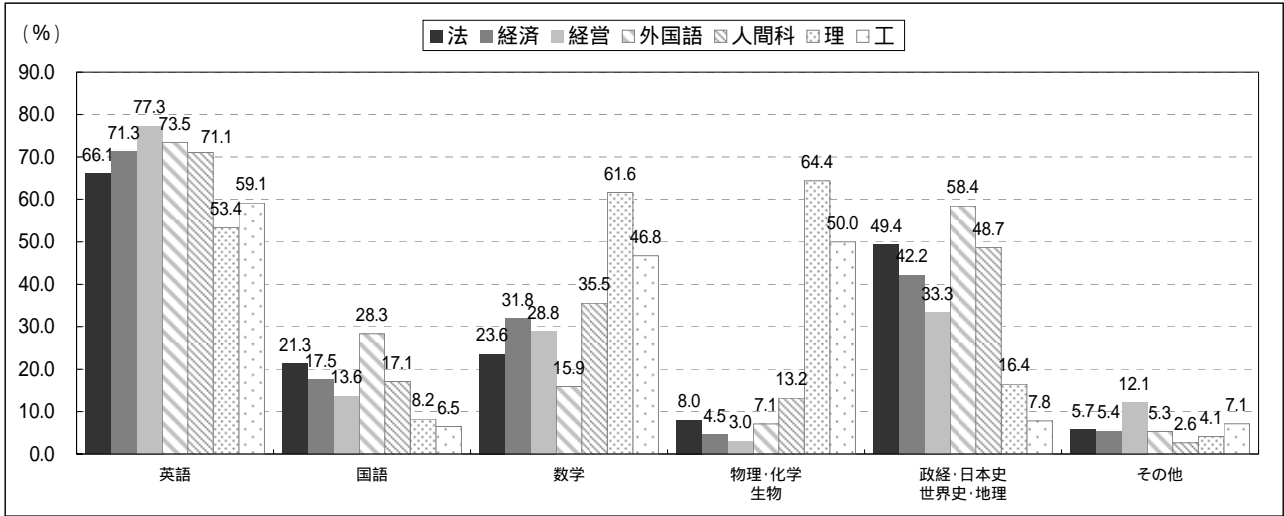
		サンプル数	英語	国語	数学	物理・化学 生物	政経・日本史 世界史・地理	その他	無効
			%	%	%	%	%	%	%
全学	09年	879	67.3	16.6	33.3	19.1	37.4	5.9	1.4
	07年	1,009	66.4	22.4	31.3	15.6	-	18.3	2.4
	05年								
キャンパス	横浜	740	67.8	17.7	30.9	16.1	39.9	5.5	1.4
	湘南ひらつか	139	64.7	10.8	46.0	35.3	24.5	7.9	1.4
学部別	法	174	66.1	21.3	23.6	8.0	49.4	5.7	3.4
	経済	223	71.3	17.5	31.8	4.5	42.2	5.4	0.0
	経営	66	77.3	13.6	28.8	3.0	33.3	12.1	0.0
	外国語	113	73.5	28.3	15.9	7.1	58.4	5.3	0.0
	人間科	76	71.1	17.1	35.5	13.2	48.7	2.6	0.0
	理	73	53.4	8.2	61.6	64.4	16.4	4.1	2.7
	工	154	59.1	6.5	46.8	50.0	7.8	7.1	2.6
	大学院								
学年別	1年	263	68.4	14.4	31.2	22.1	34.6	6.1	1.9
	2年	182	72.5	18.7	28.6	15.4	41.8	4.9	0.0
	3年	264	62.5	18.9	39.8	20.8	37.1	4.5	2.3
	4年	160	68.8	14.4	30.6	15.6	38.8	8.1	0.6
	大学院								
性別	男性	444	63.1	17.1	34.2	22.1	31.8	7.7	1.6
	女性	255	73.3	20.0	32.2	14.1	52.2	3.9	1.2

07年調査は、選択肢が「国語」「数学」「物理」「英語」「その他」の5種類だったため、09年との捕獲は参考値となります。

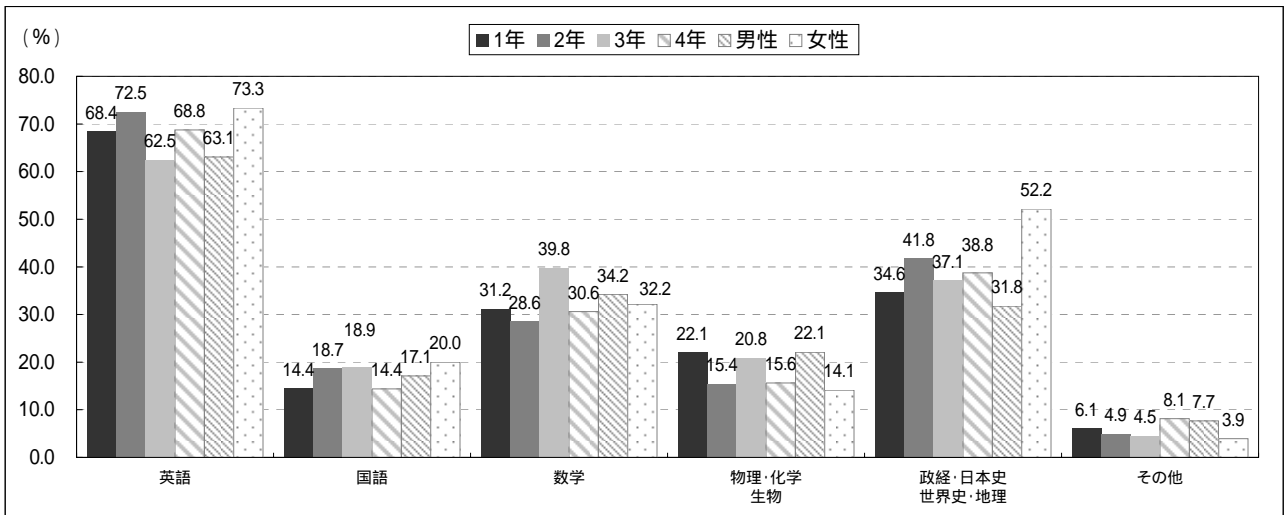
高校教育の補習授業(全学/キャンパス)



高校教育の補習授業(学部別)



高校教育の補習授業(学年別/性別)



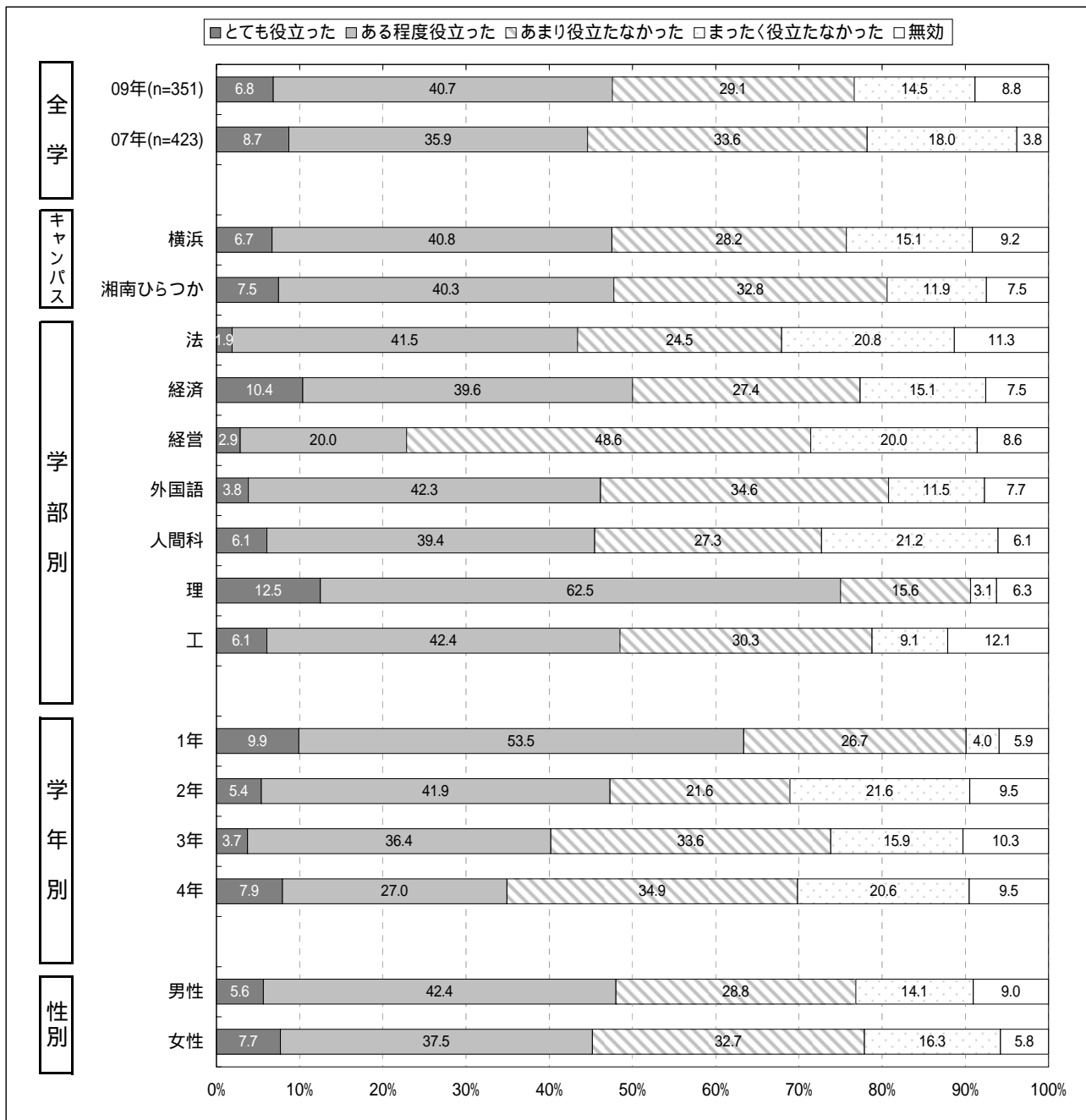
8. 入学前課題について

Q15. [AO、各種推薦等入学試験で入学された方にお尋ねします。学部生のみ]

入学前課題は大学で学ぶ準備学習として役立ちましたか。該当する番号1つにマークしてください。

- ・ 全学で見ると、「とても役立った」と「ある程度役立った」と回答した合計での割合が47.5%と前回の調査より若干増えている。
- ・ キャンパス別、性別にみると、あまり大きな差が見られなかった。
- ・ 学部別にみると、理学部が「ある程度役立った」以上の割合が一番多く75.0%あった。逆に経営学部では「ある程度役立った」以上の割合が22.9%と学部間で差がみられた。
- ・ 学年別にみると、学年が進むにつれて「ある程度役立った」以上の回答割合が低くなっている。

入学前課題の有益度(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)

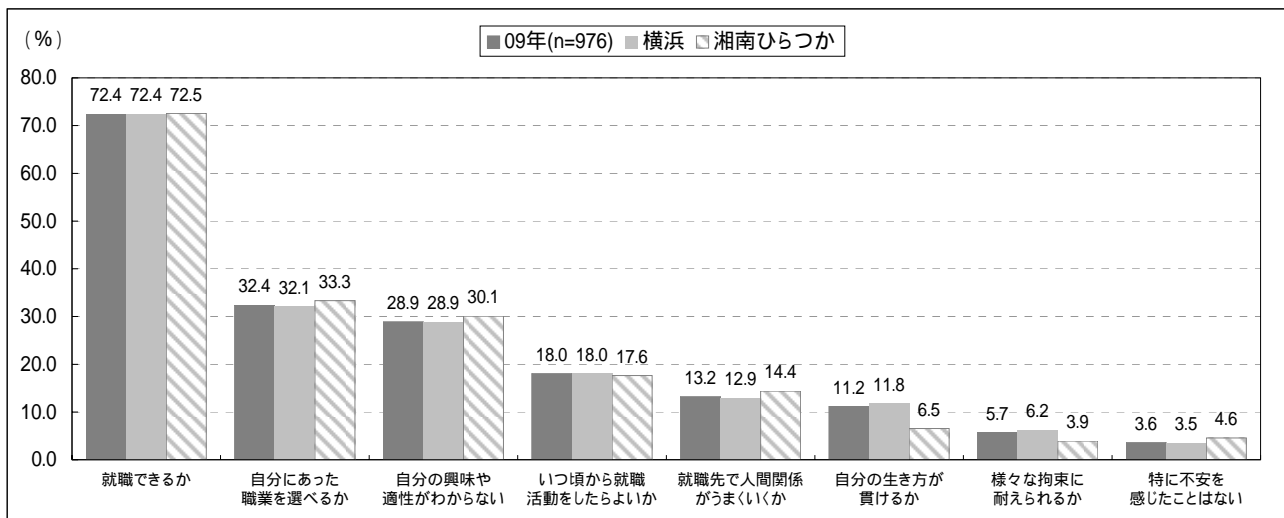


9. 就職について

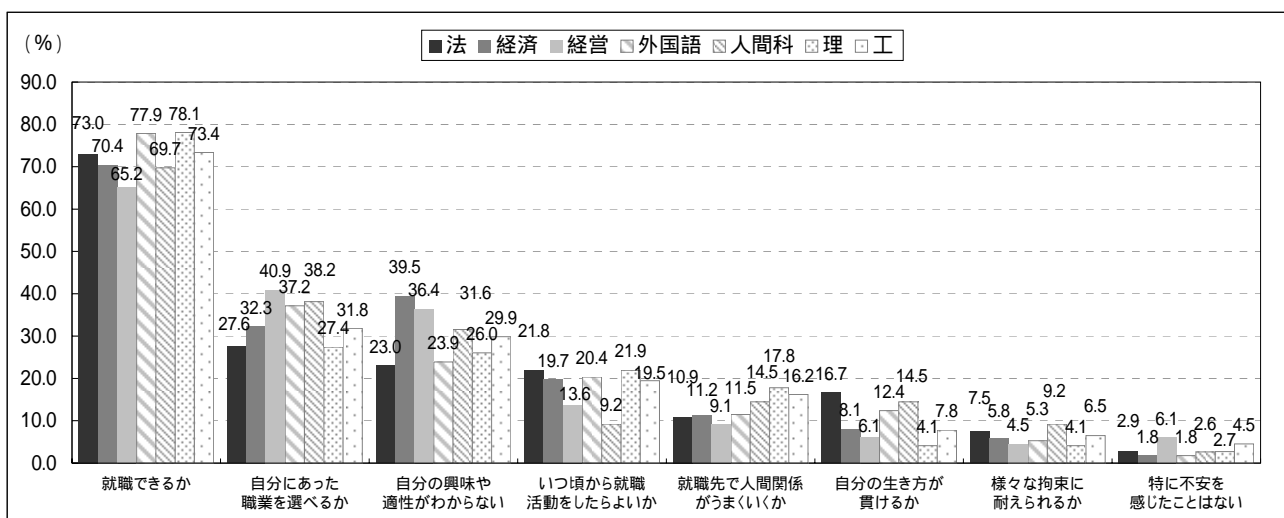
Q16.就職について次のような不安を感じたことがありますか。該当する番号を2つまでマークしてください。

- ・ グラフの項目の並び順は、全学で回答が多い項目を左から順に並べている。
- ・ 全学で見ると、「就職できるか」が72.4%、「自分にあった職業を選べるか」が32.4%、「自分の興味や適性がわからない」が28.9%と続いている。
- ・ 学部別にみると、「就職できるか」が理学部、外国語学部で高い回答率になった。「自分にあった職業を選べるか」では経営学部、人間科学部、外国語学部が全学より高い回答率になった。「自分の興味や適性がわからない」では経済学部、経営学部、人間科学部で高い回答率になった。
- ・ 学年別にみると、「就職できるか」は3年生で最も高い回答率にり、逆に4年生では下がっている。調査時期には既に4年生の就職が決まっていることが考えられるが、そう考えると高い回答率になっている。「自分にあった職業を選べるか」では1年生、2年生で高い回答率になった。「自分の興味や適性がわからない」では1年生で高い回答率になった。
- ・ 性別にみると、「就職できるか」と「自分にあった職業を選べるか」の2項目は、女性の回答率が高くなっている。

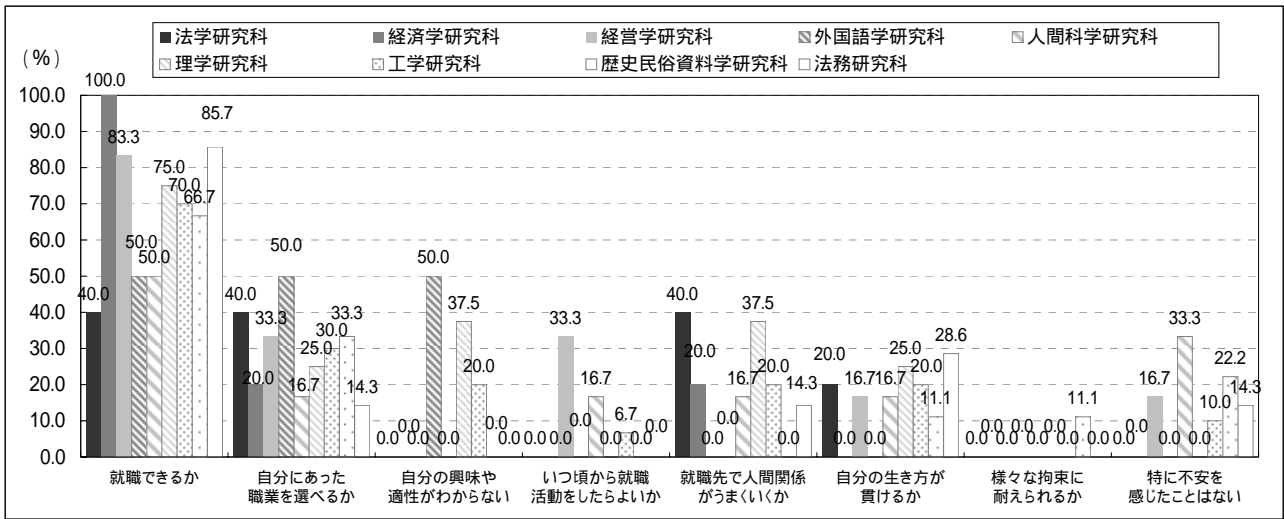
就職についての不安(全学/キャンパス)



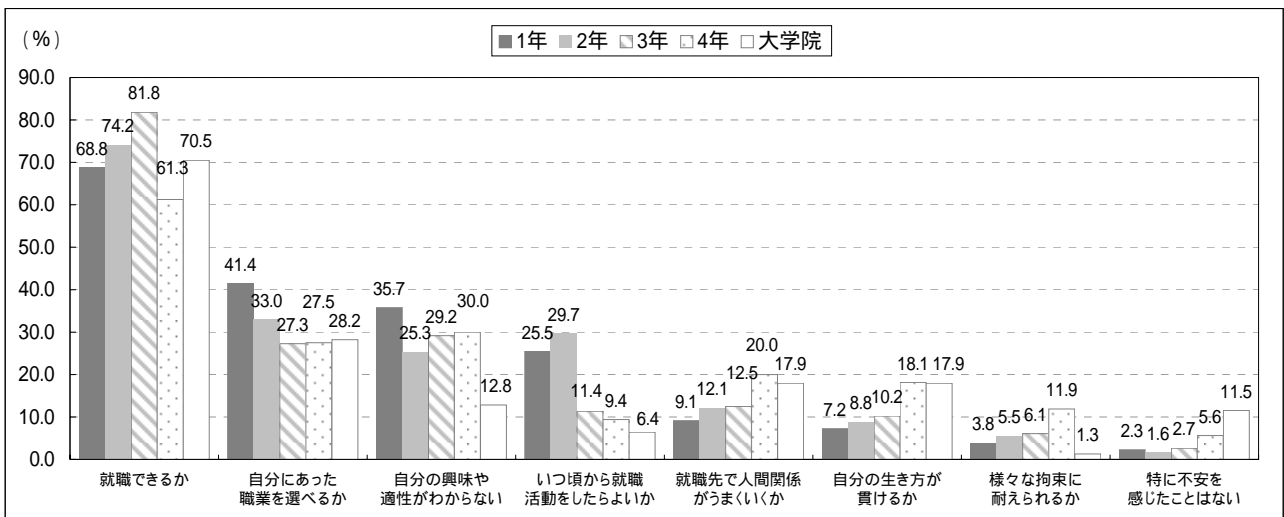
就職についての不安(学部別)



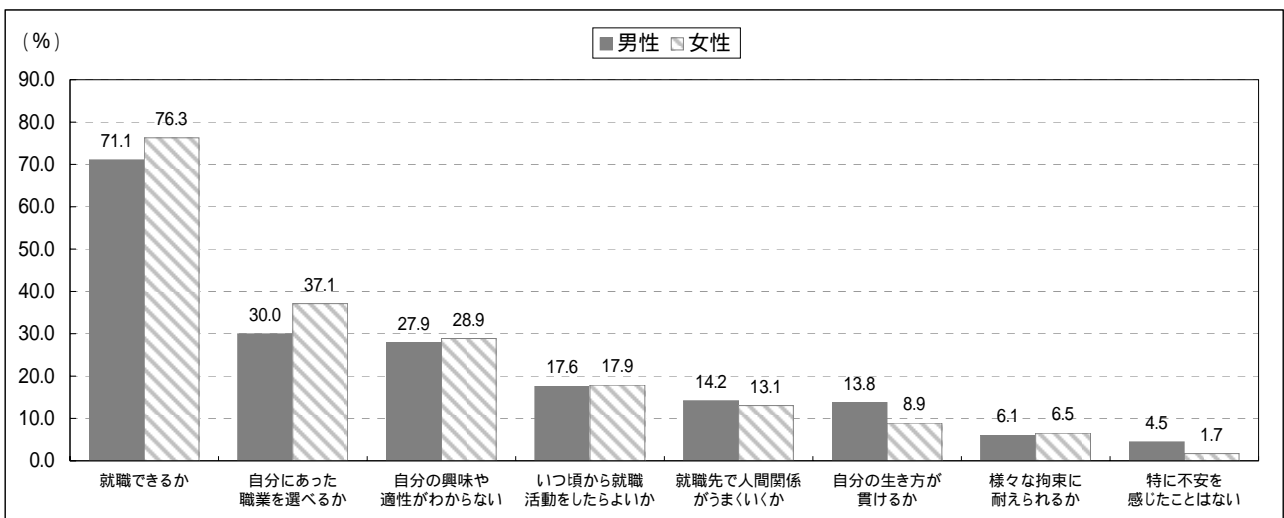
就職についての不安(大学院)



就職についての不安(学年別)



就職についての不安(性別)



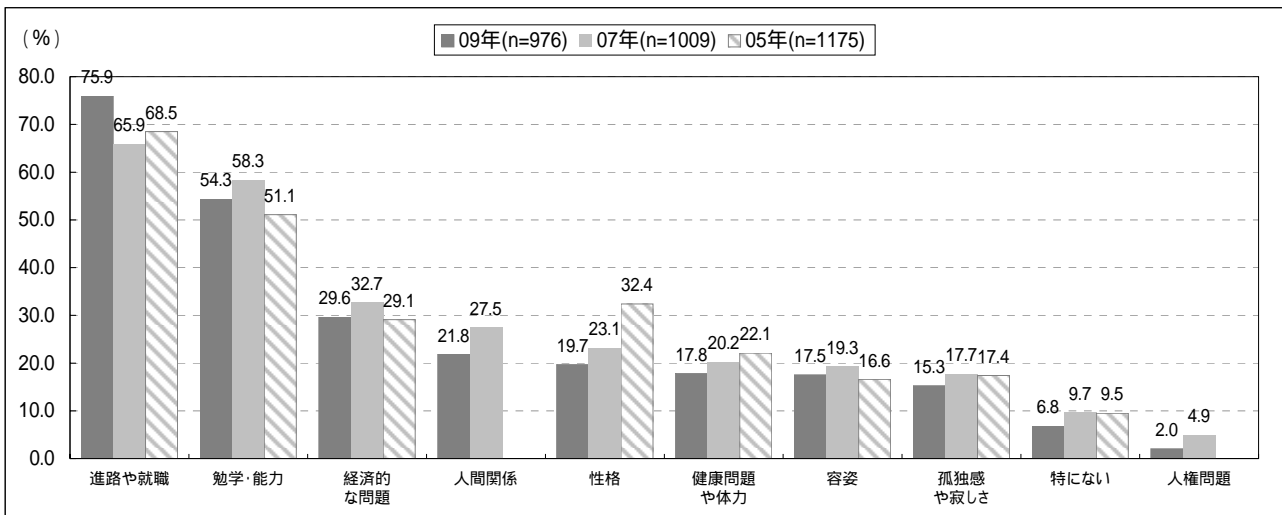
心と体の健康について

1. 現在抱えている問題について

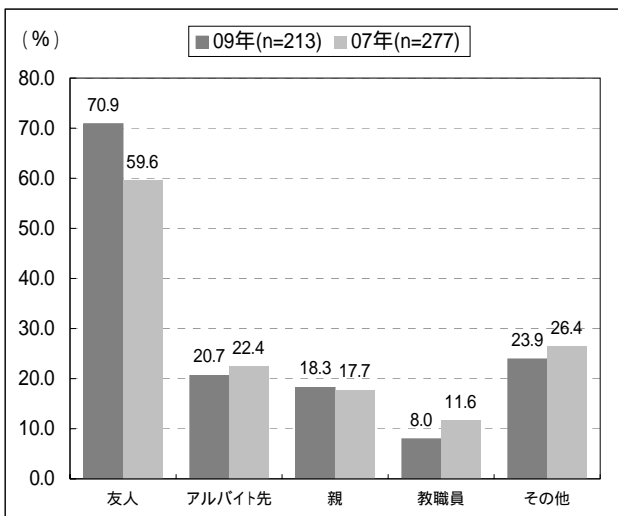
Q17.あなたが現在問題である(不安に思う・悩んでいる)と感じていることはありますか。
該当する番号すべてにマークしてください。4番・7番を選んだ方は右側()もマークしてください。

- ・グラフの項目の並び順は、全学で回答が多い項目を左から順に並べている。
- ・全学で見ると、「進路や就職」が75.9%、「勉学・能力」が54.3%、「経済的な問題」が29.6%となっている。07年と比較すると項目ごとの回答率は若干違うが、回答の多い順は同じであった。今回の調査では、「進路や就職」の回答が07年より高い結果になっている。
- また、「人間関係」と「人権問題」を回答した学生にはそれぞれ悩んでいるものに回答してもらった。結果、「人間関係」では、友人関係に悩んでいるという回答が全体の7割に達した。「人権問題」では、パワーハラスメントかアカデミックハラスメントに悩んでいる学生が75%にも達した。アカデミックハラスメントの回答率が07年と比べて上がっている原因としては、単語自体の意味が浸透したのか、割合が増えているのかは継続調査が必要であろう。

現在抱えている問題について(全学)

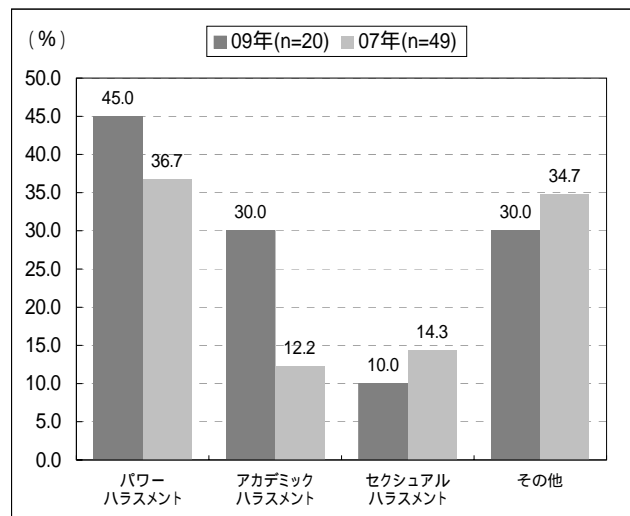


人間関係(全学)



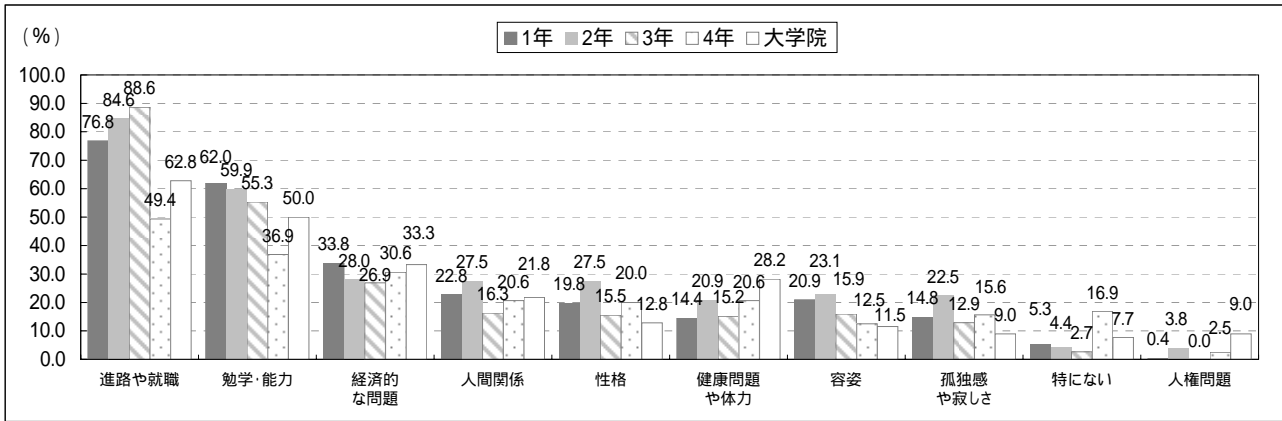
人間関係をマークした方のみ回答

人権問題(全学)

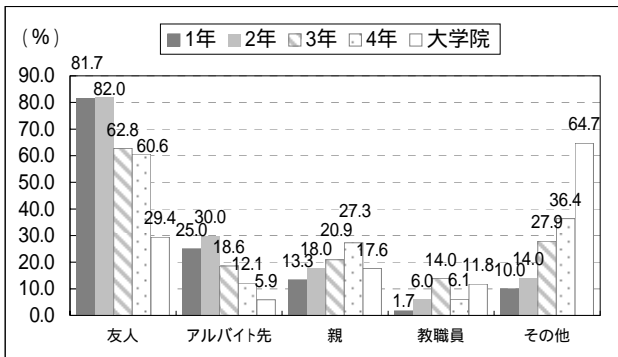


人権問題をマークした方のみ回答

現在抱えている問題について(学年別)

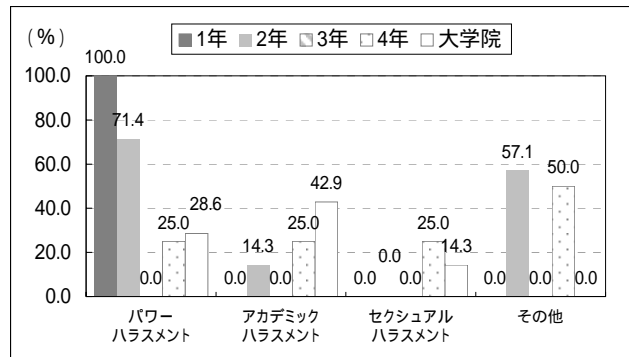


人間関係(学年別)



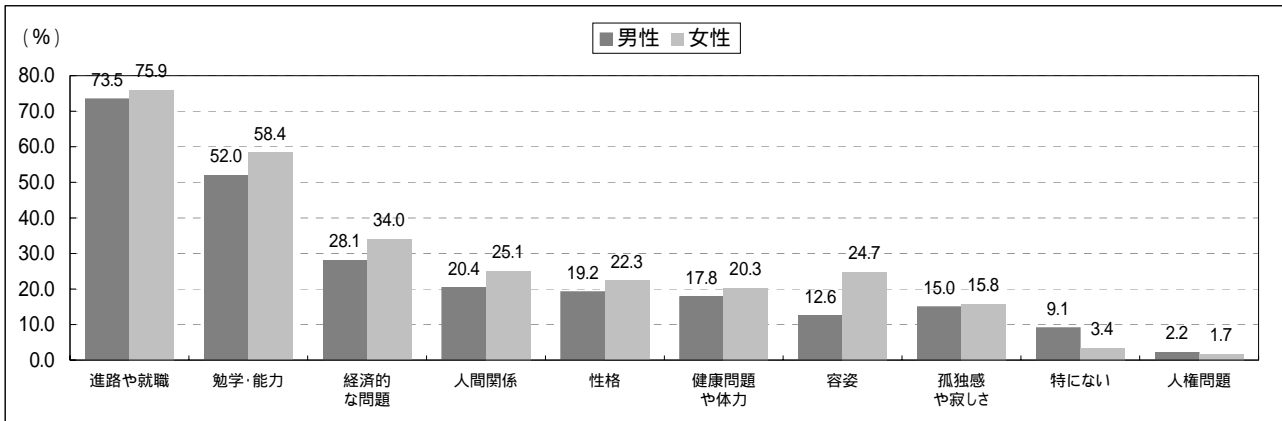
人間関係をマークした方のみ回答

人権問題(学年別)

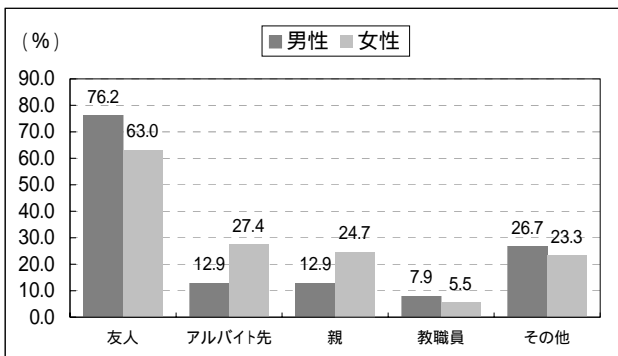


人権問題をマークした方のみ回答

現在抱えている問題について(性別)

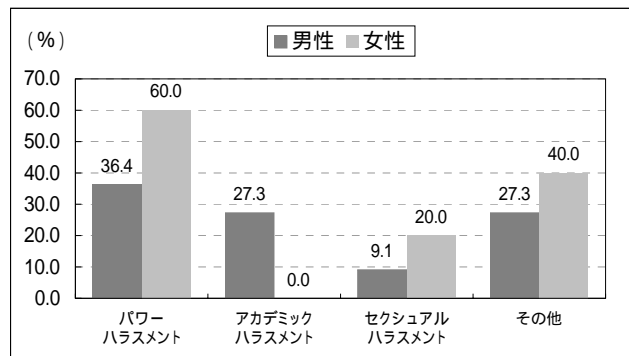


人間関係(性別)



人間関係をマークした方のみ回答

人権問題(性別)



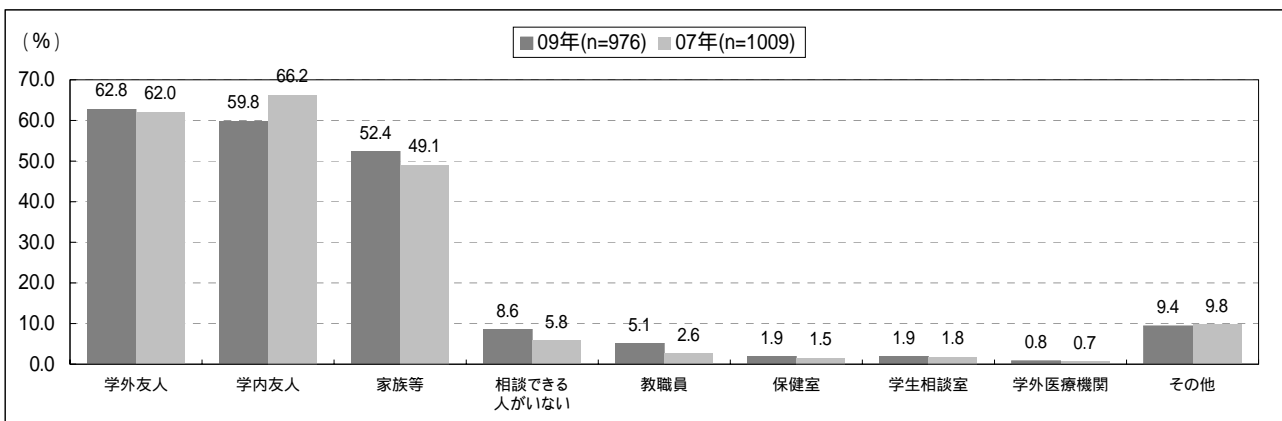
人権問題をマークした方のみ回答

2. 悩みを相談する相手について

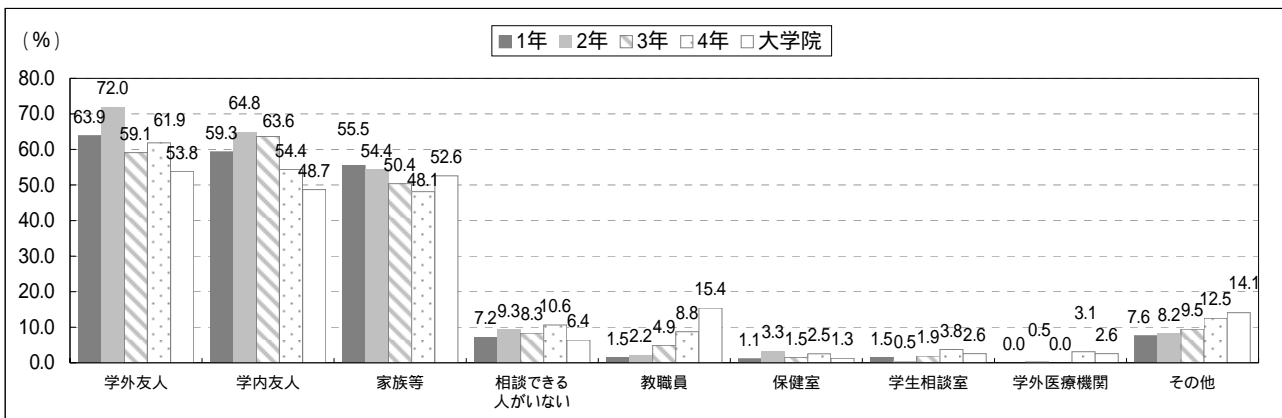
Q18.あなたが悩みを抱えたとき、だれに相談しますか。該当する番号すべてにマークしてください。

- ・ 全学で見ると、「学外友人」が62.8%、「学内友人」が59.8%、「家族等」が52.4%と続いている。07年と比較すると、「学外友人」と「学内友人」の順番が違っただけで大きな変化はなかった。
- ・ 学年別にみると、1年生～4年生では若干の違いがあるが、上位3項目への回答が多かった。大学院では、友人へ相談するのが少し減った代わりに、「教職員」への相談割合が増えている。
- ・ 性別にみると、女性は、友人や家族に相談する割合が男性に比べて多い。男性は、女性に比べて「相談できる人がいない」の回答が10.7%と女性に比べて多い。

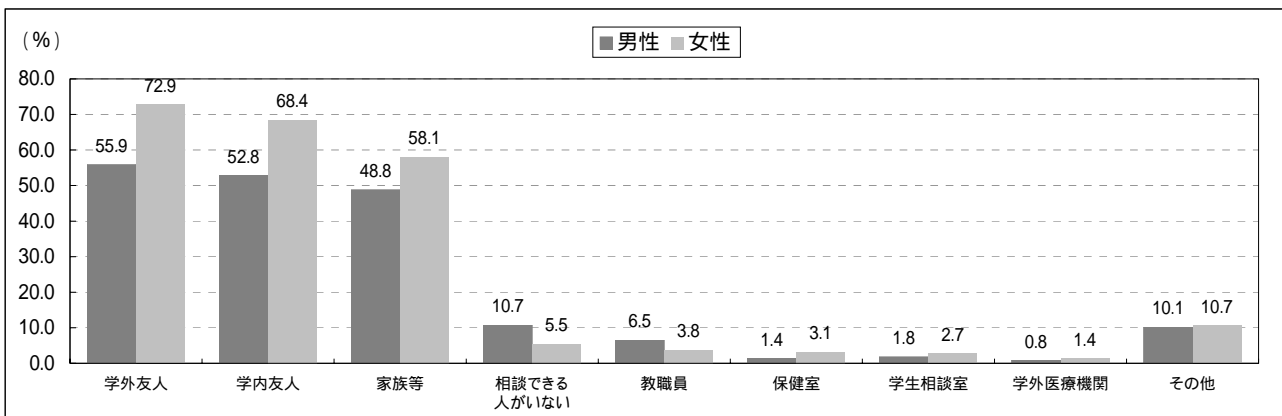
悩みを相談する相手について(全学)



悩みを相談する相手について(学年別)



悩みを相談する相手について(性別)

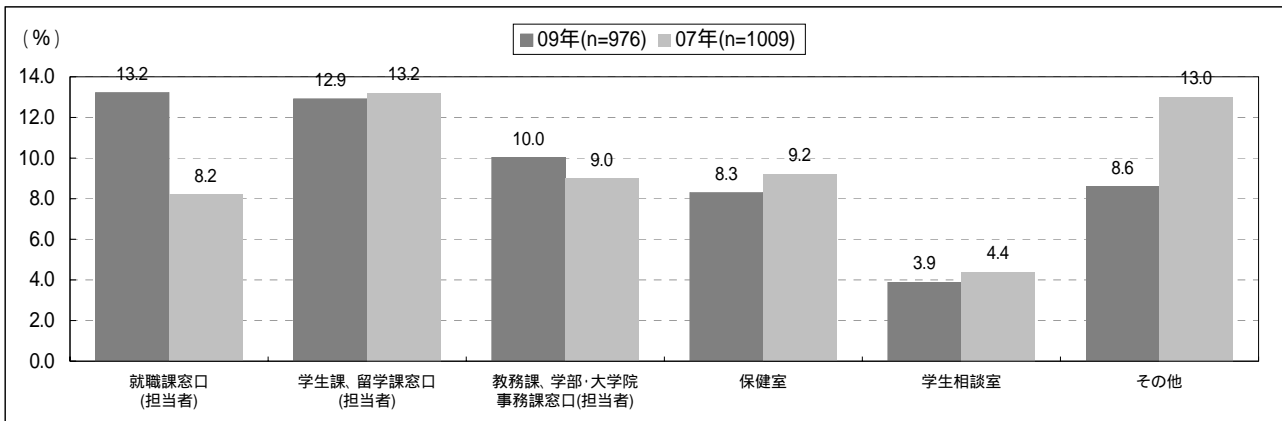


3. 学内の窓口や施設の利用について

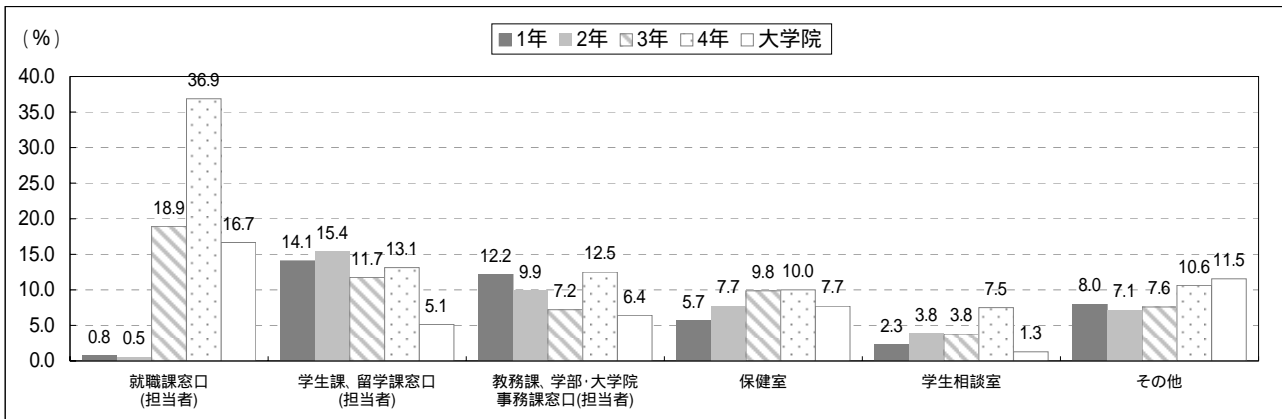
Q19.あなたは、不安や悩みなどの問題に直面したとき、学内の窓口や施設を利用したことがありますか。
以下の項目から、利用したことがある窓口・施設すべてにマークしてください。

- ・ グラフの項目の並び順は、全学で回答が多い項目を左から順に並べている。
- ・ 全学で見ると、「就職課窓口」の回答が13.2%と最も多く、07年よりも大幅に増えている。
- ・ 学年別にみると、3年生の「就職課窓口」の回答が36.9%と最も多い。1・2年生はほとんど利用していない。
- ・ 性別にみると、全般的に女性の方が窓口を積極的に利用している。

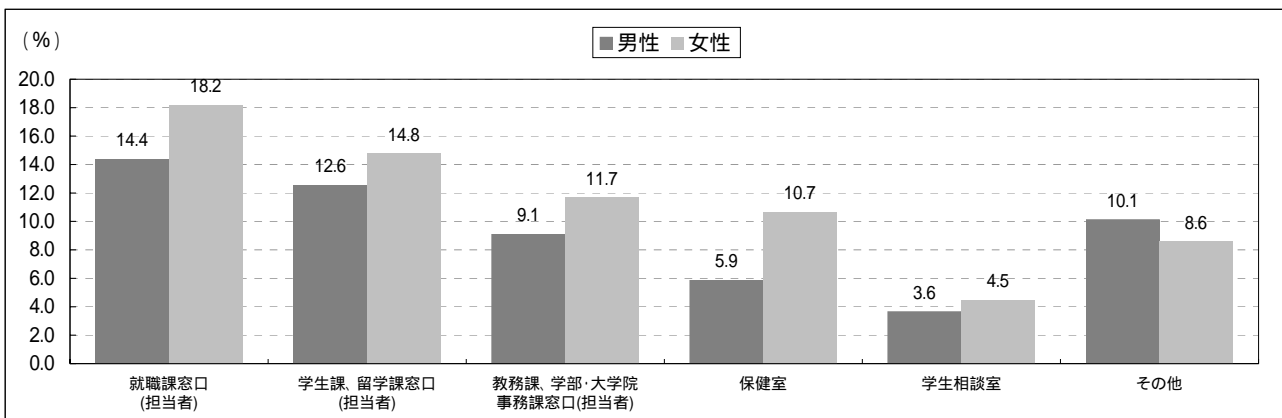
利用した窓口・施設について(全学)



利用した窓口・施設について(学年別)



利用した窓口・施設について(性別)

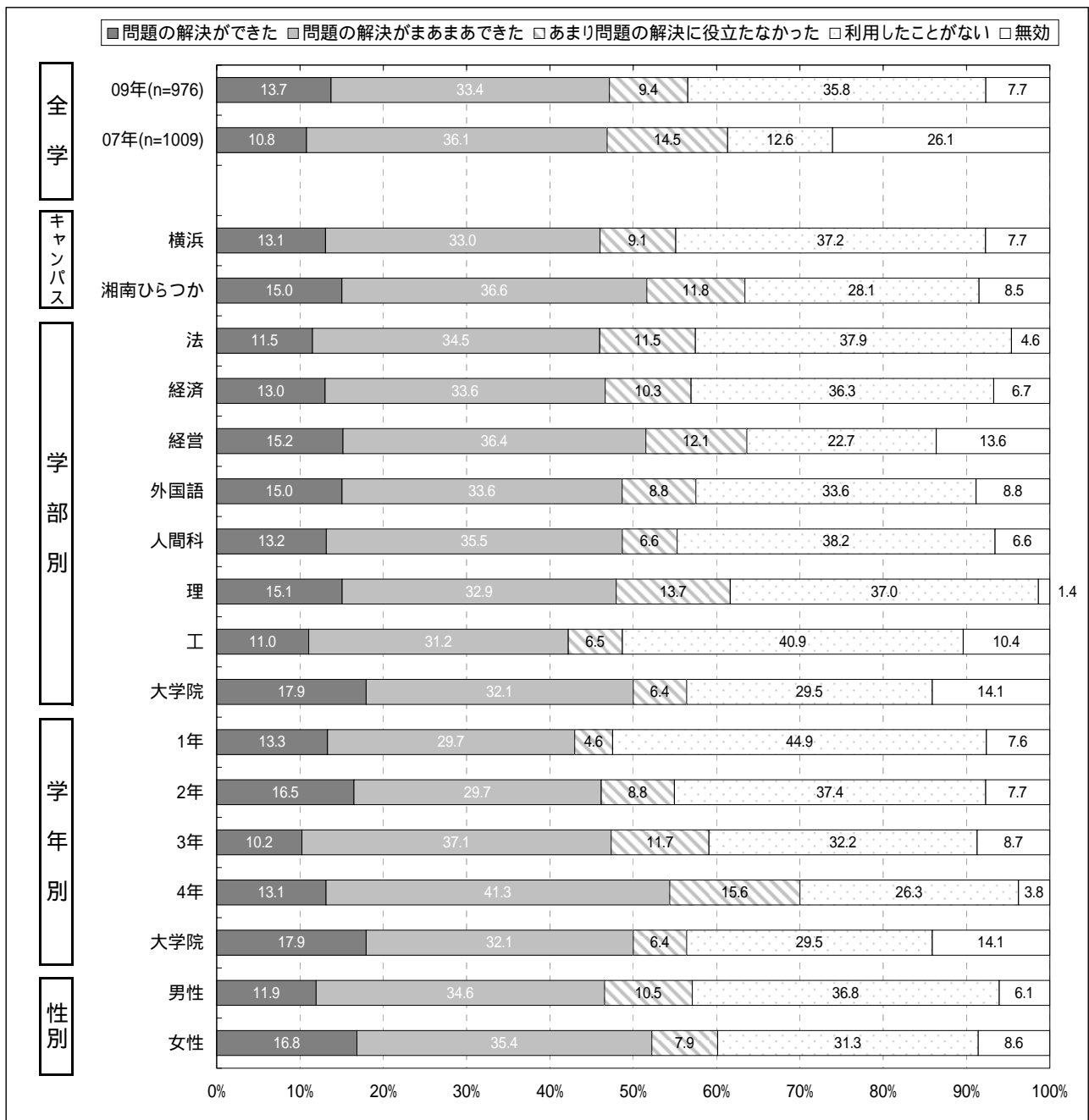


4. 学内の窓口や施設を利用した感想について

Q20. 全般的にみて、学内の窓口や施設を利用した感想はいかがですか。
あなたの気持ちに一番近い番号1つにマークしてください。

- ・ 全体でみると、前回の調査と比較して「問題の解決がまあまあできた」以上の回答率に差が無かった。
- ・ キャンパス別にみると、横浜キャンパスでは「利用したことがない」が37.2%と多く、「問題の解決がまあまあできた」以上の回答は湘南ひらつかキャンパスの方が51.6%と多い。
- ・ 学部別にみると、「問題の解決がまあまあできた」以上の回答は経営学部で一番多く51.6%である。逆に、工学部では「利用したことがない」が40.9%で最も多い。
- ・ 学年別にみると、学年が上がるにつれて、利用したことがない人が減っているが、「問題の解決がまあまあできた」以上の回答率が増えている。また、「あまり問題の解決に役立たなかった」の回答率も増えている。
- ・ 性別にみると、女性の方が「問題の解決がまあまあできた」以上の回答率が多い。

利用しての感想(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)

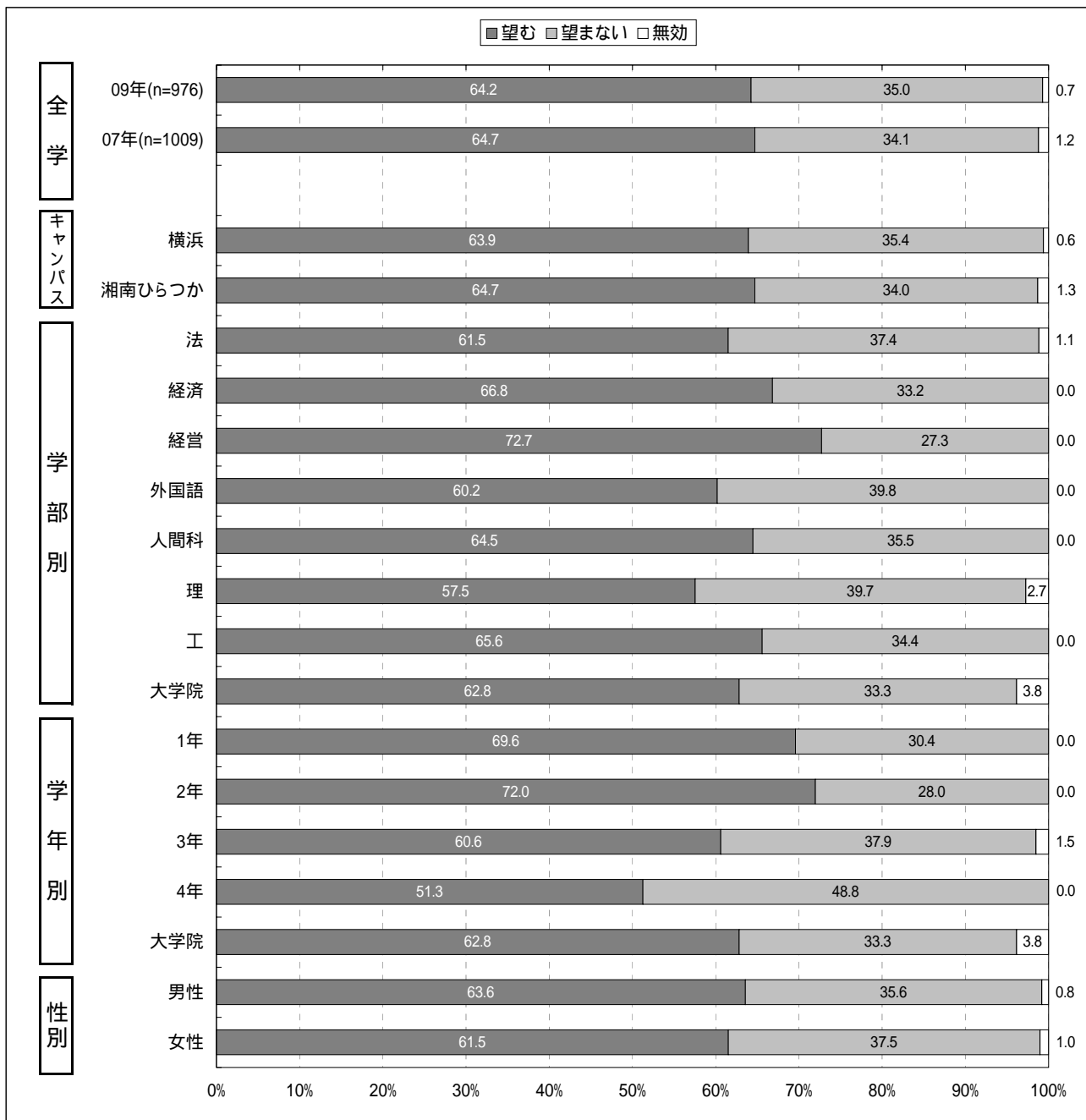


5. 総合的な相談窓口の設置希望について

Q21.学修、就職、学生生活全般の総合的な相談窓口の設置を望みますか。

- ・全体で見ると、前回の調査と比較して回答に差がみられなかった。
- ・キャンパス別にみると、回答に差がみられなかった。
- ・学部別にみると、経営学部では「望む」が72.7%と最も多く、理学部では「望む」が57.5%と最も低かった。
- ・学年別にみると、1・2年生では「望む」が7割前後あるが、4年生では「望む」が51.3%と最も低かった。
- ・性別にみると、回答に差がみられなかった。

総合的な相談窓口の設置希望(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)

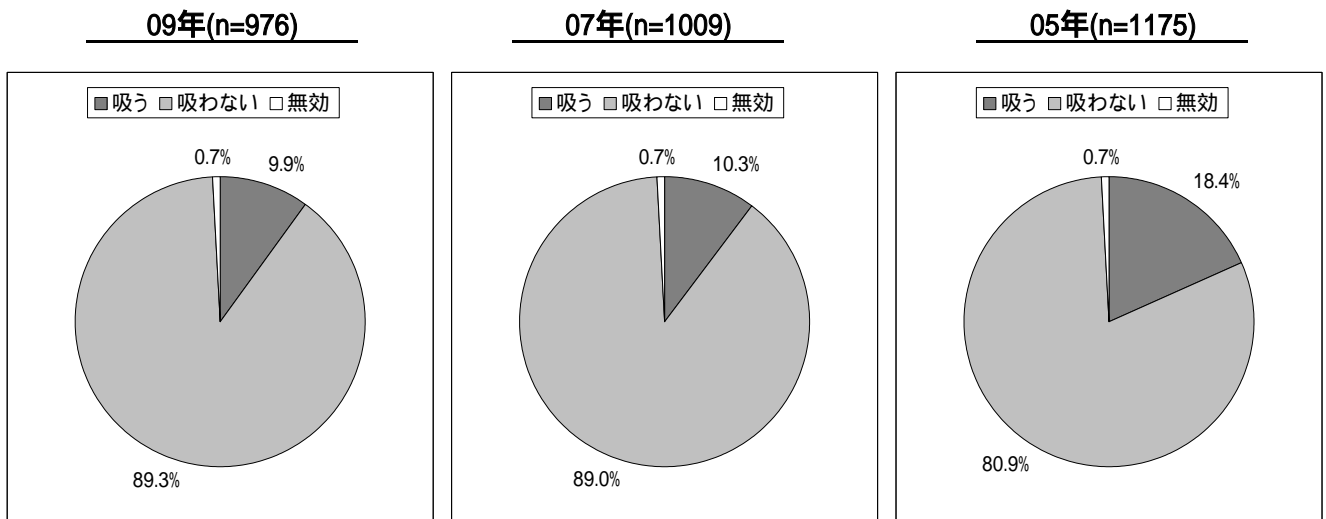


6.喫煙について

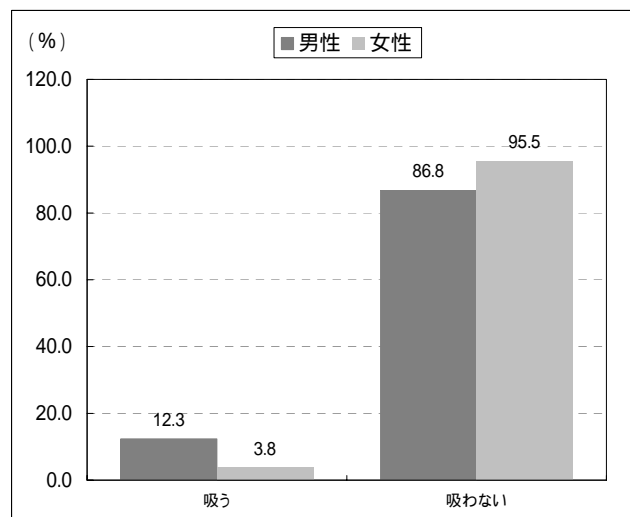
Q22.喫煙についてお答えください。あなたはタバコを吸いますか。該当する番号1つにマークしてください。
 Q23.大学敷地内禁煙についてどう思われますか。該当する番号1つにマークしてください。

- ・ 全学で見ると、「吸う」と回答した人は9.9%で、05年で18.4%、07年で10.3%と年々減少傾向にある。
- ・ 学年別にみると、学年が上がるにつれて喫煙率は高くなっている。
- ・ 性別での喫煙率は、男性が12.3%で女性が3.8%と男性の喫煙率の方が高い。
- ・ 敷地内禁煙については、全学で「敷地内禁煙にすべきだ」と回答した人は66.4%であり、07年と差はみられない。

タバコを吸いますか(全学)

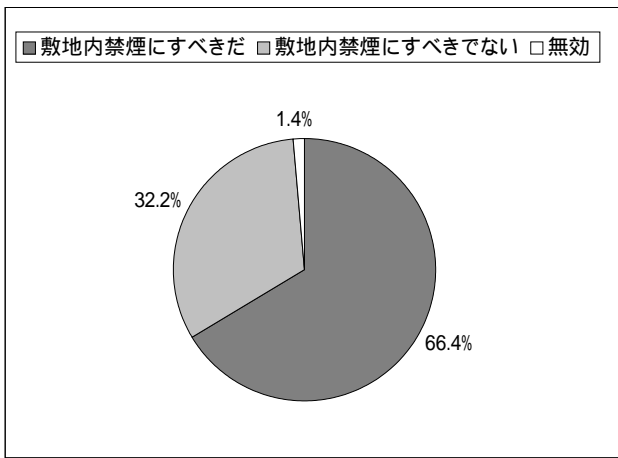


タバコを吸いますか(性別)

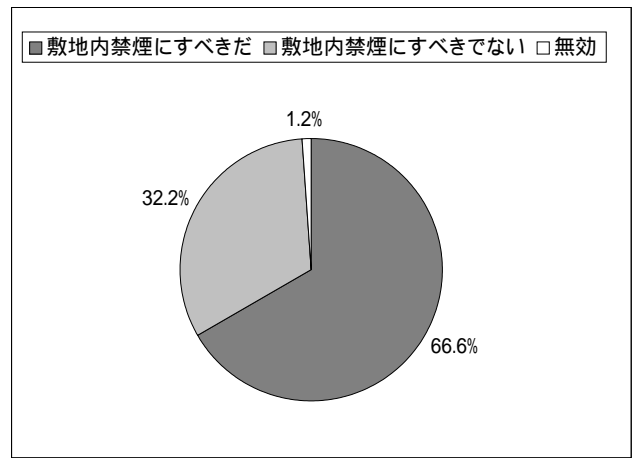


敷地内禁煙について(全学)

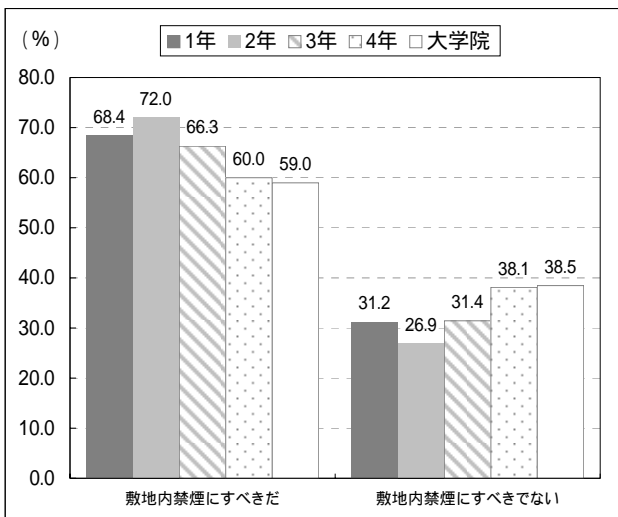
09年(n=976)



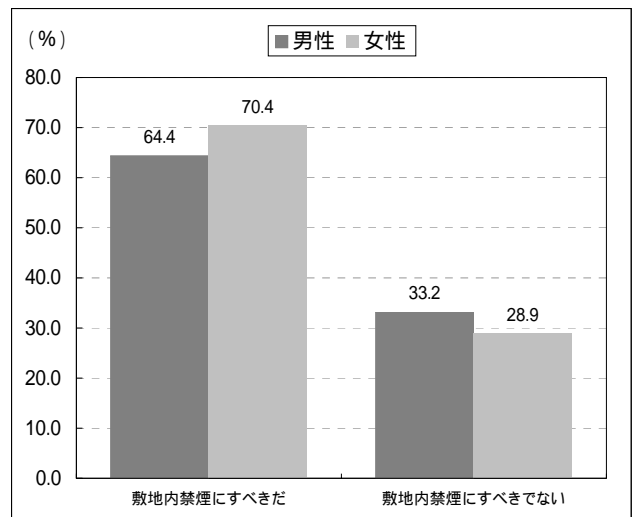
07年(n=1009)



敷地内禁煙(学年別)



敷地内禁煙(性別)



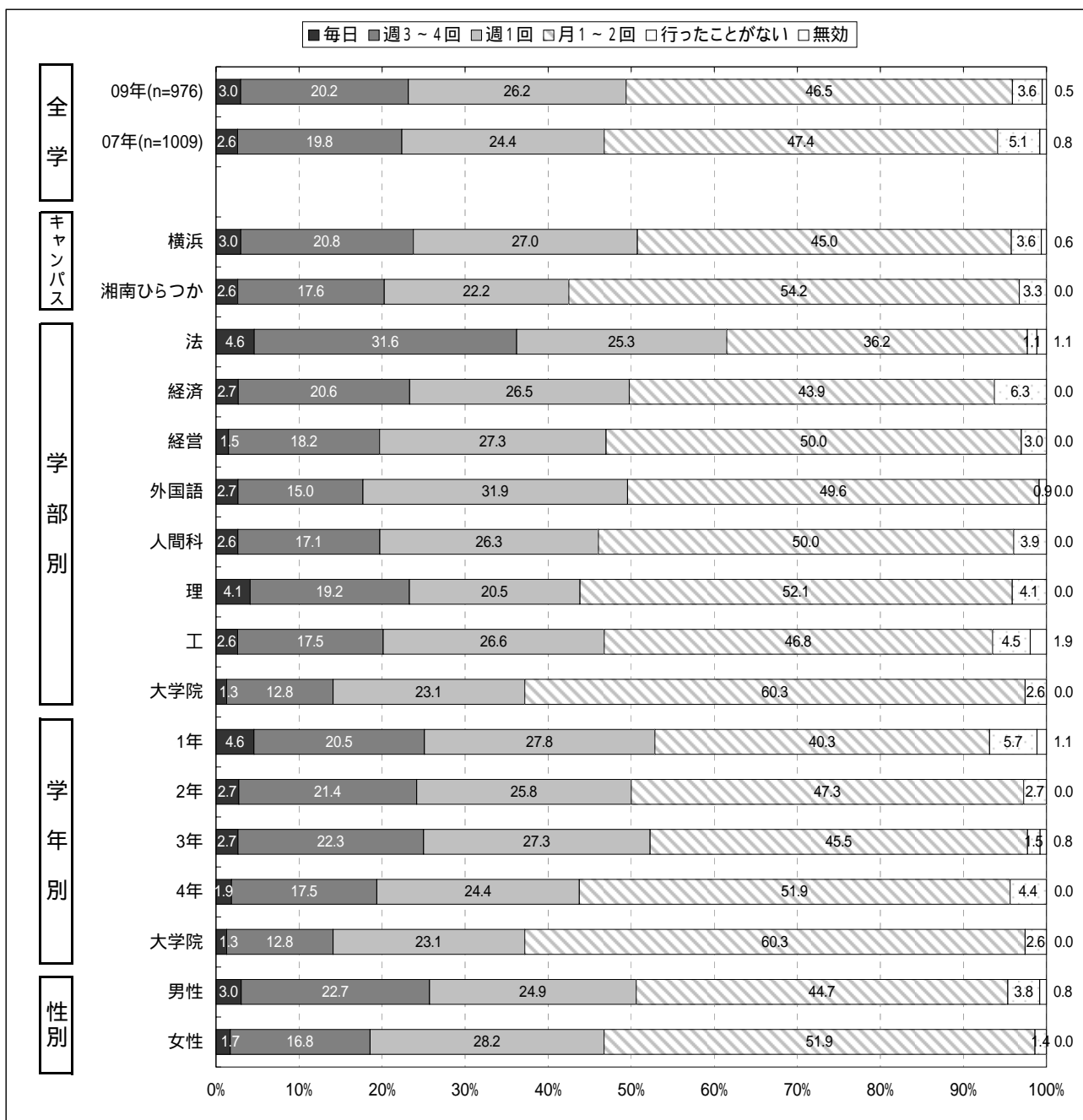
図書館の利用について

1. 図書館の利用頻度と利用目的

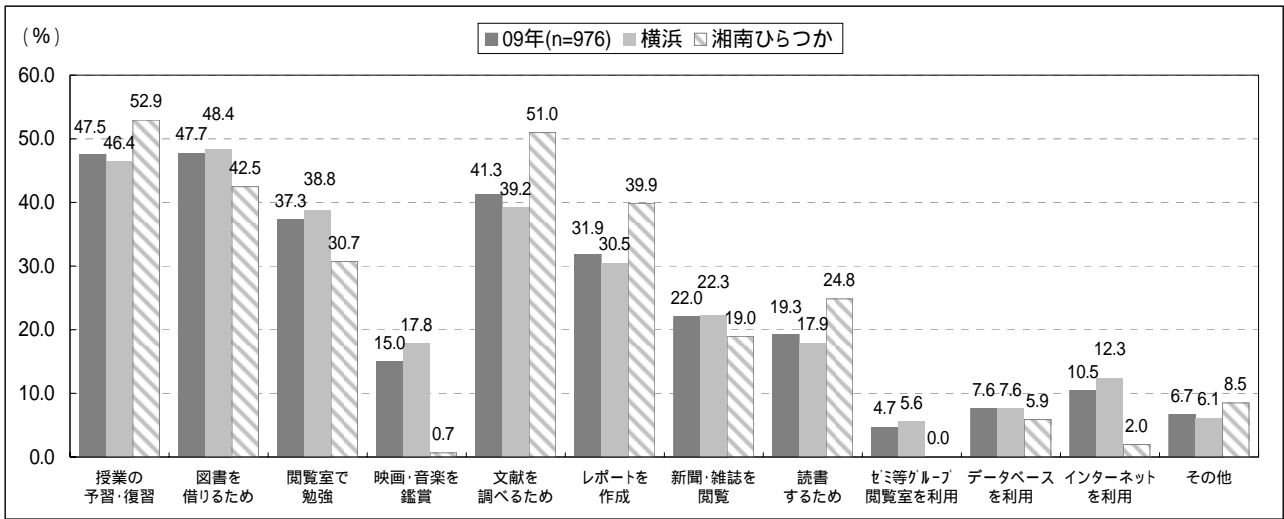
Q24. 図書館にどのくらい行きますか。該当する番号1つにマークしてください。
 Q25. 図書館をどのように利用していますか。該当する番号すべてにマークしてください。

- ・ 全学で見ると、「週1回」以上利用している人は49.4%で、約半数の学生は週1回以上利用している。07年と比較をしても差がみられなかった。
- ・ キャンパス別に見ると、横浜キャンパスの方が利用率が高くなっている。
- ・ 学部別に見ると、法学部の利用率が一番高く、大学院生の利用が最も低い結果になった。
- ・ 学年別に見ると、4年生の利用が低くなっている。
- ・ 性別に見ると、男性の方が利用率が高いが、「行ったことがない」人も3.8%存在している。

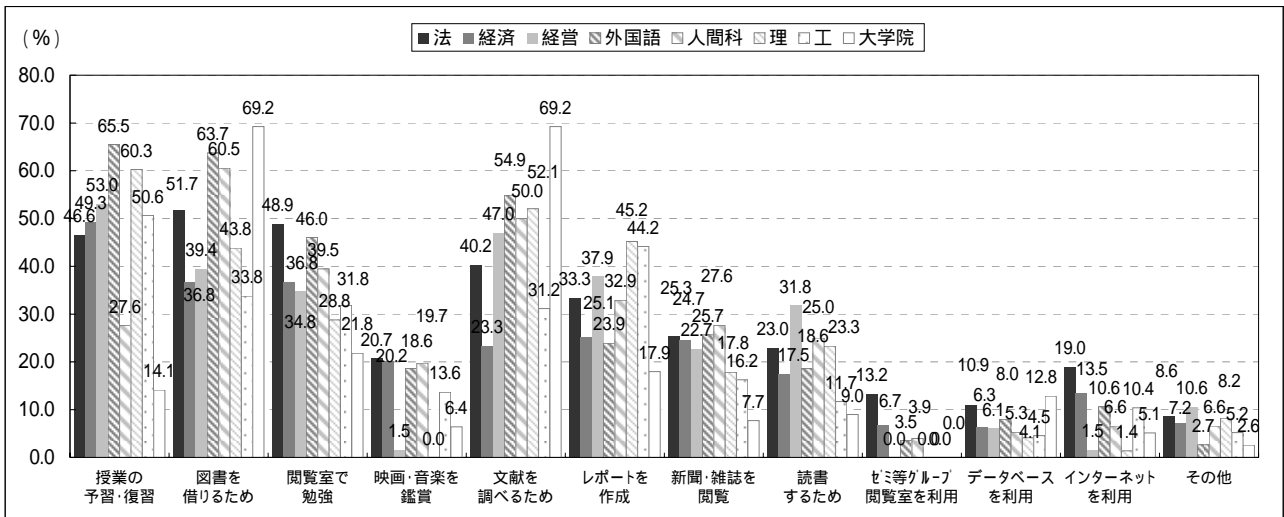
図書館の利用頻度(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)



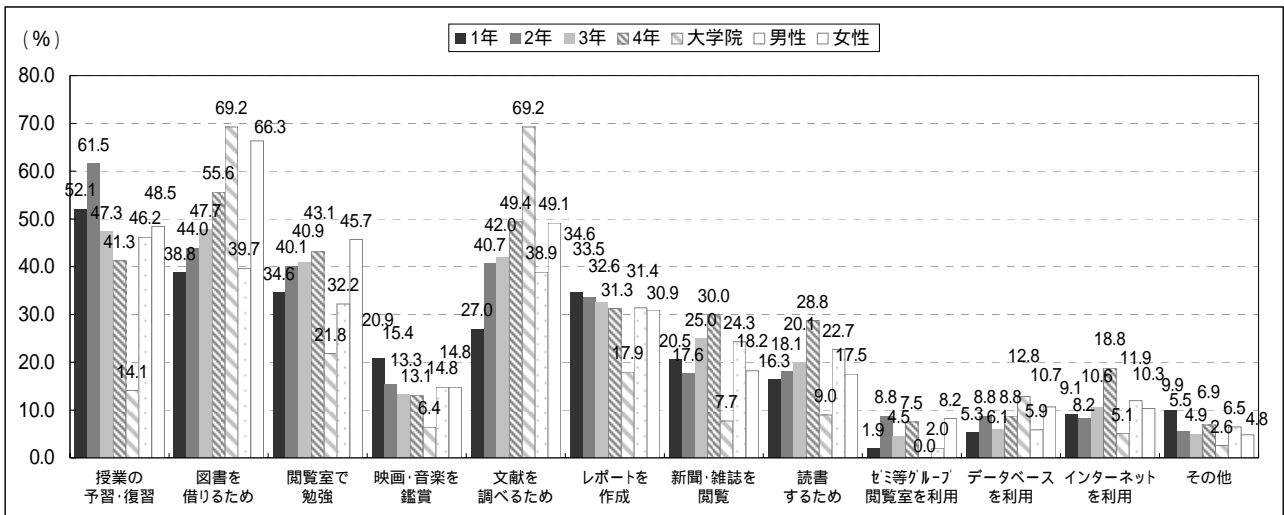
図書館の利用目的(全学/キャンパス)



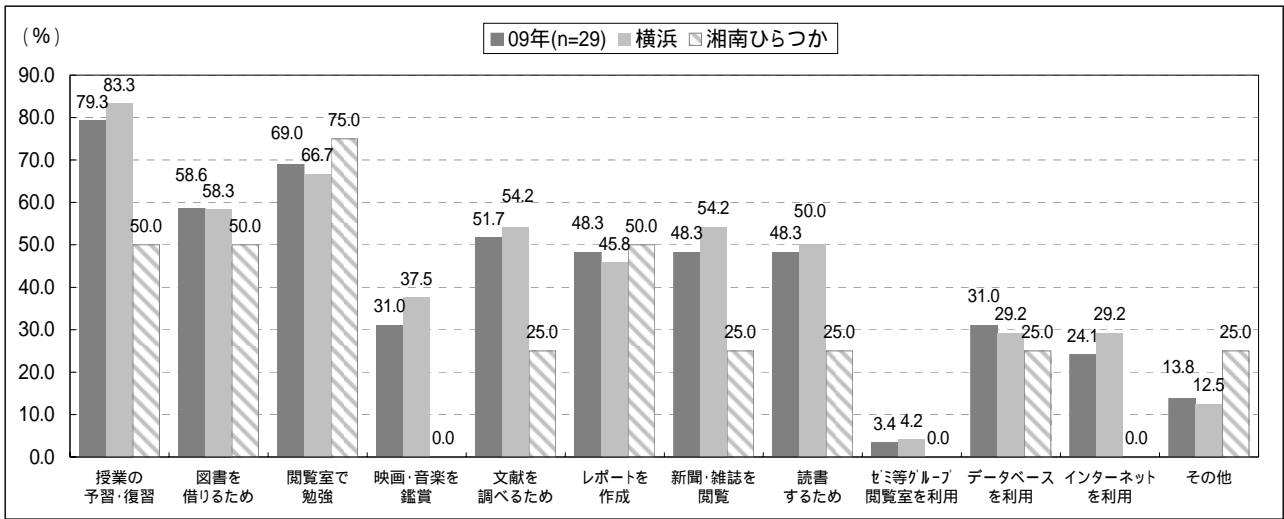
図書館の利用目的(学部別)



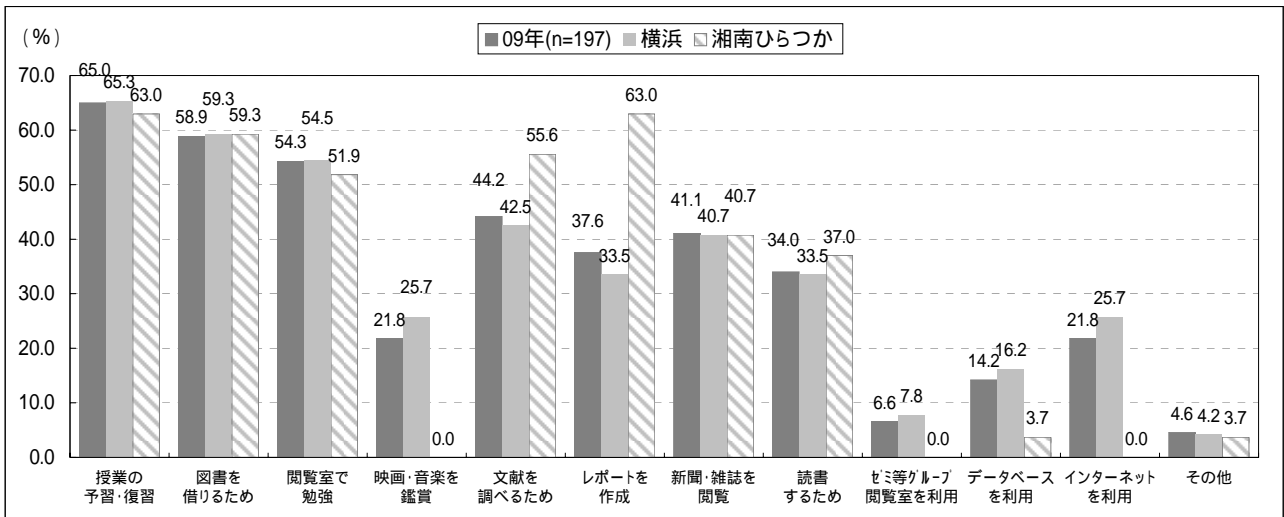
図書館の利用目的(学年別/性別)



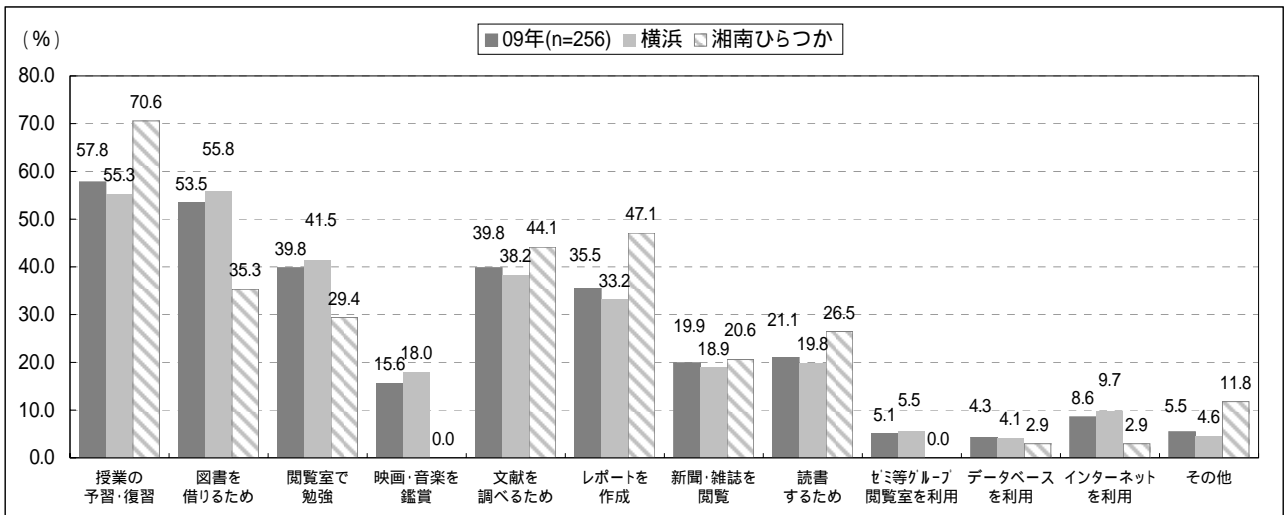
図書館の利用目的【毎日利用】(全学/キャンパス)



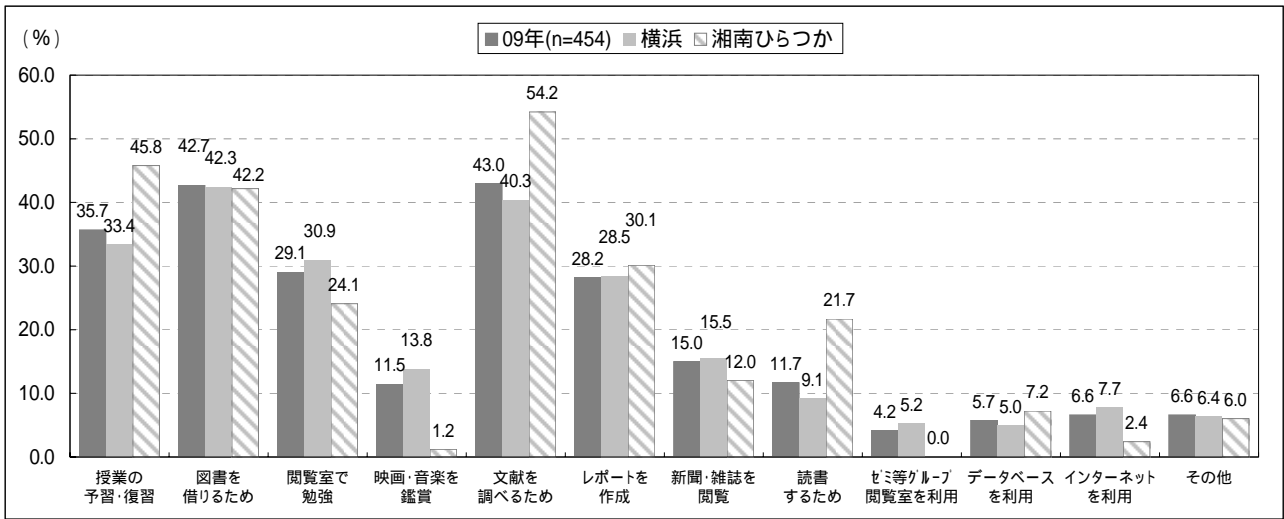
図書館の利用目的【週3~4回利用】(全学/キャンパス)



図書館の利用目的【週1回利用】(全学/キャンパス)



図書館の利用目的【月1～2回利用】(全学/キャンパス)



学生支援体制について

1. 学生生活総合満足度(4段階評価)

Q26.あなたは学生生活に関わる次のことにどの程度満足していますか。
以下の各項目についてあなたの気持ちに一番近い番号1つにマークしてください。

- ・項目別に全学での満足度(「まあ満足している」以上の回答率合計)をみていくと、「図書館の設備」が82.8%で最も高く、次いで「校舎などの施設」が76.1%で続いている。
- ・「校舎などの施設」をみてみると、横浜キャンパスに比べて湘南ひらつかキャンパスの方が満足度が低くなっている。また、大学院生についても、湘南ひらつかキャンパスと同程度の満足度であった。
- ・「図書館の設備」についても、横浜キャンパスに比べて湘南ひらつかキャンパスの方が満足度が低くなっている。経済学部については、満足度が89.3%と概ね満足していると言える。
- ・「情報処理の設備」についての全学での満足度は73.4%であった。キャンパス間、男女間では差が見られなかった。学部別では、理学部の満足度が84.9%と高い。学年別では、3年生の満足度が一番低い。
- ・「実験・実習・演習等の設備」については、全学で40.1%の学生が「経験していない」に回答している。キャンパス別にみると、横浜キャンパスでは「経験していない」の回答が45.0%と高い。
- ・「学食」については、横浜キャンパスに比べて湘南ひらつかキャンパスの方が満足度が低く32.7%であった。学部別でもやはり経営学部の満足度が一番低い。大学院生についてもあまり満足度が高くなかった。
- ・「学生の健康管理」については、07年の結果に比べ満足度が下がっている。また、経験していない学生も16.3%であった。
- ・「海外留学制度」については、全学で75.1%の学生が「経験していない」と回答している。経験が一番多い外国語学部でみてみると、満足度の方が不満足度よりも10.7ポイント高くなっている。
- ・「大学からの広報・掲示」については、全学で満足度が49.4%であったが、07年よりも若干下がっている。キャンパス別、性別などでは大きな差がみられなかった。
- ・施設面の満足度では、湘南ひらつかキャンパスの方が軒並み満足度が低い結果になった。
- ・後のページには、「経験していない」という回答を母集団から外して点数化し、平均点をグラフ化している。全学でみると、「図書館の設備」が3.07点で最も高く、「大学からの広報・掲示」が2.46点で最も低い。

学生生活満足度(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)

		A. 校舎などの施設						B. 図書館の設備					
		とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない	無効	とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない	無効
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全学	09年	9.6	66.5	18.4	4.6	0.2	0.6	23.7	59.1	12.1	2.4	2.6	0.2
	07年	10.3	61.0	23.2	5.5	0.0	0.0	18.0	64.8	13.8	3.5	0.0	0.0
	05年	10.2	48.9	16.0	4.6	0.0	0.0	14.5	50.6	10.2	3.7	0.0	0.0
キャンパス	横浜	10.7	68.3	16.7	3.4	0.2	0.7	26.7	59.6	9.1	1.7	2.6	0.2
	湘南ひらつか	4.6	58.8	26.1	10.5	0.0	0.0	8.5	55.6	28.8	5.2	2.0	0.0
学部別	法	9.8	68.4	16.7	4.6	0.0	0.6	31.0	51.7	13.8	1.7	1.1	0.6
	経済	11.2	67.3	18.4	2.7	0.0	0.4	25.6	63.7	5.8	0.9	4.0	0.0
	経営	4.5	51.5	34.8	9.1	0.0	0.0	4.5	56.1	31.8	6.1	1.5	0.0
	外国語	10.6	69.0	20.4	0.0	0.0	0.0	31.9	58.4	8.0	0.9	0.9	0.0
	人間科	11.8	75.0	10.5	2.6	0.0	0.0	27.6	59.2	9.2	1.3	2.6	0.0
	理	4.1	69.9	16.4	9.6	0.0	0.0	12.3	56.2	24.7	4.1	2.7	0.0
	工	12.3	69.5	12.3	3.9	0.6	1.3	23.4	63.6	7.1	1.3	3.9	0.6
	大学院	6.4	55.1	24.4	10.3	1.3	2.6	15.4	57.7	17.9	7.7	1.3	0.0
学年別	1年	11.8	72.2	12.9	2.7	0.0	0.4	28.9	57.4	8.4	0.4	4.6	0.4
	2年	7.1	64.8	23.6	3.8	0.0	0.5	25.3	59.9	11.0	2.7	1.1	0.0
	3年	8.7	66.7	18.2	5.7	0.0	0.8	22.0	61.0	12.5	3.0	1.1	0.4
	4年	11.9	66.9	17.5	3.1	0.6	0.0	21.3	57.5	16.9	1.3	3.1	0.0
	大学院	6.4	55.1	24.4	10.3	1.3	2.6	15.4	57.7	17.9	7.7	1.3	0.0
性別	男性	9.3	64.0	19.2	6.1	0.2	1.2	24.5	58.3	11.1	2.8	2.8	0.4
	女性	8.9	70.4	18.2	2.1	0.3	0.0	24.1	57.0	15.5	1.7	1.7	0.0

今年度(09年)から、選択肢「経験していない」が追加になりましたので、05年07年との比較は参考値となります。

学生生活満足度(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)

		C.情報処理の設備について						D.実験・実習・演習等の設備について					
		とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない	無効	とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない	無効
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全学	09年	15.4	58.0	17.7	4.4	3.9	0.6	7.5	37.4	11.7	2.7	40.1	0.7
	07年	17.2	59.1	19.1	4.5	0.0	0.0	11.1	60.1	22.0	6.8	0.0	0.0
	05年	13.7	46.5	11.5	3.3	0.0	0.0	8.6	33.4	9.9	4.4	0.0	0.0
キャンパス	横浜	15.9	56.2	18.3	4.6	4.2	0.7	7.0	34.1	11.1	2.0	45.0	0.9
	湘南ひらつか	12.4	66.7	15.7	3.3	2.0	0.0	10.5	52.9	14.4	6.5	15.7	0.0
学部別	法	14.9	56.3	16.7	5.2	5.2	1.7	4.0	16.1	6.3	1.1	70.1	2.3
	経済	16.6	59.2	16.1	3.6	4.0	0.4	4.0	22.9	9.0	1.3	62.3	0.4
	経営	10.6	62.1	19.7	3.0	4.5	0.0	1.5	39.4	19.7	6.1	33.3	0.0
	外国語	16.8	56.6	15.9	1.8	8.0	0.9	5.3	38.9	9.7	1.8	44.2	0.0
	人間科	14.5	53.9	26.3	3.9	0.0	1.3	0.0	36.8	10.5	1.3	50.0	1.3
	理	13.7	71.2	11.0	4.1	0.0	0.0	13.7	68.5	9.6	6.8	1.4	0.0
	工	19.5	54.5	20.1	4.5	1.3	0.0	18.2	61.0	16.9	1.9	1.3	0.6
	大学院	9.0	53.8	20.5	10.3	6.4	0.0	14.1	43.6	19.2	7.7	15.4	0.0
学年別	1年	18.3	60.8	9.9	3.8	6.1	1.1	7.2	39.2	8.4	1.1	43.0	1.1
	2年	15.4	61.5	15.4	3.8	3.8	0.0	8.2	32.4	12.6	2.7	43.4	0.5
	3年	13.3	54.2	25.8	4.2	1.5	1.1	5.7	38.6	11.0	2.3	41.3	1.1
	4年	17.5	56.9	20.0	2.5	3.1	0.0	7.5	32.5	13.1	3.1	43.8	0.0
	大学院	9.0	53.8	20.5	10.3	6.4	0.0	14.1	43.6	19.2	7.7	15.4	0.0
性別	男性	17.0	55.5	18.0	5.9	3.0	0.6	10.1	36.2	13.4	3.2	36.2	0.8
	女性	15.1	59.5	17.5	1.7	5.8	0.3	4.8	37.5	7.2	1.7	48.1	0.7

今年度(09年)から、選択肢「経験していない」が追加になりましたので、05年07年との比較は参考値となります。

		E.学食について						F.学生の健康管理について					
		とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない	無効	とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない	無効
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全学	09年	17.7	45.1	22.8	11.2	3.0	0.2	8.1	49.9	21.3	3.5	16.3	0.9
	07年	15.7	44.2	27.4	12.7	0.0	0.0	11.0	58.3	24.9	5.7	0.0	0.0
	05年	14.7	39.5	19.1	9.2	0.0	0.0	8.6	23.9	10.1	4.7	0.0	0.0
キャンパス	横浜	20.5	48.4	20.4	7.2	3.2	0.2	8.7	49.3	20.3	3.5	17.4	0.9
	湘南ひらつか	4.6	28.1	35.3	30.1	2.0	0.0	5.2	51.6	26.1	3.3	12.4	1.3
学部別	法	19.5	53.4	19.5	4.6	2.3	0.6	6.9	43.1	23.0	5.2	20.1	1.7
	経済	17.9	52.0	21.5	6.7	1.8	0.0	10.8	49.3	19.3	2.7	17.5	0.4
	経営	1.5	24.2	37.9	34.8	1.5	0.0	3.0	54.5	25.8	4.5	10.6	1.5
	外国語	29.2	44.2	17.7	6.2	2.7	0.0	8.0	56.6	15.0	2.7	17.7	0.0
	人間科	27.6	38.2	18.4	10.5	5.3	0.0	11.8	52.6	21.1	3.9	9.2	1.3
	理	6.8	31.5	32.9	26.0	2.7	0.0	5.5	53.4	26.0	0.0	13.7	1.4
	工	19.5	47.4	20.1	7.8	4.5	0.6	8.4	51.9	21.4	2.6	14.3	1.3
	大学院	10.3	41.0	28.2	15.4	5.1	0.0	6.4	39.7	23.1	6.4	24.4	0.0
学年別	1年	25.9	48.7	16.0	6.1	3.0	0.4	5.7	55.1	18.6	2.3	17.1	1.1
	2年	19.2	42.9	23.1	10.4	4.4	0.0	8.8	45.1	25.8	3.3	16.5	0.5
	3年	14.4	44.7	25.8	14.0	0.8	0.4	6.4	53.8	21.2	2.7	14.4	1.5
	4年	14.4	45.0	26.9	10.0	3.8	0.0	15.0	43.8	18.8	5.0	16.9	0.6
	大学院	10.3	41.0	28.2	15.4	5.1	0.0	6.4	39.7	23.1	6.4	24.4	0.0
性別	男性	14.6	46.4	23.9	11.5	3.2	0.4	8.5	47.4	23.9	4.3	15.2	0.8
	女性	24.1	44.3	20.6	9.3	1.7	0.0	7.9	54.6	15.1	1.7	19.6	1.0

今年度(09年)から、選択肢「経験していない」が追加になりましたので、05年07年との比較は参考値となります。

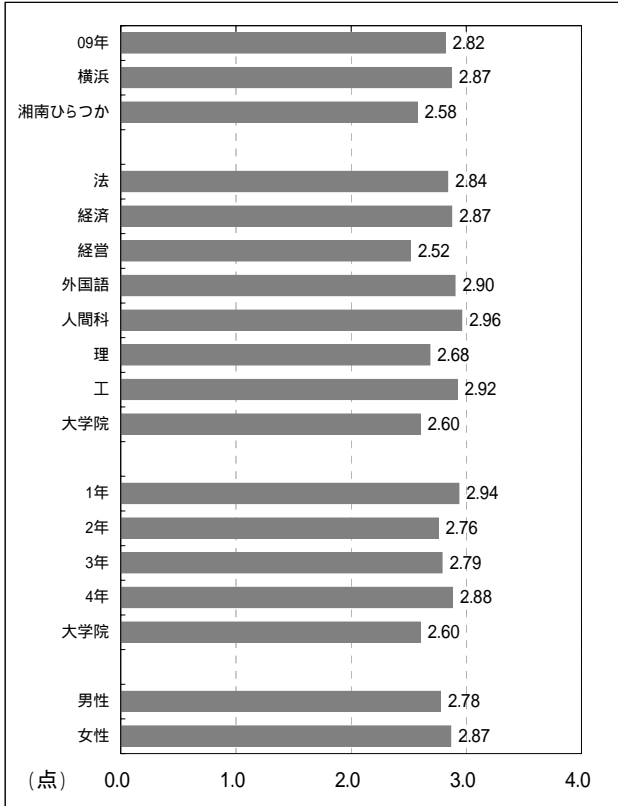
学生生活満足度(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)

		G.海外留学制度について						H.大学からの広報・掲示について					
		とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない	無効	とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない	無効
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全学	09年	2.9	12.8	6.4	2.4	75.1	0.5	4.5	44.9	34.9	10.5	4.7	0.5
	07年	10.0	50.5	28.3	10.7	0.0	0.0	6.4	49.9	33.0	10.6	0.0	0.0
	05年	4.7	21.8	11.2	7.5	0.0	0.0	4.0	25.4	25.7	8.2	0.0	0.0
キャンパス	横浜	2.7	11.6	5.7	2.5	76.9	0.6	4.6	44.2	34.7	10.6	5.3	0.6
	湘南ひらつか	3.3	17.6	10.5	1.3	67.3	0.0	4.6	47.1	35.3	11.1	2.0	0.0
学部別	法	1.1	6.9	2.3	1.7	87.4	0.6	1.7	42.5	38.5	9.8	6.3	1.1
	経済	3.6	12.1	4.5	2.2	76.2	1.3	8.1	40.4	35.9	11.2	4.0	0.4
	経営	4.5	21.2	13.6	1.5	59.1	0.0	6.1	50.0	30.3	10.6	3.0	0.0
	外国語	8.0	30.1	22.1	5.3	34.5	0.0	3.5	50.4	33.6	8.8	2.7	0.9
	人間科	1.3	7.9	0.0	2.6	88.2	0.0	3.9	60.5	27.6	6.6	1.3	0.0
	理	1.4	13.7	6.8	0.0	78.1	0.0	2.7	42.5	43.8	9.6	1.4	0.0
	工	0.6	7.1	3.2	1.3	87.0	0.6	3.2	40.3	33.8	10.4	11.7	0.6
	大学院	2.6	7.7	5.1	3.8	80.8	0.0	6.4	43.6	29.5	19.2	1.3	0.0
学年別	1年	2.7	13.7	6.1	1.1	75.7	0.8	4.6	47.5	35.7	6.8	4.6	0.8
	2年	3.3	14.8	7.7	3.3	70.9	0.0	6.0	42.9	39.6	8.2	2.7	0.5
	3年	4.2	7.2	6.8	1.9	79.2	0.8	3.4	43.2	35.6	12.5	4.5	0.8
	4年	0.6	18.8	6.3	3.1	70.6	0.6	4.4	45.0	28.8	12.5	9.4	0.0
	大学院	2.6	7.7	5.1	3.8	80.8	0.0	6.4	43.6	29.5	19.2	1.3	0.0
性別	男性	2.0	9.7	4.3	3.4	80.0	0.6	4.3	41.1	33.6	13.4	6.9	0.8
	女性	4.1	17.5	8.6	0.7	68.7	0.3	5.8	52.2	32.0	7.2	2.7	0.0

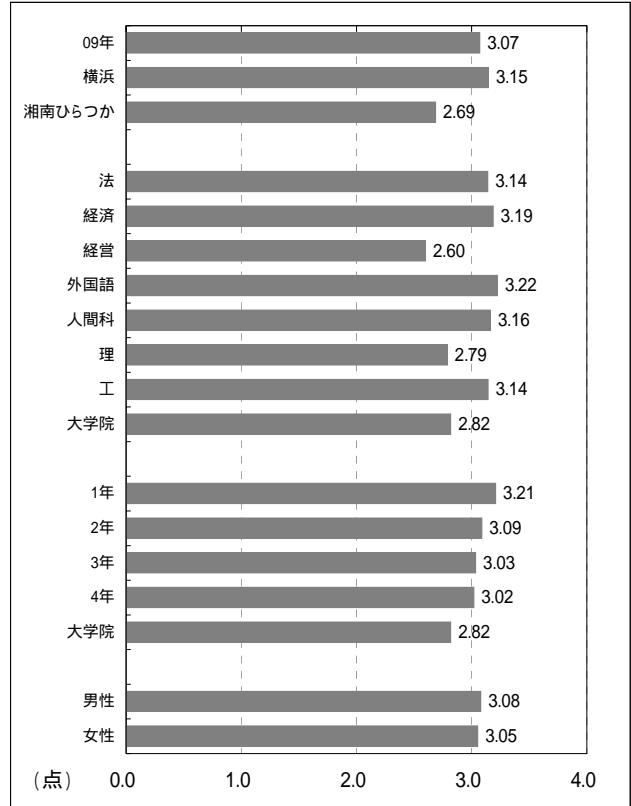
今年度(09年)から、選択肢「経験していない」が追加になりましたので、05年07年との比較は参考値となります。

学生生活満足度平均点(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)

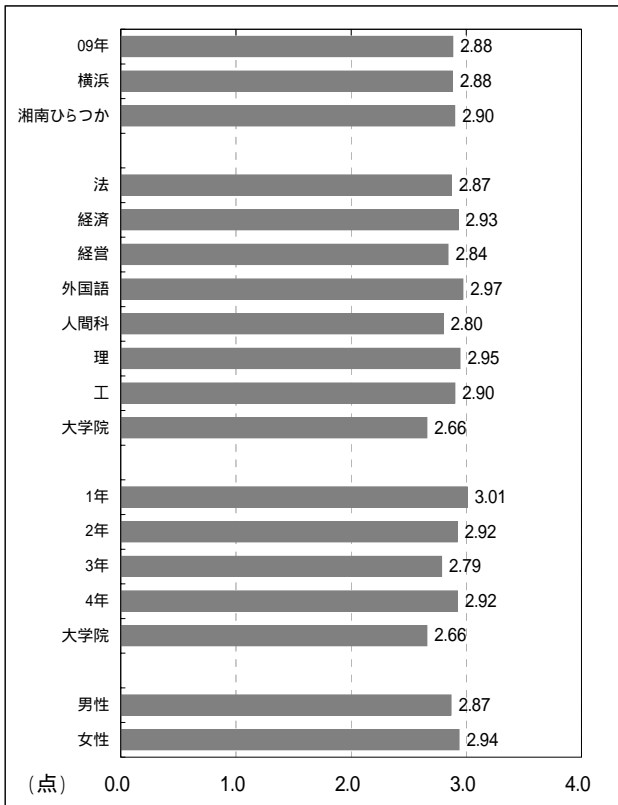
A.校舎などの施設について



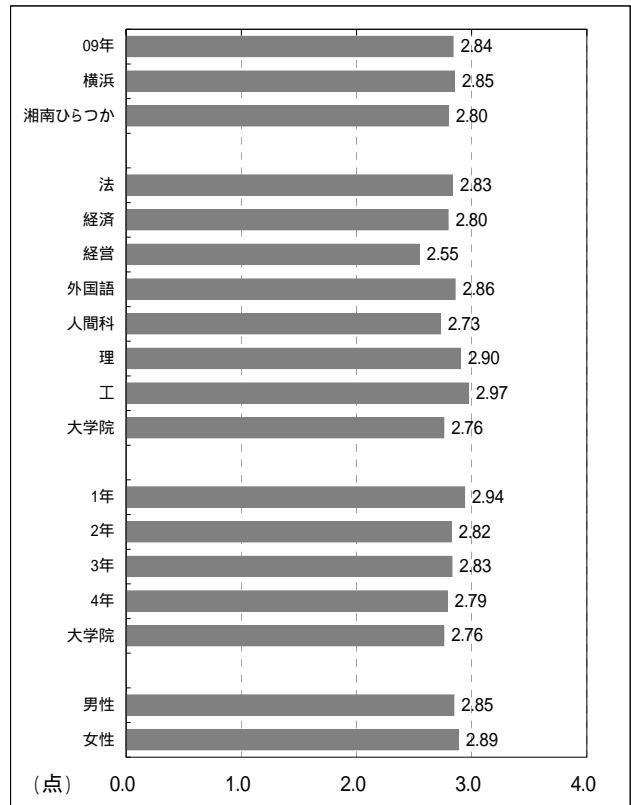
B.図書館の設備について



C.情報処理の設備について



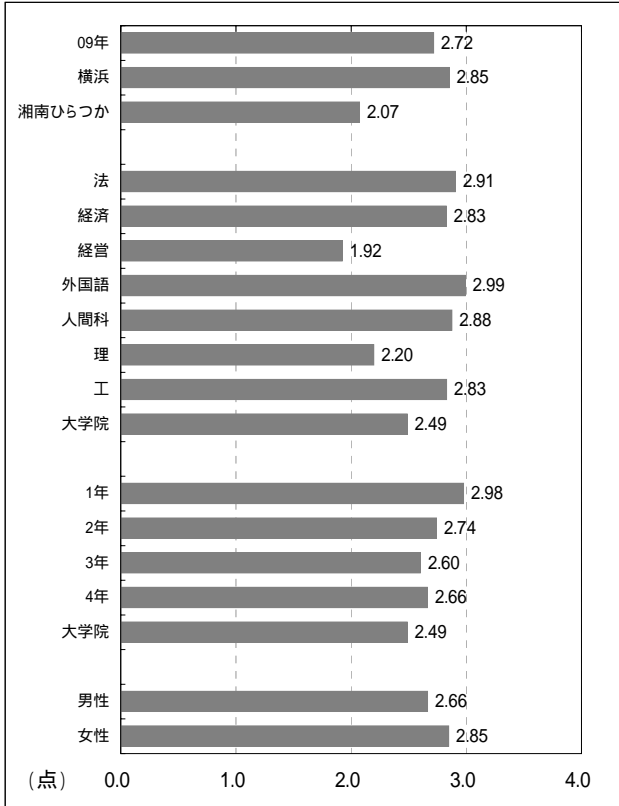
D.実験・実習・演習等の設備について



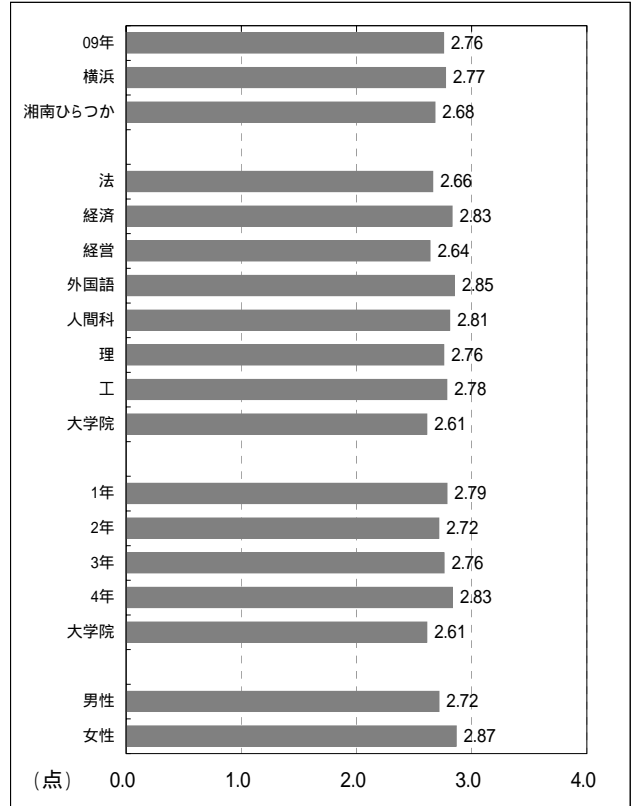
平均点は、「とても満足している」を4点、「まあ満足している」を3点、「あまり満足していない」を2点、「まったく満足していない」を1点として算出しています。「経験していない」に関しては、平均点を算出する母集団から除いています。

学生生活満足度平均点(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)

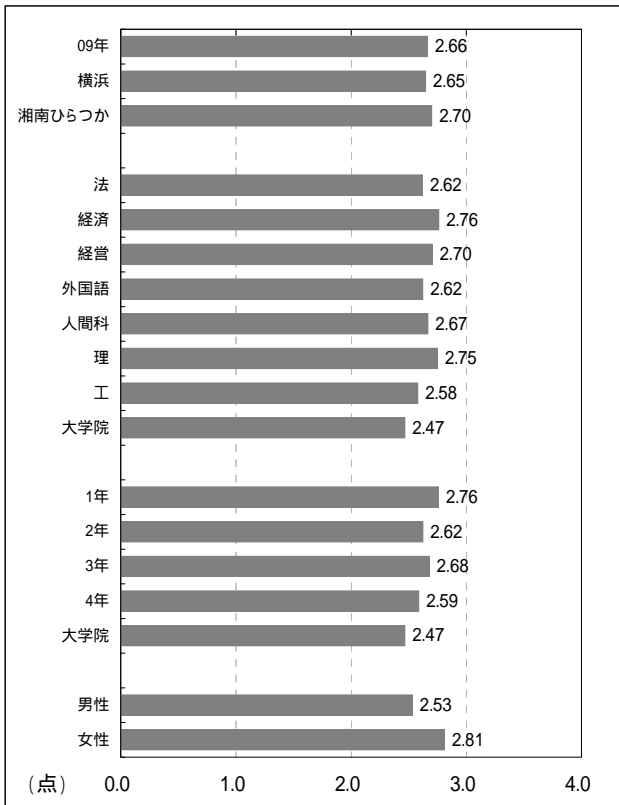
E.学食について



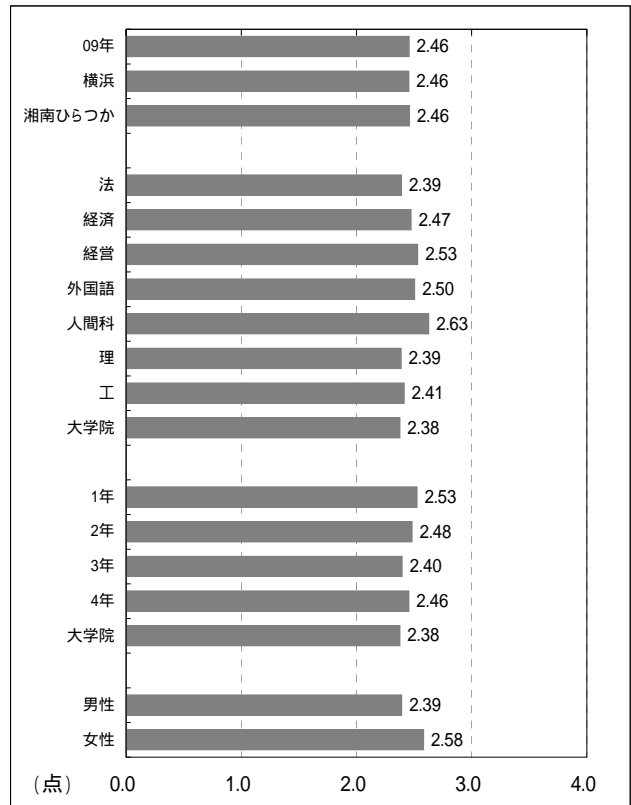
F.学生の健康管理について



G.海外留学制度について



H.大学からの広報・掲示について



平均点は、「とても満足している」を4点、「まあ満足している」を3点、「あまり満足していない」を2点、「まったく満足していない」を1点として算出しています。「経験していない」に関しては、平均点を算出する母集団から除いています。

2. 本学で身につけたいことと実現度について

Q27.あなたは本学でどのようなことを身につけたいと思っていますか。

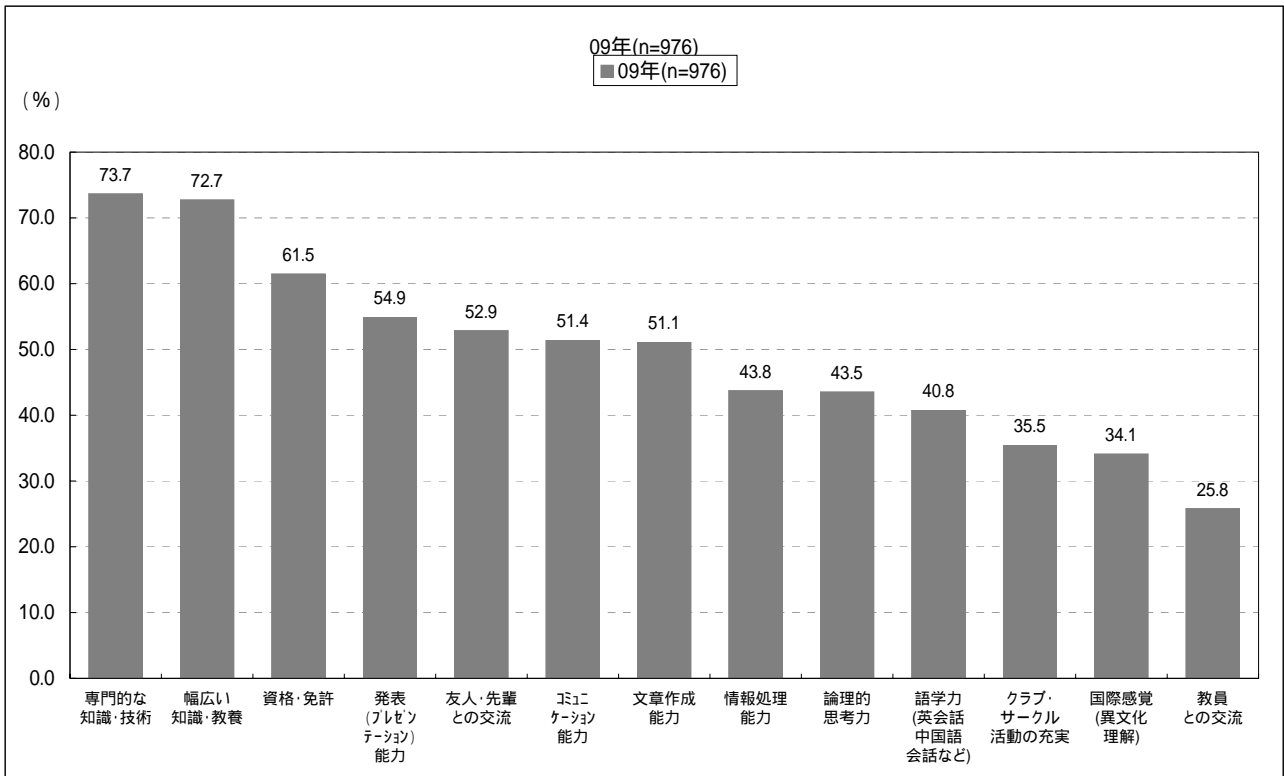
またそれは本学でどのくらい実現できると思いますか。身につけたいと思っている項目すべてにマークし、さらにマークした項目のみ、それが本学で実現できそうかどうか、該当する番号1つにマークしてください。

- ・ 次ページでは、グラフ項目の並び順を、全学で回答が多い項目を左から順に並べている。
 - ・ 全学で見ると、身につけたいと思っているのは、「専門的な知識・技術」が73.7%と一番多く、次いで「幅広い知識・教養」72.7%、「資格・免許」61.5%の順になっている。
- 身につけたいと思っている項目に対する実現度（「まあ実現できる」以上の回答率合計）では、「友人・先輩との交流」が89.7%と一番高く、次いで「クラブ・サークル活動の充実」84.4%、「専門的な知識・技術」76.9%となっている。
- 身につけたいと思っている割合（%）と実現度（%）を比較してみると、身につけたいと思っているが達成できないと思っている項目（身につけたい割合-実現度=マイナス）はなかった。

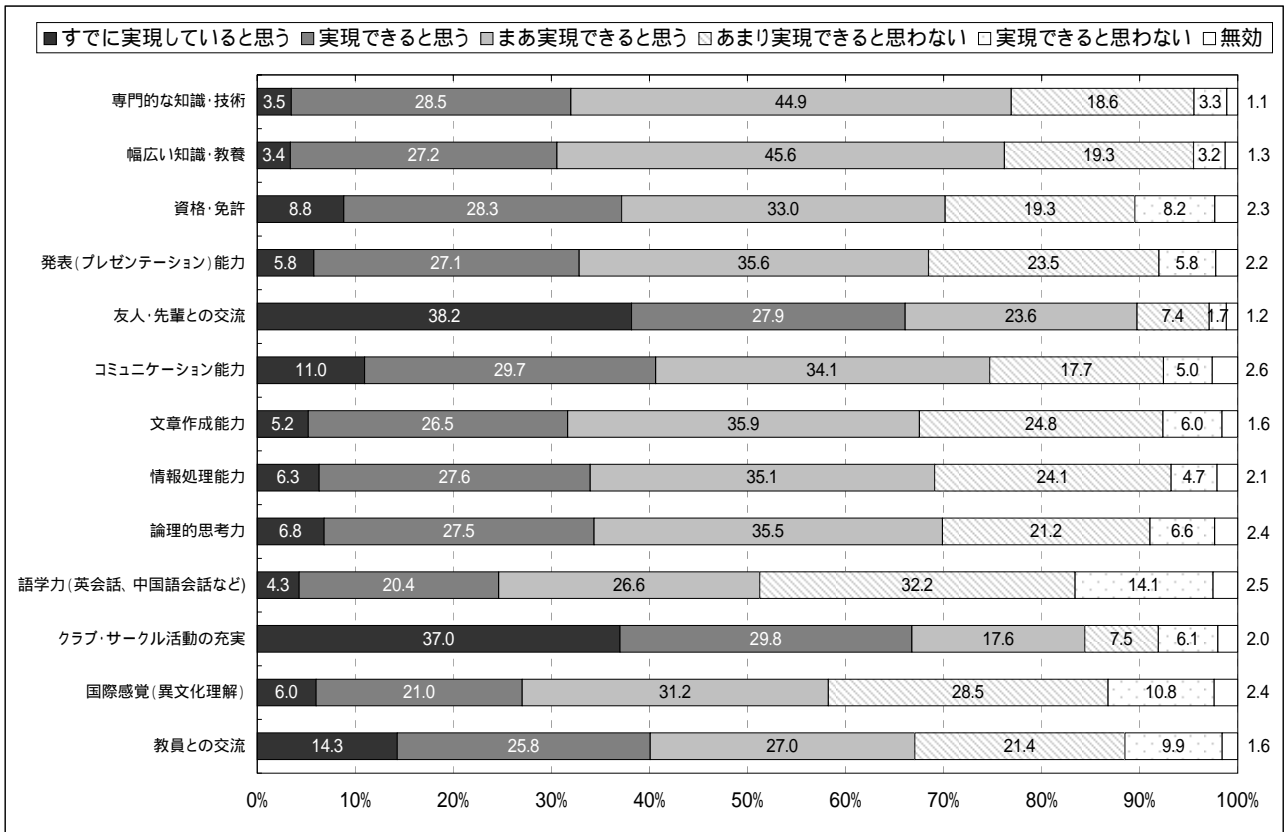
本学で身につけたいこと(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)

		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	
		専門的な知識・技術	幅広い知識・教養	国際感覚（異文化理解）	資格・免許	情報処理能力	コミュニケーション能力	論理的思考力	文章作成能力	発表（プレゼンテーション）能力	語学力（英会話、中国語会話など）	クラブ・サークル活動の充実	友人・先輩との交流	教員との交流	無効
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全学	09年	73.7	72.7	34.1	61.5	43.8	51.4	43.5	51.1	54.9	40.8	35.5	52.9	25.8	3.3
	07年	85.7	82.3	62.5	77.1	64.5	70.6	64.2	69.8	74.4	65.4	65.0	72.6	50.5	2.3
	05年	69.2	68.9	40.0	55.7	0.0	49.7	44.3	46.6	48.3	42.7	42.8	51.1	24.9	11.0
キャンパス	横浜	73.1	73.1	34.8	61.7	44.0	51.1	43.2	50.9	54.6	41.4	35.0	52.5	25.4	3.0
	湘南ひらつか	77.8	71.9	30.7	59.5	42.5	52.3	45.1	52.3	56.9	34.6	34.6	52.9	26.1	3.9
学部別	法	72.4	75.9	25.3	58.6	40.8	47.1	44.3	51.1	48.3	31.6	36.2	51.1	25.3	4.6
	経済	64.1	71.3	30.5	70.9	43.9	54.7	45.3	57.4	54.7	39.5	38.6	54.3	20.2	1.8
	経営	69.7	66.7	37.9	56.1	40.9	59.1	42.4	59.1	59.1	37.9	40.9	62.1	28.8	6.1
	外国語	69.0	73.5	78.8	69.0	34.5	57.5	38.1	49.6	58.4	85.8	39.8	54.9	23.0	1.8
	人間科	75.0	78.9	27.6	64.5	47.4	59.2	46.1	55.3	60.5	34.2	53.9	71.1	36.8	2.6
	理	83.6	75.3	21.9	64.4	43.8	47.9	45.2	46.6	52.1	28.8	28.8	45.2	23.3	2.7
	工	83.8	71.4	25.3	54.5	57.1	48.7	33.8	35.7	54.5	27.9	28.6	49.4	27.3	2.6
	大学院	85.9	70.5	32.1	41.0	35.9	35.9	60.3	59.0	60.3	39.7	9.0	34.6	29.5	5.1
学年別	1年	76.0	69.6	37.3	76.0	46.0	52.1	37.6	49.4	55.5	44.1	43.7	57.8	24.3	1.5
	2年	75.8	81.3	40.1	70.9	51.6	58.8	43.4	58.8	62.1	46.2	36.8	55.5	23.6	1.1
	3年	74.2	73.1	29.2	53.8	42.0	51.5	44.3	47.7	51.1	35.2	31.8	50.8	26.5	3.0
	4年	60.6	69.4	33.1	49.4	37.5	48.8	43.1	46.9	50.0	37.5	36.3	53.1	26.3	6.9
	大学院	85.9	70.5	32.1	41.0	35.9	35.9	60.3	59.0	60.3	39.7	9.0	34.6	29.5	5.1
	性別	男性	72.1	73.1	26.7	52.4	41.9	50.2	45.3	48.8	52.0	32.6	30.8	48.6	23.9
女性		74.2	74.2	42.3	71.1	41.9	50.5	40.9	55.3	58.1	53.3	40.5	59.8	27.5	1.7

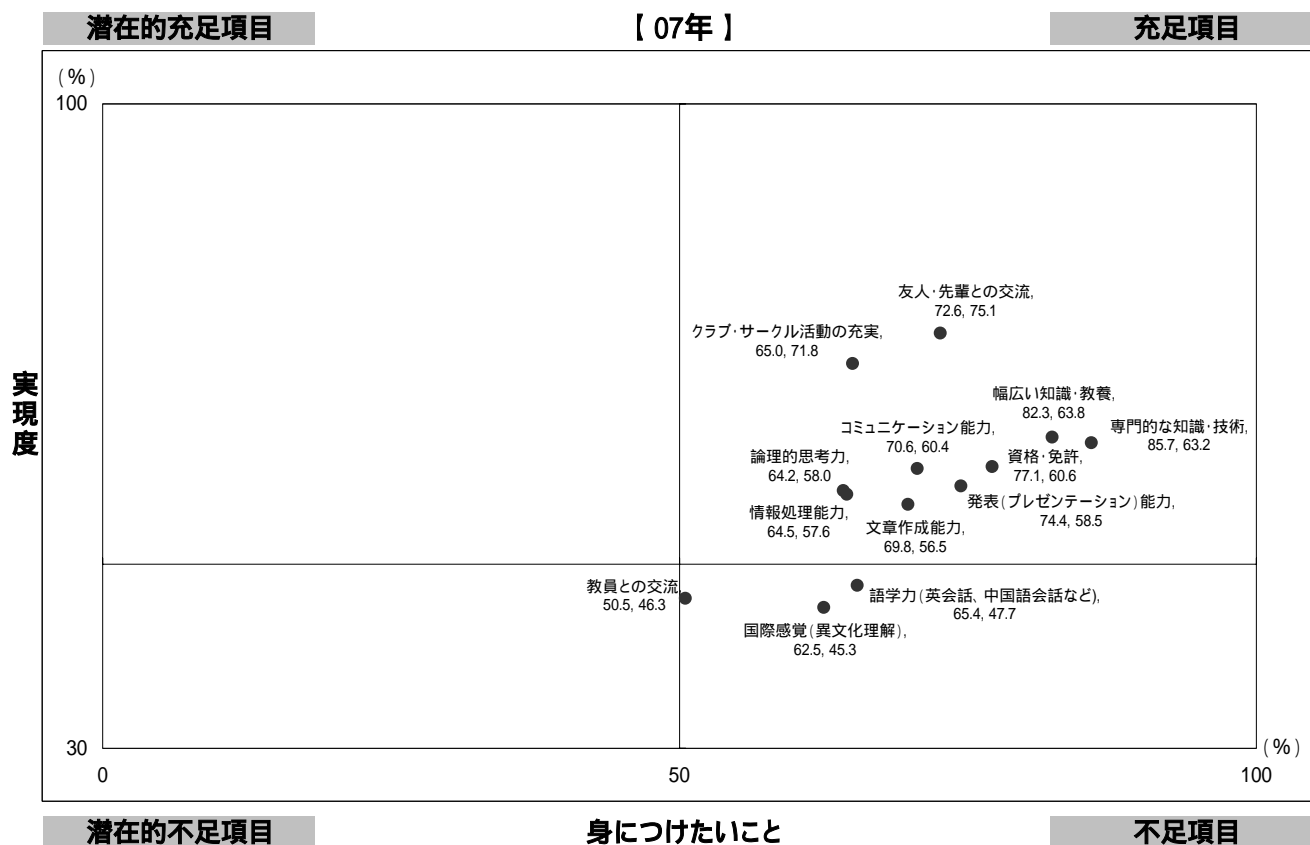
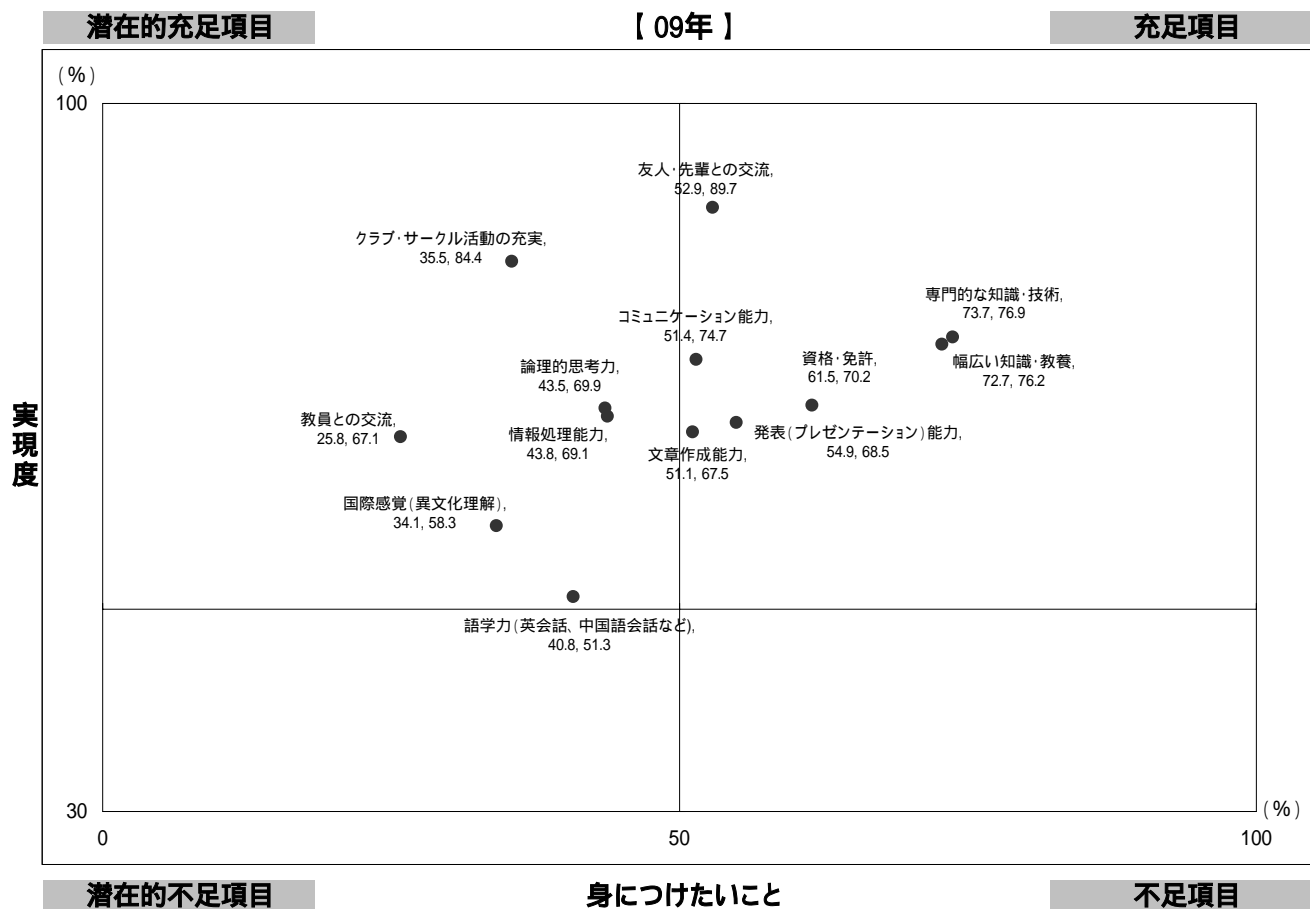
本学で身につけたいこと(全学)



本学での実現度(全学)



本学で身につけたいことと実現度の関係(全学)



神奈川大学についての満足度

1. 神奈川大学についての満足度について

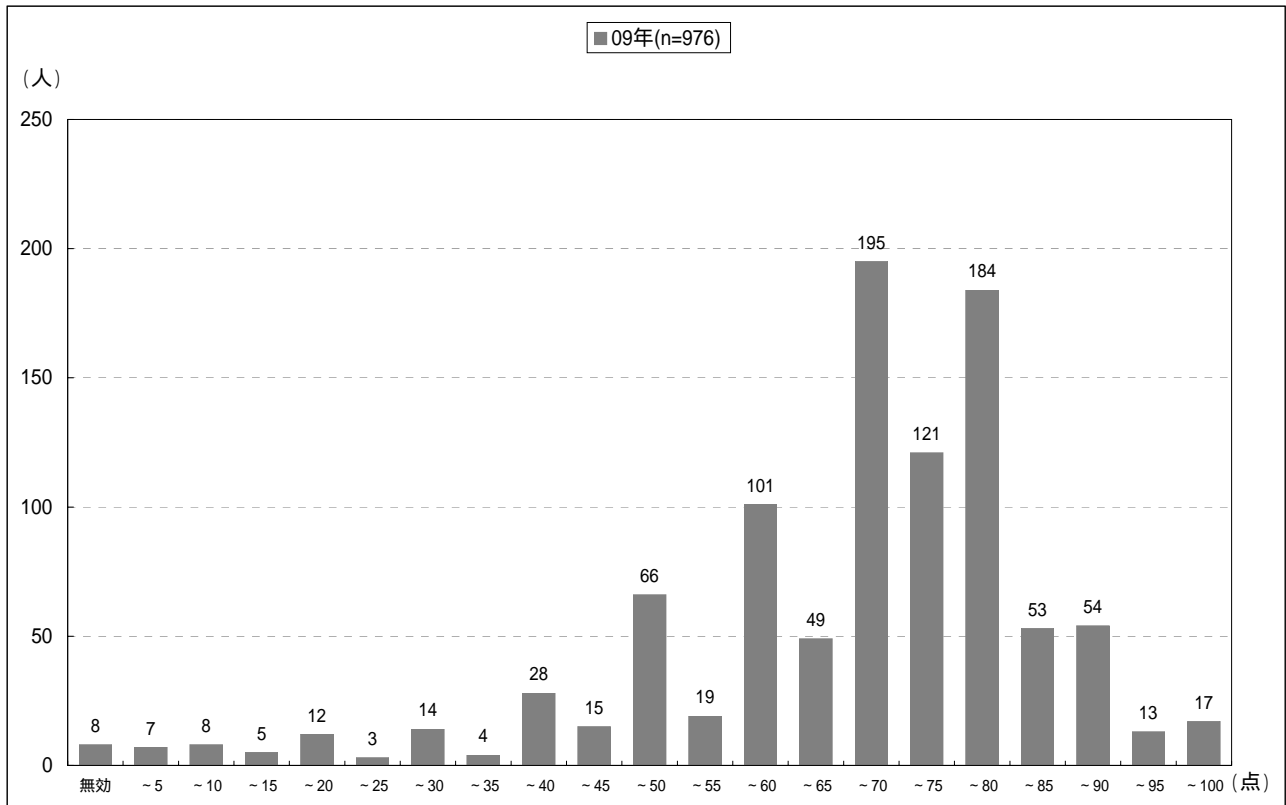
Q31.神奈川大学への満足度を点数で表すと何点ですか。

- ・ 全学で見ると、満足度の平均点は68.0点。若干ではあるが前回より上がっている。また60点以上と回答した人は、全体の7割に上っている。
- ・ キャンパス別にみると、平均点は横浜キャンパスの方が高い。次ページにある【満足度との相関関係】をみると、Q26-A校舎などの施設についての項目は、満足度との正相関が他の項目より高くなっている。
- ・ 学部別にみると、人間科学部、外国語学部で平均点が70点を上回っている。経営学部が61.7点で一番低い平均点になっている。
- ・ 学年別にみると、1年生の平均点が70.1点と一番高いが他の学年ではあまり変わらなかった。
- ・ 性別にみると、女性の方が男性よりも満足度が高いことがうかがえる。

神奈川大学についての満足度(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)

		平均点	~ 50点	~ 60点	~ 70点	~ 80点	~ 90点	~ 100点	無効
			%	%	%	%	%	%	%
全学	09年	68.0	16.6	12.3	25.0	31.3	11.0	3.1	0.8
	07年	66.0	20.0	13.1	25.3	26.1	10.0	4.1	1.6
	05年								
キャンパス	横浜	68.8	15.3	11.7	25.4	31.6	12.2	3.2	0.6
	湘南ひらつか	64.1	22.9	15.7	22.2	30.1	5.2	2.0	2.0
学部別	法	67.6	15.5	12.6	26.4	29.9	10.9	2.9	1.7
	経済	68.3	16.1	14.3	22.0	33.6	11.2	2.7	0.0
	経営	61.7	25.8	19.7	18.2	27.3	3.0	1.5	4.5
	外国語	71.3	14.2	6.2	31.9	27.4	15.0	5.3	0.0
	人間科	72.5	6.6	14.5	23.7	34.2	14.5	5.3	1.3
	理	65.7	20.5	15.1	23.3	34.2	5.5	1.4	0.0
	工	68.0	15.6	11.0	26.6	31.8	11.0	3.2	0.6
	大学院	66.6	23.1	6.4	24.4	30.8	14.1	1.3	0.0
学年別	1年	70.1	12.2	12.9	24.7	32.3	14.8	1.5	1.5
	2年	66.4	16.5	15.4	23.6	31.9	8.8	3.8	0.0
	3年	68.0	17.0	12.5	23.9	32.6	9.5	3.4	1.1
	4年	68.1	18.8	10.0	29.4	28.1	8.1	5.0	0.6
	大学院	66.6	23.1	6.4	24.4	30.8	14.1	1.3	0.0
性別	男性	66.8	19.0	11.5	24.7	32.6	8.3	3.2	0.6
	女性	70.5	13.4	10.0	27.5	28.9	16.5	3.1	0.7

神奈川大学についての満足度の度数分布(全学)



満足度(Q31)と各設問との相関関係(全学)

設問文		相関係数
Q13. 接授触業・以学外生の指導員	A. 授業が終わった後に気軽に質問ができる	0.270 *
	B. 学業や勉強法についての相談がしやすい	0.272 *
	C. 進路や就職についての相談がしやすい	0.292 *
	D. 個人的な悩み事等についての相談ができる	0.238 *
Q15 入学前課題の役立ち		0.299 *
Q20 学内窓口や施設の利用満足度		0.300 *
Q26. 学生生活での満足度	A. 校舎などの施設について	0.460 *
	B. 図書館の設備について	0.308 *
	C. 情報処理の設備について	0.273 *
	D. 実験・実習・演習等の設備について	0.374 *
	E. 学食について	0.386 *
	F. 学生の健康管理について	0.301 *
	G. 海外留学制度について	0.390 *
	H. 大学からの広報・掲示について	0.354 *

設問文		相関係数
Q27. 本学での実現度	A. 専門的な知識・技術	0.344 *
	B. 幅広い知識・教養	0.397 *
	C. 国際感覚(異文化理解)	0.281 *
	D. 資格・免許	0.225 *
	E. 情報処理能力	0.301 *
	F. コミュニケーション能力	0.263 *
	G. 論理的思考力	0.368 *
	H. 文章作成能力	0.321 *
	I. 発表(プレゼンテーション)能力	0.241 *
	J. 語学力(英会話、中国語会話など)	0.281 *
	K. クラブ・サークル活動の充実	0.266 *
	L. 友人・先輩との交流	0.305 *
	M. 教員との交流	0.373 *

全ての相関係数の信頼度を測るために有意差検定を行っております。有意確率は両側検定で5%以下の場合「*」を表示しています。